2023 年 3 月改訂版

福井大学インフラ長寿命化計画
（個別施設計画）

2020年（令和２年）２月

国立大学法人福井大学

福井大学インフラ長寿命化計画（個別施設計画）

<目　　次>

Ⅰ．はじめに

1.作成の目的・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1

2.目指すべき姿・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1

Ⅱ．施設の現状について

1.建物の老朽状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・2

2.ライフラインの老朽状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・2

3.主要な個別施設（部位）の整備需要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・4

4.施設関連の予算　　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・5

Ⅲ．個別施設計画の策定

1.対象施設・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・7

2.計画期間・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・7

Ⅳ．個別施設の点検・評価

1.個別施設の点検・診断・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・8

2.性能評価システムの策定・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・8

3.設備等の更新計画・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・8

Ⅴ．長寿命化の実施計画

1.優先順位の考え方・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・9

2.施設再生型リノベーション（長寿命化改修）計画の策定について・・・・・・・9

３.長寿命化改修に係る基本的考え・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・9

４.ライフライン再生計画・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・9

５.大規模改修・改築サイクルの基本的考え・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１０

６.重点的に更新・改修すべき個別施設（部位）・・・・・・・・・・・・・・・・・１２

７.個別施設の更新計画・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１３

８.大規模改修・改築のライフサイクルコストと予算の確保状況・・・・・・・・１４

９.施設維持・更新のライフサイクルコスト・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１５

10.コスト縮減と予算確保の取組について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１６

Ⅵ．施設再生型リノベーション（長寿命化改修）計画

１．建物の現状把握とサイクル・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１８
（１）建物の現状把握・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１８
（２）建物の評価と整備のサイクル・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１８
２．修繕履歴・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２３
（１）修繕履歴から見える現状の問題点・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２３
３．大規模改修・改築計画・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２４
（１）建物の大規模改修・改築計画・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２４
４．中規模（営繕）改修計画・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２５
（１）中規模（営繕）改修改修の全体計画・・・・・・・・・・・・・・・・・・２５
（２）屋上防水、外壁、受変電設備、トイレの個別改修・更新計画・・・・・２６
５．エコ改修計画・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・４１
（１）エコ改修の全体計画・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・４１
（２）照明設備、空調設備の個別改修・更新計画・・・・・・・・・・・・・・４２
６．ライフライン改修計画・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・４９
（１）ライフライン改修の全体計画・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・４９
（２）ライフラインの個別改修・更新計画・・・・・・・・・・・・・・・・・・５０

改訂履歴

・令和２年２月

福井大学インフラ長寿命化計画（個別施設計画）を策定

・令和３年３月

施設整備事業の完成や施設整備計画の更新等により、福井大学インフラ長寿命化計画（個別施設計画）を改訂

・令和４年３月

施設整備事業の完成や施設整備計画の更新等により、福井大学インフラ長寿命化計画（個別施設計画）を改訂

・令和５年３月

施設整備事業の完成や施設整備計画の更新等により、福井大学インフラ長寿命化計画（個別施設計画）を改訂

Ⅰ．はじめに

１．作成の目的

国立大学法人等においては、昭和40年代から50年代に学生定員増への対応や新構想大学設置等により整備された膨大な施設の更新時期が到来している。また、施設整備や維持管理の基盤的な経費である施設整備費補助金や運営費交付金は減少傾向にある。本学においても同様の問題が生じており、施設の老朽化がこのまま進行すれば、教育研究活動への支障や人的被害の発生が危惧されている。

こうしたことから、政府全体の取組として、2013年（平成25年）11月に策定された「インフラ長寿命化基本計画」（インフラ老朽化対策の推進に関する関係省庁連絡会議決定）を踏まえ、本学では、インフラの維持管理・更新等を着実に推進するための中期的な取組の方向性を明らかにする計画として、2016年（平成18年）３月に「福井大学インフラ長寿命化計画（行動計画）」（以下「行動計画」という。）が策定された。（令和３年度に改訂）

この「行動計画」に基づき、大学の理念、教育・研究、診療、社会貢献等における目標を具現化するための施設の整備、維持管理及びこれらにかかる**トータルコストの縮減や予算の平準化を実現するための個別施設毎の具体の対応方針を定める計画として、「福井大学インフラ長寿命化計画（個別施設計画）」（以下「個別施設計画」という。）が策定された。**文部科学省の「行動計画」では、5年間を対象としていることから、「個別施設計画」についても5年ごとに策定し、事業更新等に伴い毎年見直しを行うこととする。

なお、「個別施設計画」では、計画期間を定めたうえで、＜施設再生型リノベーション（長寿命化改修）計画＞における更新期間の設定、改修・建替等メンテナンスサイクルの構築を行い、個別施設毎の具体的な対応方針を定める施設計画を立て、「施設再生型リノベーション（長寿命化改修）計画」、「ライフライン再生計画」といった各種施設整備事業計画等の改善計画を策定することとする。また、大規模改修・改築計画を示すものとして、別に「施設整備（大規模改修・改築）計画編」を策定している。

２．目指すべき姿

「個別施設計画」では、大学施設のトータルコスト縮減や予算の平準化を図り、戦略的な維持管理・更新等が行われるよう予算計画や予算確保の手法も含めて本学施設の将来の目指すべき姿を示すものとし、計画に基づいた施設整備や維持管理により、持続可能で活力のある本学の未来を実現するものとする。

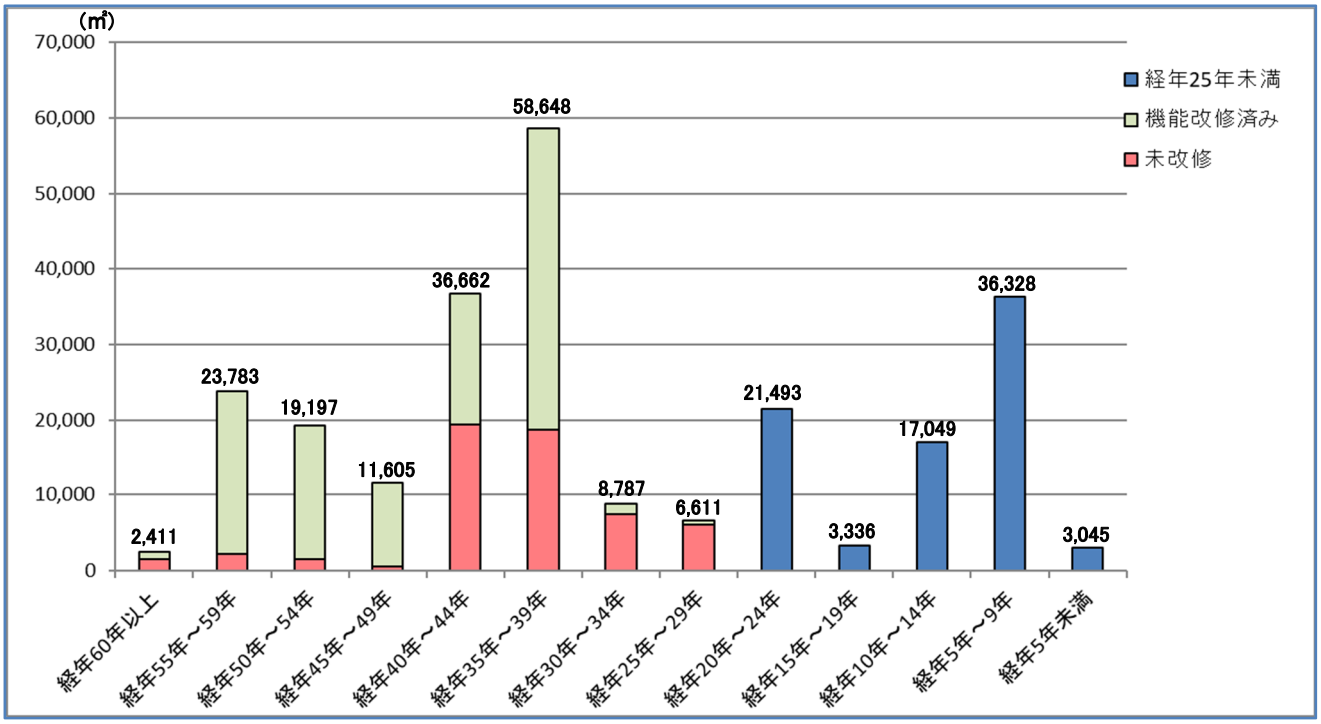
Ⅱ．施設の現状

１．建物の老朽状況

文京キャンパスは、昭和40年代の学科新設や学生定員増への対応により整備された施設が多く、経年40年を超える建物が全体の59%となっている。また松岡キャンパスは、昭和55年度に新設医科大学として整備されたことから、経年30年を超える建物が全体の64%となっている。さらに附属学校においても老朽化建物が存在しており、建物の老朽化は本学の重要課題となっている。

また、全キャンパス建物のうち、経年30年以上の未改修建物も保有面積の20%を超えていることから、教育・研究活動への支障や人的被害の発生が危惧されている。

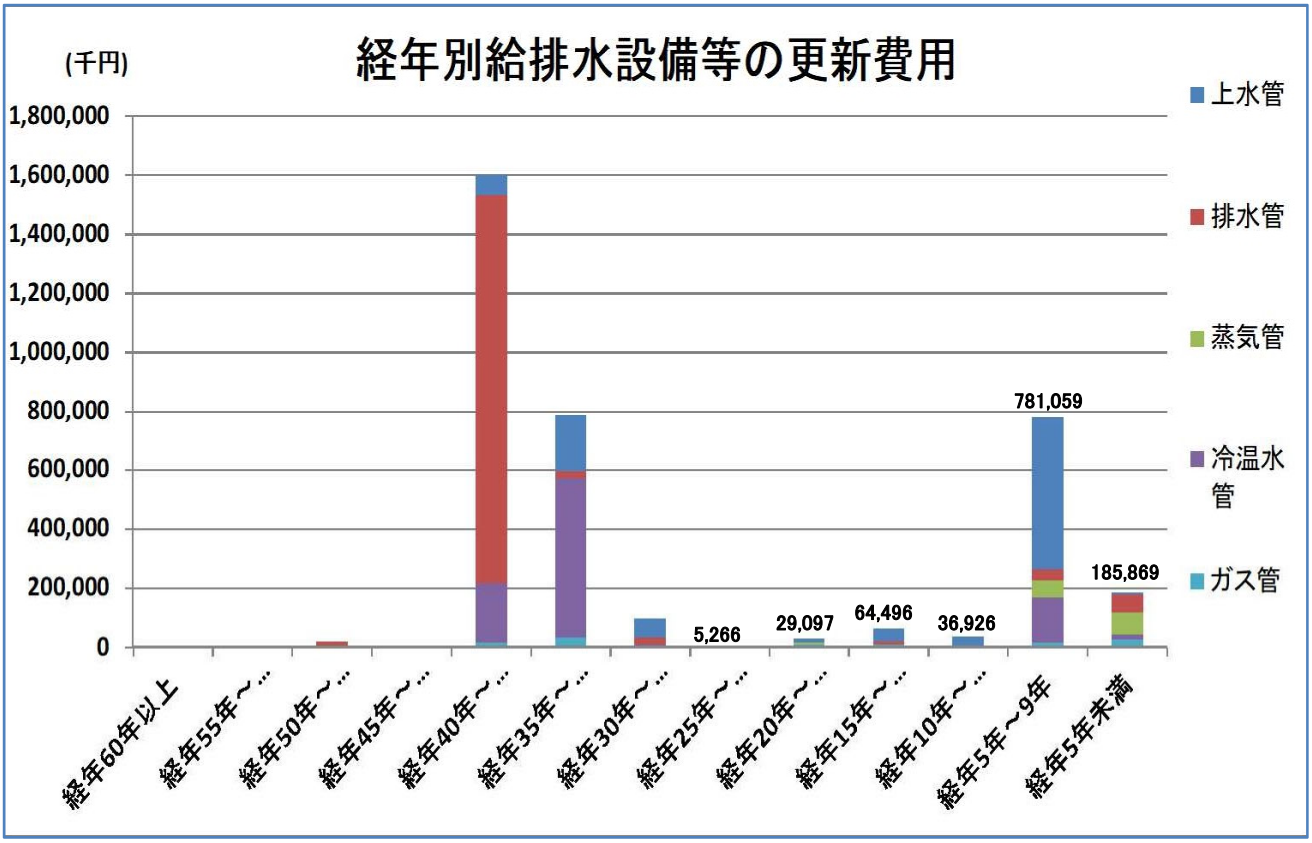
【図表Ⅱ－１：福井大学の経年別建物保有面積】



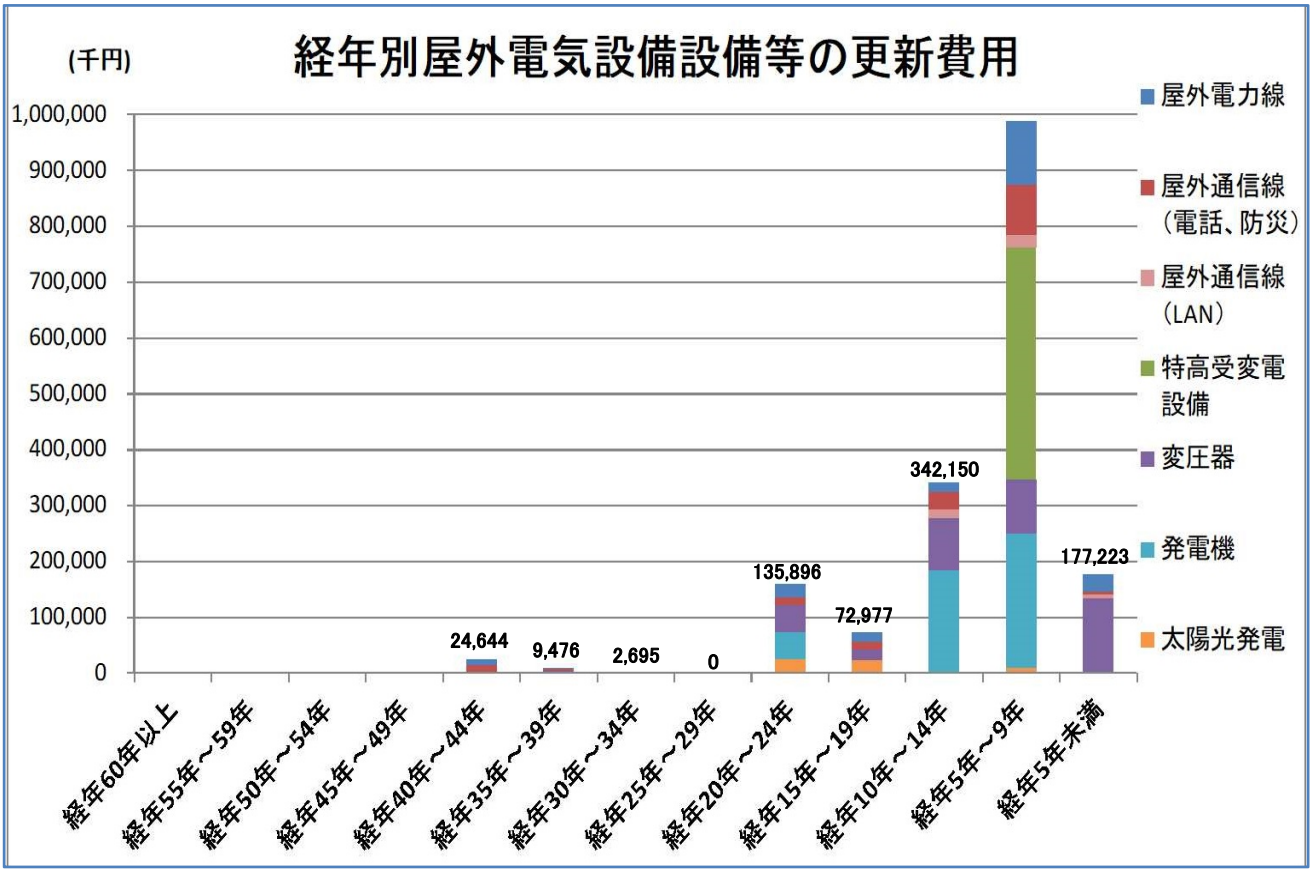
2．ライフラインの老朽状況

文京キャンパスは、近年のライフライン再生（給排水設備）事業により、経年40年を超える屋外給排水・蒸気・ガス管等の設備はすべて更新された。一方で、松岡キャンパスは、昭和55年度に開学し、昭和58年度に附属病院が開院していることから、経年40年を超える屋外給排水・蒸気・ガス・冷温水管等の設備が全体の50%を占めており、教育・研究・診療活動に支障をきたしている。さらに附属病院を抱えていることから人的被害の発生も危惧され、早急な更新・改修が必要となっている。

【図表Ⅱ－２：福井大学の経年別保有設備（屋外給排水等設備）】



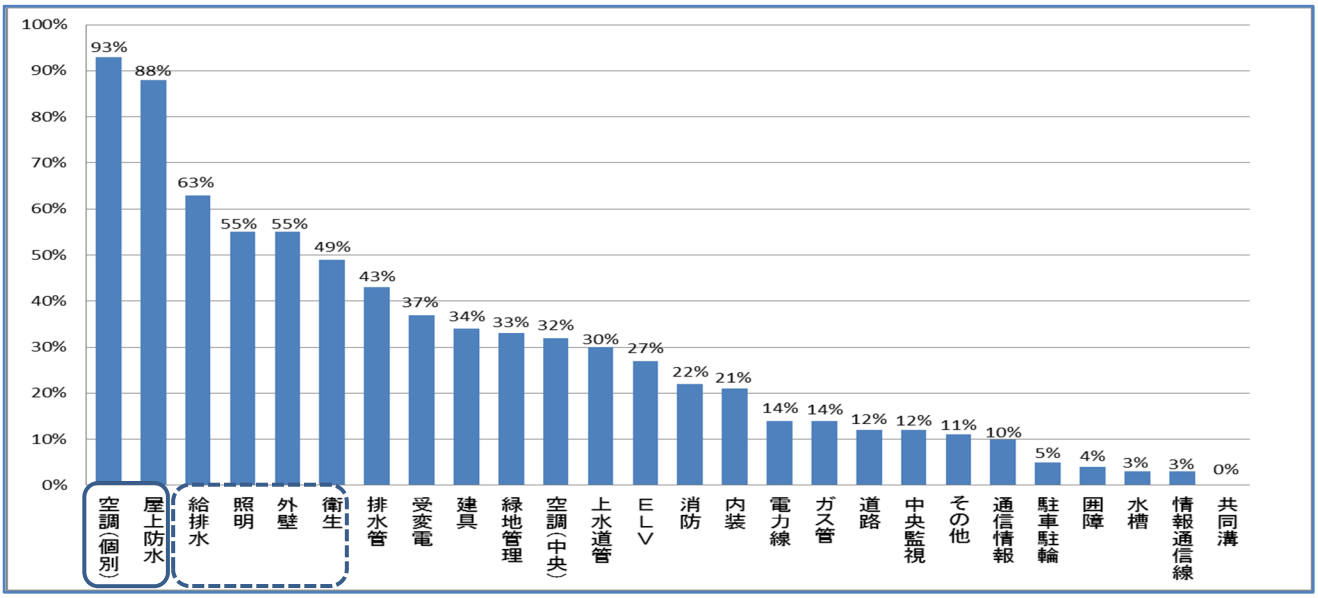
【図表Ⅱ－３：福井大学の経年別保有設備（屋外電気設備）】



3. 主要な個別施設（部位）の整備需要

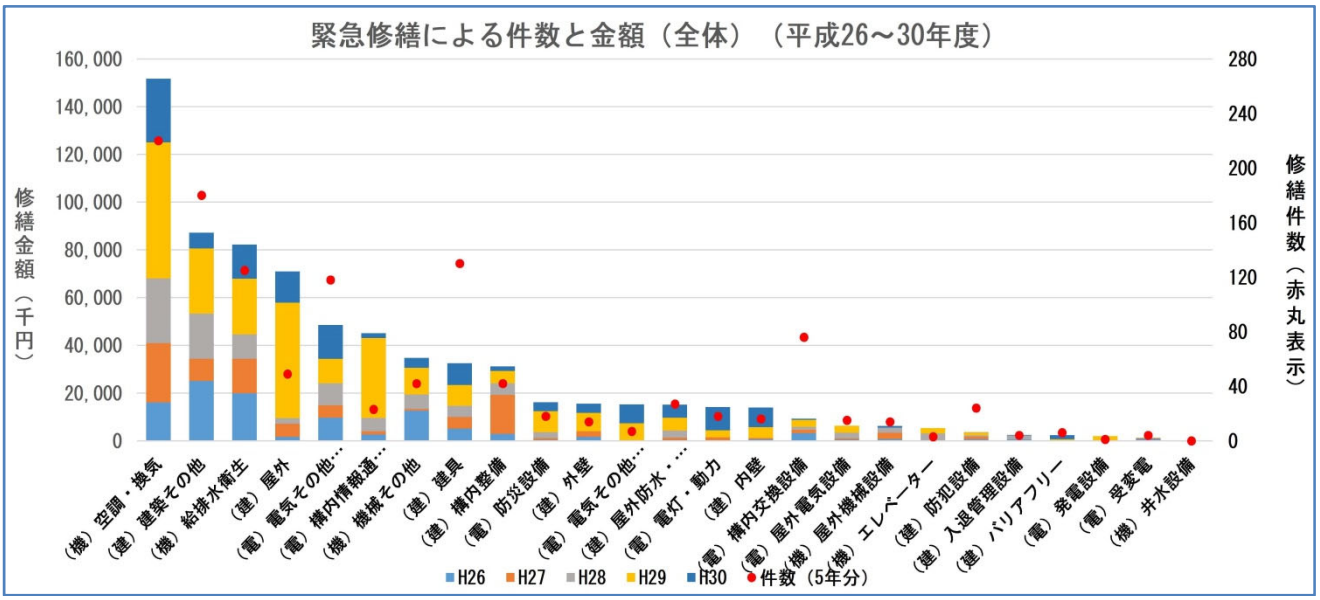
文部科学省が全国の国立大学法人等を対象に実施した「国立大学法人等施設の老朽化等に関するアンケート調査」データによれば、整備需要が多い個別施設として「空調設備（個別）」、「屋上防水」、「給排水設備」、「照明設備」、「外壁」の順に挙げられており、これは省エネ対策や男女比等の変化によるトイレ改修を除けば本学の整備状況とも一致しており、実績として20～30年程度で更新しているケースが多い。

【図表Ⅱ－４：施設の維持管理において整備需要が多い部位】



※「平成 30 年 1 月 31 日 国立大学法人等施設の老朽化等に関するアンケート調査」データによる

【図表Ⅱ－５：本学の緊急修繕による件数と金額】



※1. 本学の緊急修繕の額においても、空調設備、、給排水設備の更新・改修額は多い。また、照明は電気その他（弱電）の多くを占め、各項目に分散しているトイレ改修は集計すると約 35,000 千円となった。なお、屋上防水と外壁については、この期間は少なかったが、次年度は大規模な改修を予定しており全体に占める割合は大きい。
※2. 建築その他、機械その他の項目には、用途・機能変更等による改修を含む。

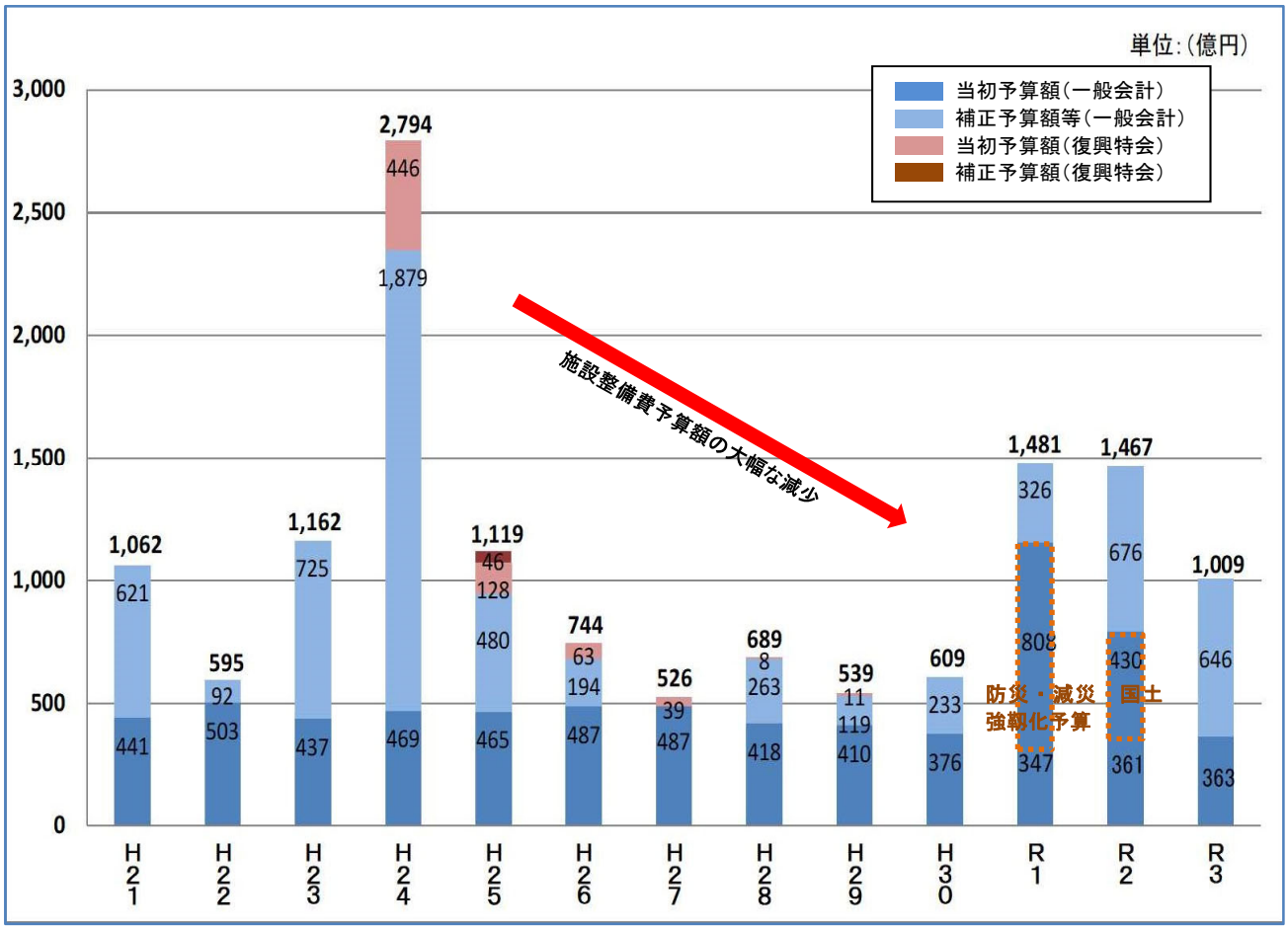
4．施設関連の予算

施設関連の予算は、大規模な施設整備費補助金予算等による建物の新築や大規模改修およびライフライン等の基幹・環境整備等の予算と、施設費交付金や自己資金による施設維持管理等に必要な主要な部位の更新・改修等の予算、一般修繕費や保守管理等の予算とがあり、このうち新築・大規模改修等にかかる施設整備費予算額は近年大幅な減少が続いていた。また、施設維持管理等にかかる交付金等の予算も近年厳しくなっている。

本学では、平成29年度から令和３年度までの５年間平均で、施設整備等の予算額は約7.8億円であった。また、経常的に必要な施設維持管理等の予算額は、令和３年度で10.7億円、光熱水費は8.6億円となっているが、経年30年以上の未改修建物が保有面積の21%を占めていることから、今後、これらの予算確保は喫緊の課題である。

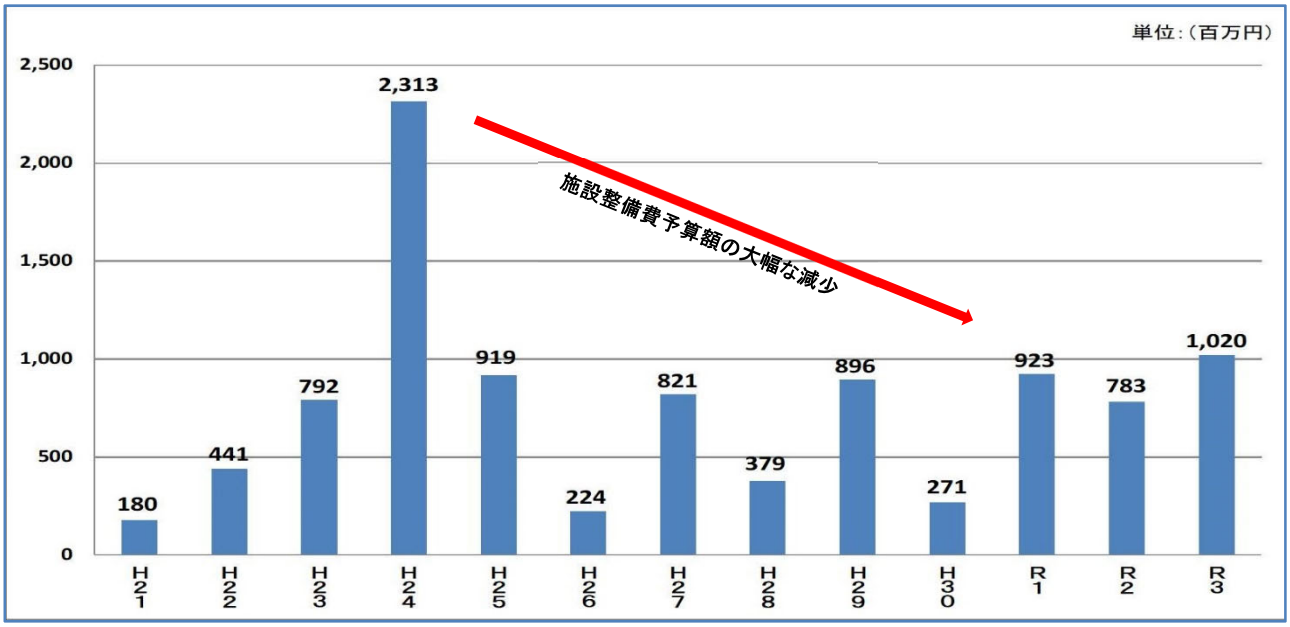
「個別施設計画」においては、長寿命化や適切な「メンテナンスサイクル」を構築すること等によりトータルコストの縮減を図っていくが、新たな取り組み等により予算の確保にも努めていくこととする。

【図表Ⅱ－６：国立大学等施設の施設整備費予算額の推移】

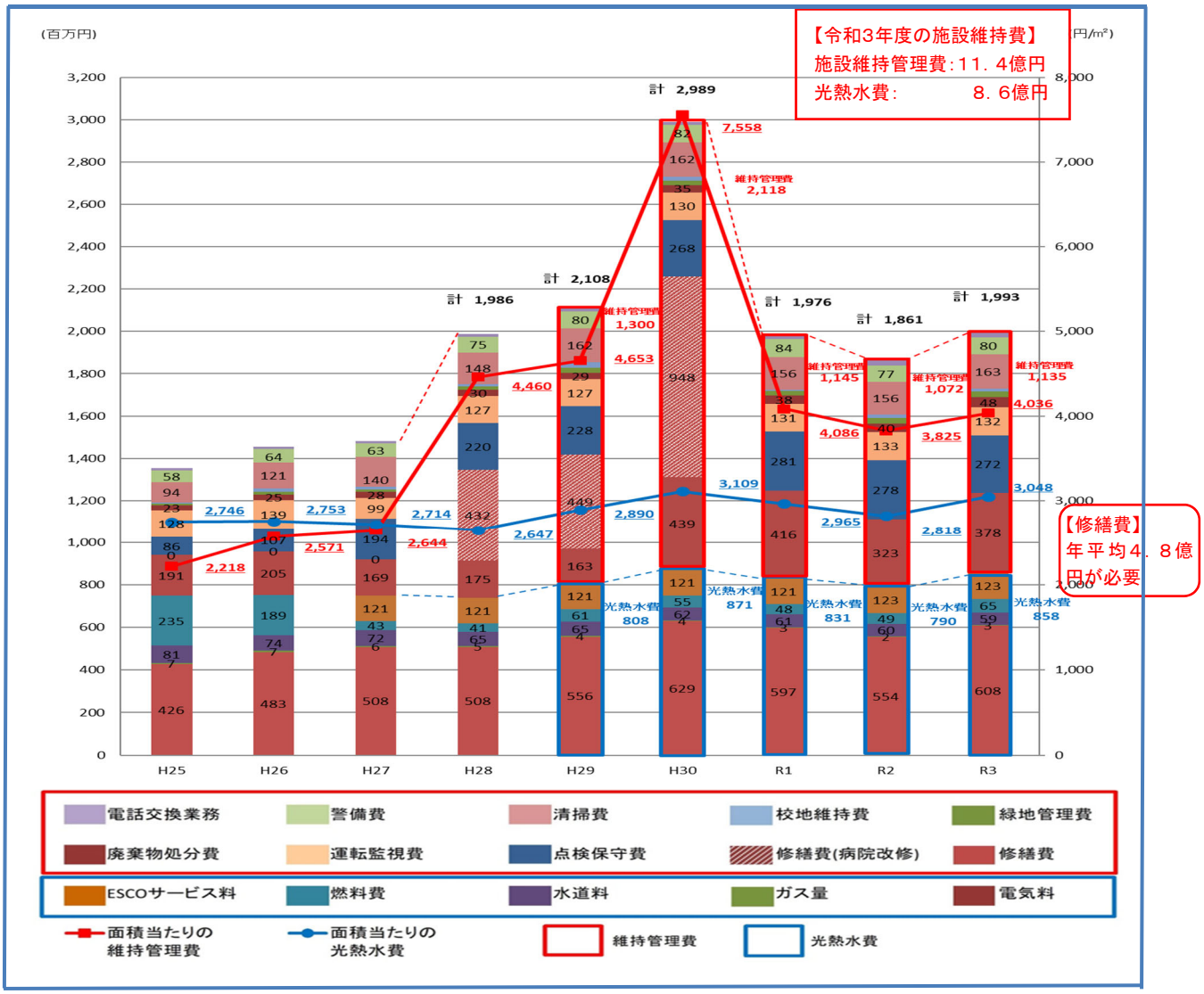


※令和４年１月28日国立大学法人等施設整備に関する説明会資料による

【図表Ⅱ－７：本学の施設整備費予算額の推移】



【図表Ⅱ－８：本学の維持管理費・光熱水費の推移】



Ⅲ．個別施設計画の策定

１．対象施設

対象施設は、「福井大学インフラ長寿命化計画（行動計画）」で定めた、職員宿舎を除く本学が保有するすべての施設とする。

○学生、生徒、教員等が教育・研究及び診療のために常時活動する建物及び附帯する設備

○教育研究活動の基盤となるライフライン等の基幹設備

計画の策定に当たっては、各施設の維持管理・更新等に係る取組状況や利用状況に鑑み、個別施設のメンテナンスサイクルを計画的に実行する上で最も効率的・効果的と考えられる計画策定の単位や、建物あるいは個別施設の分類を設定の上、その単位毎に計画を策定する。

２．計画期間

計画期間は、以下の通りとする

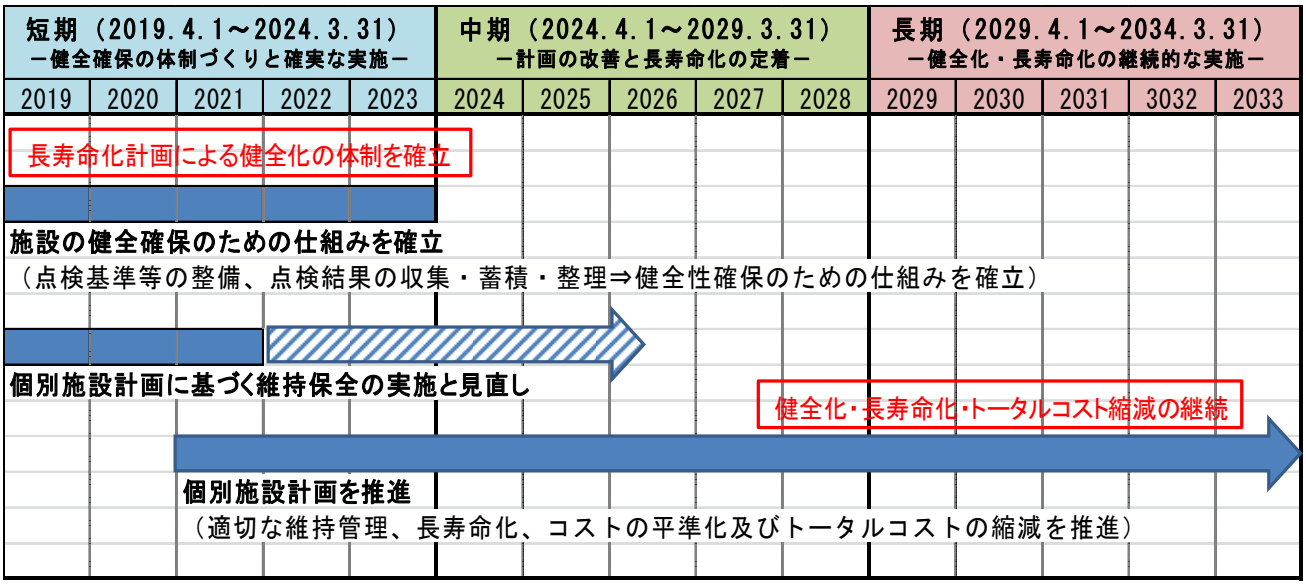
Ⅰ．短期：施設の健全確保の体制づくりと確実な実施・・・・・・（2019年度～2023年度）

Ⅱ．中期：「個別施設計画」の改善と長寿命化の定着・・・・・・（2024年度～2028年度）

Ⅲ．長期：施設の健全化・長寿命化の継続的な実施・・・・・・（2029年度～2033年度）

さらに、長寿命化計画の継続的取組により、健全化・長寿命化・トータルコストの縮減を推進する。

このなかで、短期（2023年度まで）の期間において、施設の健全確保のための体制を確立する。また、この期間において、施設ごとに策定した「個別施設計画」をまずは実行し、その実施状況を踏まえて、中期及び長期の取り組みに反映させる。



Ⅳ．個別施設の点検・評価

１．個別施設の点検・診断

個別施設の状態については、

建物関係　　：12条点検報告書、共通施設・設備調査表及び現地調査等
設備・ライフライン関係：12条点検報告書、保全台帳・保全計画等

により、経年数や運転時間の他、点検・診断の結果、修繕・更新の履歴、事故・故障の発生状況の収集・蓄積を把握する。点検・診断によって得られた個別施設の状態について、施設毎に整理する。なお、点検・診断を未実施の施設については、点検実施時期を明記する。

２．性能評価の実施

個別施設の状態等を把握したうえで、主要な建物について、国立大学法人等の対象建物が施設として備えるべき機能とその水準に照らして、どの程度の水準であるかを評価する性能評価を行い、詳細な状態等を把握する。

○性能評価の基本的な考え方

・評価は、国立大学施設が備えるべき機能とその水準に照らして、対象建物がどの程度の水準にあるかを判断できること。
・評価結果は、施設整備業務のエビデンスの一つとして活用できること。また、国立大学全体の施設整備需要の推計にも活用できること。
・国立大学法人の負担軽減のため、極力簡便な方法で実施できること。
・評価は、原則として棟単位でできること。
・大規模改修を実施した際に、改修前後の比較がよくわかること。

○評価項目の設定

・評価指標として次の４つの大項目を設定し、これらを総合化して全体評価を行う。
　① 建物構造等に関する指標　　：建物の構造や老朽状況により安全かどうかを評価
　② 個別施設（部位）の老朽に関する指標：個別施設の老朽化がどの程度進行しているかを評価
　③ 低炭素化に関する指標　　：建物の環境対策がどの程度の水準にあるかを評価
　④ 教育研究基盤や居住環境に関する指標：教育研究の基盤となる機能が確保されているか、使用者にとって適切な室内環境かを評価
・各項目の内容は、既存の評価手法である建築環境総合性能評価システム（ＣＡＳＢＥＥ）などを参考にして構成し、項目数を極力圧縮するなど簡便に実施できるようにする。

３．設備毎の更新計画

個別施設の状態等を把握したうえで、主要な設備について、経年状況と更新に係る概算金額を算定する。また、「設備毎の更新計画」を策定して、詳細な状態等を把握する。

Ｖ．長寿命化の実施計画

１．優先順位の考え方

優先順位の考え方として、躯体・共同溝については健全性を、その他の部位・設備については、安全性・機能性・環境性を対象とし、個別施設（部位）の状態等の事項について、必要な情報を整理する。また、建物については「建物劣化状況点検・評価」による評価結果を踏まえ、設備については運転時間及び事故・故障の発生状況等による緊急度を踏まえ、総合的に優先順位を判断をする。

２．施設再生型リノベーション（長寿命化改修）計画

本学の「大規模改修・建替（新築）のサイクル（図表Ｖ－１）」及び「個別施設（部位）の計画更新期間（図表Ｖ－２）」により、建物・設備毎の更新時期を設定する。その上で、優先順位の考え方に基づいて更新時期の調整を行うとともに、年度毎の予算のばらつきを調整して、全キャンパスにおける長期保全計画を策定する。この計画に基づき、短期計画期間内に該当する建物毎について、「施設再生型リノベーション（長寿命化改修）計画」を策定する。

３．長寿命化改修に係る基本的考え

インフラ長寿命化計画においては、長寿命化・平準化を行った場合でも年間15.9億円の改修コストがかかる（Ｐ14参照）とされている。ＥＳＣＯ事業で削減された光熱水費を活用するエコ改修事業等により施設維持管理経費の削減に取り組んでいるが、長寿命化・平準化による施設整備でも施設全体を維持することは困難な状況である。

こうしたことから、今後の基本的考えとして「使用を続ける建物」と「将来廃止する建物」を決定し、選択と差別化を図っていくこととする。

４．ライフライン改修計画

ライフライン等の基幹・環境整備の基本サイクルについては、図表Ｖ－２：個別施設（部位）の計画更新期間（Ｐ13参照）及び点検結果等により設備毎の更新時期を設定する。その上で、優先順位の考え方に基づいて更新時期の調整を行うとともに、年度毎の必要予算のばらつきを調整して、全キャンパスにおける長期保全計画を策定する。この計画に基づき、短期計画期間内に該当する設備毎について、「ライフライン改修計画」を策定する。

なお、基幹・環境整備においては、光熱水費を含めた維持管理費がトータルコストに大きく影響するため、設備システム等の選定については基本計画段階で慎重に検討する。

５．大規模改修・改築サイクルの基本的考え

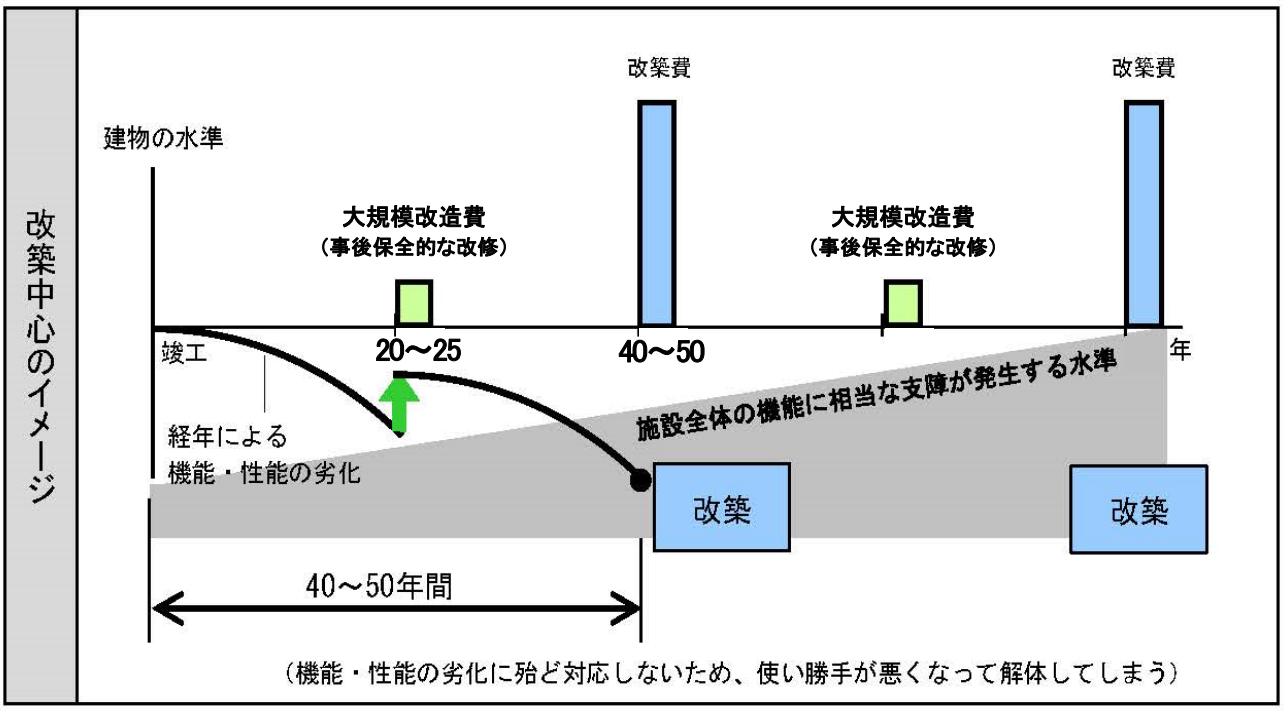
これまでは、築後20年～25年で大規模改修を行い、40年～50年で改築を行うことで施設整備のサイクルを考えてきたが、厳しい財政状況下でインフラストックの高齢化に的確に対応する必要が生じたことから、施設の老朽状況を的確に把握したうえで新たな「メンテナンスサイクル」を構築し、トータルコストの縮減や予算の平準化を図り戦略的な維持管理・更新等を行うこととなった。

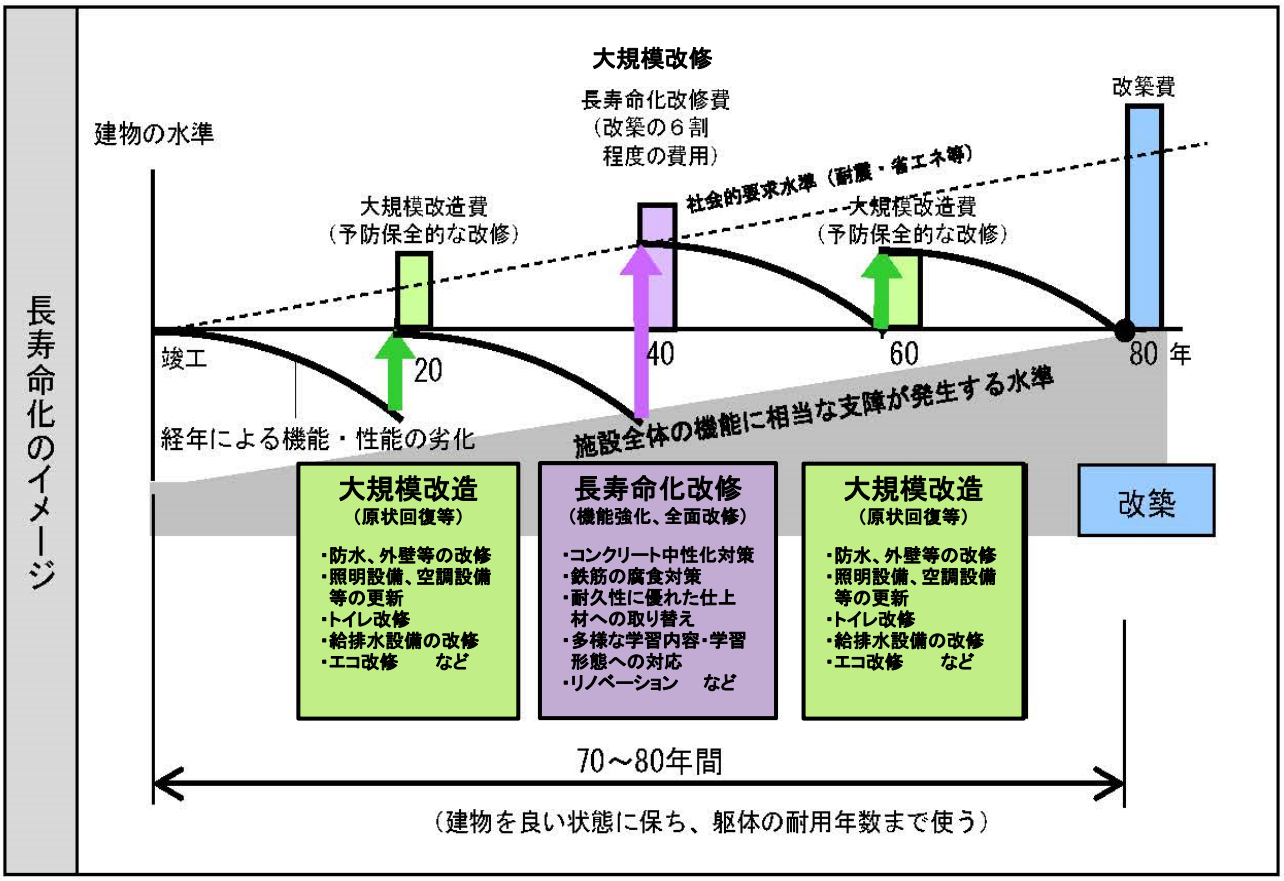
本学では建物の点検・診断結果等から、適切な維持管理・予防保全を伴った「メンテナンスサイクル」に沿い、施設の長寿命化を図ることが望ましいと判断した。

長寿命化計画の基本サイクルについては、大規模改修（長寿命化改修）を約40年、改築を約80年とし、大規模改修や改築の間（約20年）に原状回復（防水、外壁、空調設備等の個別施設（部位）更新・改修）を行う計画とした。また、予算が集中する年度は調整を行い平準化することとした。

なお、老朽化した小規模建物については従来通り改築のサイクルを40年（診断により継続使用可能なものは引き続き使用する）とし、必要に応じて改修や修繕を行うこととしている。

【図表Ｖ－１： 大規模改修・改築のサイクル】・・・・長寿命化改修計画のサイクル （長寿命化改修の考えにより、大規模改修・改築のサイクルを見直し）





６． 重点的に更新・改修すべき個別施設（部位）

「国立大学法人等施設の老朽化等に関するアンケート調査」（Ｐ４参照）や本学の実績により、重点的に更新・改修すべき個別施設（部位）を以下のように定め、計画更新期間を設定し、施設費交付金や自己資金等により計画的に原状回復（更新）するものとする。なお、これらの個別施設（部位）は、原則大規模改修までに更新・改修を行うものとする。

また、受変電設備、通信情報設備、昇降設備、消火設備等で大がかりな設備改修や、ライフライン改修に含めるものついては、大規模改修または基幹整備で対応するものとする。

それ以外の個別施設（部位）については、一般改修や別途整備計画等により対応するものとする。

【重点的に更新・改修すべき個別施設（部位）】

①.屋上防水：雨漏れによる教育研究等への支障を避けるため重点的に対応する。また、漏水状況や老朽状況については適切に点検し対応する。なお、防水の仕様等により耐用年数に差があるため留意する必要がある。

②.外　　壁：剥離・落下による危険防止のため重点的に対応する。また、クラックによる漏水等についても点検し対応する必要がある。

③.照明設備：故障よる教育研究等への支障を避けるため重点的に対応する。また、省エネによるトータルコスト削減のため、「エコ改修」等により計画的な更新を行うこととしている。

④.空調設備：故障や性能低下による教育研究等への支障を避けるため重点的に対応する。また、省エネによるトータルコスト削減のため、「エコ改修」等により計画的な更新を行うこととしている。なお、運転時間等により耐用年数に差が生じるため留意する必要がある。

⑤.トイレ：衛生機器・給排水設備の老朽化対策や、学内環境や快適性に大きく影響するため計画的に改修する。また、大学のイメージアップ対策や男女比の変化等により、必要に応じ対応する必要がある。

⑥.給排水設備：漏水による教育研究等への支障を避けるため重点的に対応する。また、耐久性やメンテナンス性等についても配慮しトータルコスト縮減に努める。

７．個別施設（部位）の更新期間

個別施設の更新期間については、これまで、故障等による事後保全や文献等を参考に実施してきたが、**適切な維持管理・予防保全やトータルコストの縮減を伴った「メンテナンスサイクル」を構築するために以下のように設定する。**また、重点的に更新・改修すべき個別施設（部位）（Ｐ４、12参照）については大規模改修、建替え（新築）の間に計画的に行うものとする。

なお、計画更新時期については今後の実績等により適宜更新時期の見直しを行うものとする。

【図表Ｖ－２：個別施設（部位）の計画更新期間】

福井大学の計画更新期間（※計画更新年数の設定）

主な項目（部位・設備）	耐用年数	計画更新年数	対象の優先順位の考え方
躯体、共同溝	47　年	※　80　年	健全性
屋根・屋上	20　年	※　25　年	安全性・機能性・環境性
外壁	15　年	※　25　年	安全性・機能性・環境性
内壁	30　年	※　40　年	安全性・機能性・環境性
外部建具	40　年	※　40　年	安全性・機能性・環境性
受変電設備	15　年	※　20　年	安全性・機能性・環境性
自家発電設備	15　年	※　20　年	安全性・機能性・環境性
中央監視制御設備	5　年	個別判断　　年	安全性・機能性・環境性
屋外配線（共同溝ケーブルラック）	20　年	※　30　年	安全性・機能性・環境性
照明設備	20　年	※　25　年	安全性・機能性・環境性
外灯設備	20　年	※　25　年	安全性・機能性・環境性
受水槽設備	15　年	※　25　年	安全性・機能性・環境性
排水処理設備	15　年	※　25　年	安全性・機能性・環境性
冷房熱源設備（冷凍機等）	15　年	※　20　年	安全性・機能性・環境性
暖房熱源設備（ボイラー等）	15　年	※　20　年	安全性・機能性・環境性
空調設備（ＧＨＰ・ＥＨＰ等）	15　年	※　20　年	安全性・機能性・環境性
屋外配管（共同溝）	20　年	※　25　年	安全性・機能性・環境性
土中埋設配管	20　年	※　25　年	安全性・機能性・環境性
エレベータ設備	17　年	※　20　年	安全性・機能性・環境性

※なお、現地調査等により更新が必要とされた場合は個別判断とする

８．大規模改修・改築のライフサイクルコストと予算の確保状況

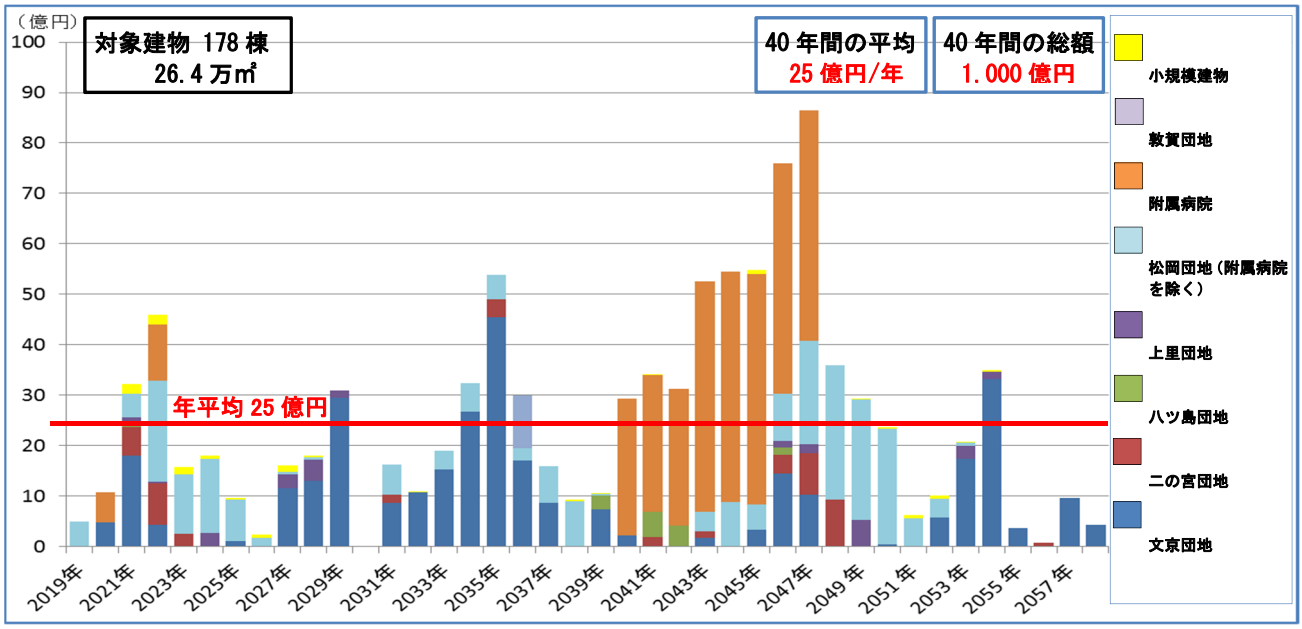
大規模改修・改築の施設整備費用については、従来の事後保全型維持管理により50年で改築を行った場合、40年間で約1,000億円が必要との試算結果となった。**（年平均25億円）**

※（改修単価：15万円／㎡、改築単価：30万円／㎡で試算。以下同じ）

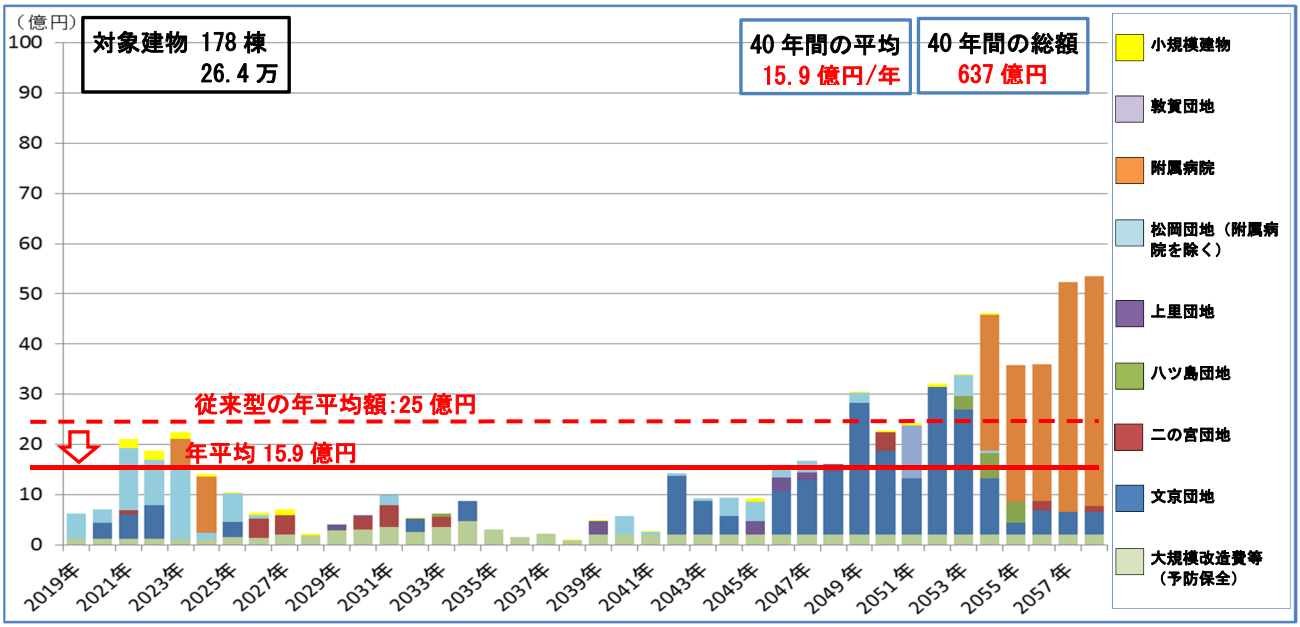
今後は、インフラ長寿命化計画に基づき予防保全型維持管理に努め、適切な計画更新を行い、40年程度で大規模改修、80年程度で改築を行うこととしており、その場合の施設整備費用は40年間で約６３７億円が必要との試算結果となった。**（年平均15.9億円･･･３割～４割の縮減）**

近年、施設整備費予算額は大幅な減少となっており、今後も厳しい状況が続くと考えられることから、施設の長寿命化を図りライフサイクルコスト低減に努めていくものとする。

【図表Ｖ－３：今後の施設整備（大規模改修・改築）コスト（従来型）】



【図表Ｖ－４：今後の施設整備（大規模改修・改築）コスト（長寿命化型）】



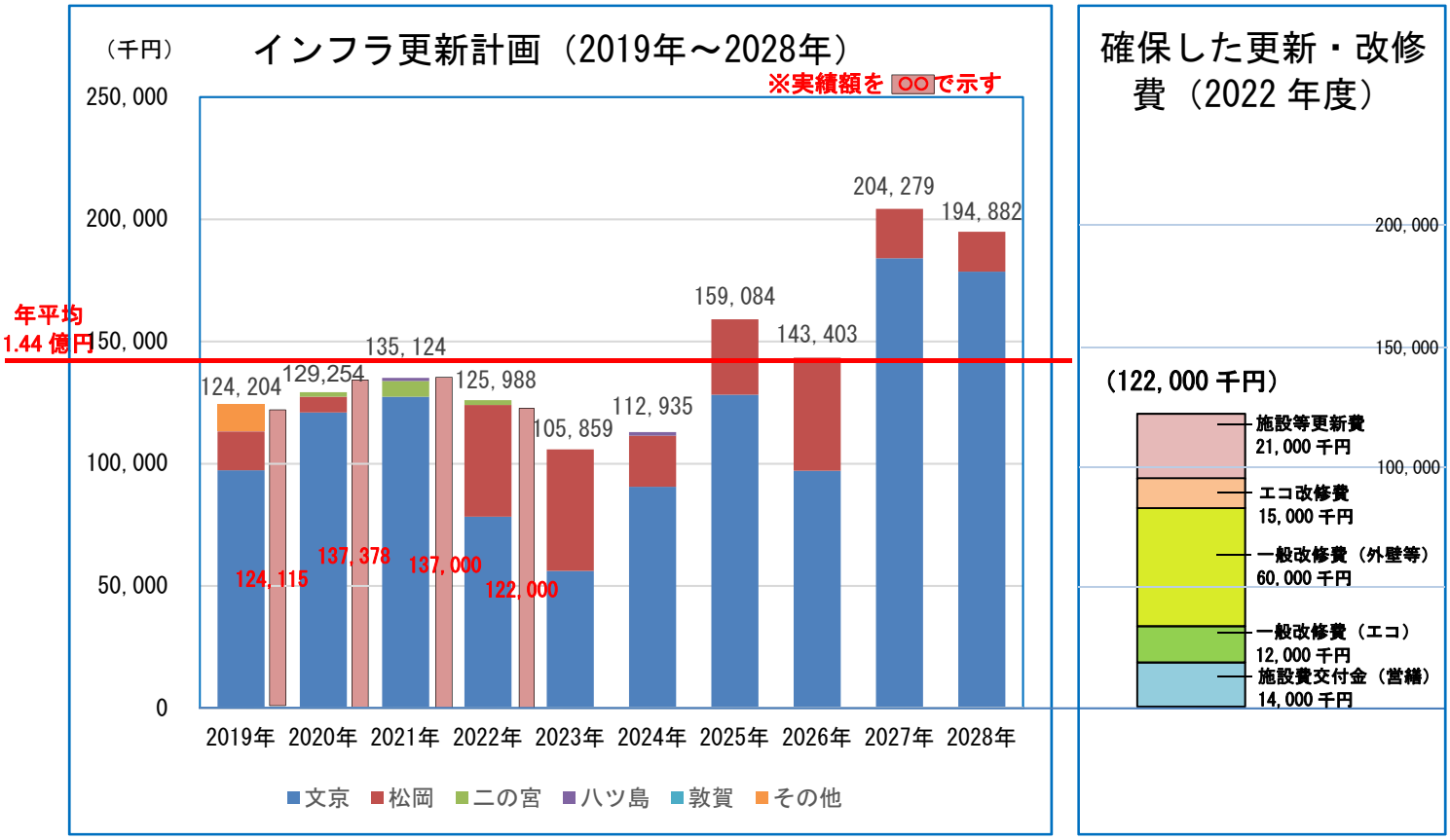
９．施設維持・更新のライフサイクルコスト

毎年経常的にかかる施設維持・更新の費用については、保守管理等費用と、一般修繕費用及び大規模改修までに更新・改修を行う「重点的に更新・改修すべき個別施設（部位）」等の費用があり、これらの経費は、令和元年度実績により年間11.4億円が必要と考えられる。このうち、修繕費（個別施設等の更新・改修費及び一般修繕費）については、過去５年間の実績によると年間2.3億円が予算措置されていた。（Ｐ６参照）

修繕費のうち、「重点的に更新・改修すべき個別施設（部位）」の更新・改修費用については、計画更新年数により試算した結果、今後10年間に**年平均1.44億円が必要**との試算結果となった。

しかしながら、安全・安心な施設の確保は重要な課題であることから、施設の点検を行い、対策が必要な事項を施設マネジメント委員会・全学運営委員会に報告し、**本学の施設が抱える課題を学長をはじめとする経営者層を含む全学の間で認識を共有した。その結果、自己財源にて施設等更新費として2022年度に21,000千円を確保しており、その後も計画的に学内の安全対策事業を行うこととした。**

【図表Ｖ－５：重点的に更新改修すべき個別施設（部位）の更新・改修費】【確保している更新・改修費】



※屋上防水、外壁、照明設備、空調設備、トイレ、給排水設備の更新・改修費の合計

10．コスト縮減と予算確保の取組について

「個別施設計画」におけるトータルコストの試算結果では、**長寿命化型による施設整備を行うことにより、従来の事後保全型の整備・保全に比べて３割～４割の縮減が図られる見込となった。**（Ｐ14参照）**また、施設維持・更新コストについてもトップマネジメントにより緊急安全対策事業費等を確保し計画的な施設維持・更新を行うこととした。**（Ｐ15参照）

しかしながら、財源についてはきわめて厳しい状況があり、**「インフラ長寿命化計画」が計画通り進むためには更なるコスト縮減と予算の確保が必要**なことから、コスト縮減と予算確保についてはこれまで以上に取り組むこととしている。

【コスト縮減の取り組み】

①.改修・更新時期の判断

屋上防水や設備機器については、計画更新期間は定めているものの、利用状況や仕様により更新時期が異なってくるため、点検結果により延長（または短縮）を行い経済的に適切な時期に更新を行う。

②.省エネルギーの取り組み

すでに「管理一体型ＥＳＣＯ事業」や「エコ改修」により、省エネルギーによるコスト縮減に取り組んでいるが、さらに費用対効果に優れているものについては計画をたて先行実施する。なお、省エネルギー検討の際には熱源供給システムや建物外皮性能の見直し等を含め幅広く検討する。

③．維持管理ランクの設定

建物の使用形態により維持管理の程度に差を付け、「あまり手をかけないもの」あるいは「将来廃止するもの」を決め、選択と差別化を図る。

④．既存建物の有効活用

すでにスペースチャージ等既存施設の有効活用に努めているが、施設の共用化や施設規模の見直しを進め、保有施設面積の適正化を図る。

⑤．「見える化」の推進

エネルギー使用量やスペースの利用状況等の「見える化」をさらに進め、経費削減やスペースの有効活用を図る。

⑥．コストマネジメントを考慮した基本計画の実施

施設整備や維持保全の基本計画段階から、コストマネジメントを考慮した計画を検討し、トータルコストの縮減を図る。

【予算確保の取り組み】

①.新たな補助金等の確保

すでに「二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金（木材利用による業務用施設の断熱性能効果検証事業）による義務教育学校中央棟の整備や、「県内大学等留学生宿舎整備事業補助金」による留学生宿舎の整備等を実施しているが、さらに新たな補助金等による施設整備やエネルギーマネジメントを計画する。

②. エコ改修費の上積み

ＥＳＣＯ事業のサービス期間終了により、2022年度以降はＥＳＣＯサービス料からＥＳＣＯ設備の維持費（部品交換、保守料等）を差し引いた費用が軽減される。この軽減された費用については、照明設備や空調設備等の省エネ化改修・更新や、大学の経営改善に係る資金として活用する。（Ｐ41参照）

③. 工事契約時期、条件の検討

昨今の建設技術者不足から、公共工事が集中する時期においては応札業者が少なく落札価格が高騰することから、早期発注等により落札価格の高騰を避ける。また、市場の動向を調査し応札困難な応募条件とならないよう検討する。これらの取り組みにより工事費用を軽減し予算を確保する。

④. 寄付、その他収入の検討

これまでも寄付金を大学の教育研究活動に役立ててきたが、目的物と寄付とをリンクさせる等より寄付しやすい環境整備を検討する。また、スペース、駐車場、テナント、自販機等の収入についても内容を検討し増収を図る。

⑤. キャンパスのイメージアップ

キャンパスのイメージと学生の好感度とは相関関係があることから、建物の内・外観やトイレ等大学のイメージアップに直結するものについては、必要に応じ戦略的に改修を計画し、大学のブランド力向上や経営資産の増加を図る。

Ⅵ．施設再生型リノベーション（長寿命化改修）計画

１．建物の現状把握とサイクル

長寿命化改修・改築計画のサイクルでは、基本方針として40年程度で大規模改修を行い、80年程度で改築することとしているが、そのためには建物の現状把握を行い「重点的に更新・改修すべき個別施設（部位）」等の適切な原状回復を行うことが前提となっている。

施設再生型リノベーション（長寿命化改修）計画では、建物の劣化状況等の現状把握と評価により施設整備のサイクルを定め、適切な維持・保全の基でライフサイクルコストの縮減に努め、施設の有効活用を図るものとする。

（１）建物の現状把握

建物の劣化状況等の現状把握については、【図表Ⅵ－１：建物劣化状況点検・評価調査票】等により評価を行う。劣化状況の評価項目については、経年、屋根・屋上（防水等）、外壁、内部仕上げ、電気設備、機械設備とし、改修工事内容や法的な点検等で指摘事項があれば特記する。なお、屋根・屋上（防水等）等の「重点的に更新・改修すべき個別施設（部位）」に関する項目については、大規模改修や改築の間に行う原状回復のための大規模改造サイクル策定の資料としても活用する。

（２）建物の評価と整備のサイクル

建物劣化状況点検・評価については一覧表（【図表Ⅵ－２：建物劣化状況点検・評価結果一覧】）にまとめ、各建物の劣化状況がわかるようにするとともに、長寿命化改修の優先順位を付け、年度ごとの整備コスト平準化等調整を行った後に施設整備（大規模改修・改築）全体計画（Ｐ24参照）としてまとめ、これに基づき「施設整備費概算要求計画」を策定する。

なお、施設整備費補助金による整備についてはライフライン等の基幹・環境整備も該当するため、要求年度が集中しないよう調整を図る。

【図表Ⅵ－１：建物劣化状況点検・評価調査票】

通し番号					
学校名		学校番号		調査日	
建物名				記入者	
棟番号				建築年度	年度（　　年度）
構造種別		延床面積	㎡	階数	地上　　階　地下　　階

部位	仕様（該当する項目にチェック）	工事履歴（部位の更新）		劣化状況（複数回答可）		特記事項	評価
		年度	工事内容		箇所数		
1 屋根 屋上	□ アスファルト保護防水			□ 降雨時に雨漏りがある			
	□ アスファルト露出防水			□ 天井等に雨漏り痕がある			
	□ シート防水、塗膜防水			□ 防水層に膨れ・破れ等がある			
	□ 勾配屋根（長尺金属板、折板）			□ 屋根葺材に錆・損傷がある			
	□ 勾配屋根（スレート、瓦類）			□ 笠木・立上り等に損傷がある			
	□ その他の屋根（　　）			□ 樋やルーフドレンを目視点検できない			
				□ 既存点検等で指摘がある			
2 外壁	□ 塗仕上げ			□ 鉄筋が見えているところがある			
	□ タイル張り、石張り			□ 外壁から漏水がある			
	□ 金属系パネル			□ 塗装の剥がれ			
	□ コンクリート系パネル（ALC等）			□ タイルや石が剥がれている			
	□ その他の外壁（　　）			□ 大きな亀裂がある			
	□ アルミ製サッシ			□ 窓・ドアの廻りで漏水がある			
	□ 鋼製サッシ			□ 窓・ドアに錆・腐食・変形がある			
	□ 断熱サッシ、省エネガラス			□ 外部手すり等の錆・腐朽			
				□ 既存点検等で指摘がある			

部位	修繕・点検項目	改修・点検年度	特記事項（改修内容及び点検等による指摘事項）	評価
3 内部仕上	□ 老朽改修			
（床・壁・天井）	□ エコ改修			
（内部建具）	□ トイレ改修			
（間仕切等）	□ 法令適合			
（照明器具）	□ 校内LAN			
（エアコン）等	□ 空調設置			
	□ 障害児等対策			
	□ 防犯対策			
	□ 構造体の耐震対策			
	□ 非構造部材の耐震対策			
	□ その他、内部改修工事			
4 電気設備	□ 分電盤改修			
	□ 配線等の敷設工事			
	□ 昇降設備保守点検			
	□ その他、電気設備改修工事			
5 機械設備	□ 給水配管改修			
	□ 排水配管改修			
	□ 消防設備の点検			
	□ その他、機械設備改修工事			

特記事項（改修工事内容や12条点検、消防点検など、各種点検等による指摘事項が有れば、該当部位と指摘内容を記載）

健全度
0／100点

【図表Ⅵ－２：建物劣化状況点検・評価調査結果一覧】

建物情報一覧表

：築50年以上　：築30年以上　基準 2017

A：概ね良好　B：部分的に劣化　C：広範囲に劣化　D：早急に対応する必要がある

建物基本情報														構造躯体の健全性						劣化状況評価						
通し番号	学校調査番号	施設名	建物名	棟番号	固定資産台帳番号	用途区分 学校種別	用途区分 建物用途	構造	階数	延床面積（㎡）	建築年度 西暦	建築年度 和暦	築年数	耐震安全性 基準	耐震安全性 診断	耐震安全性 補強	長寿命化判定 調査年度	長寿命化判定 圧縮強度（N/㎟）	長寿命化判定 試算上の区分	屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備	機械設備	健全度（100点満点）	備考
1	508	文京	正門守衛所	1		その他	その他	R	1	39	1966	S41	51	旧	－	－	0			C	C	C	C	C	40	
2	508	文京	本部棟	5		その他	その他	R	3	1,401	1967	S42	50	旧	済	済	2016		長寿命	A	A	A	A	A	100	
3	508	文京	本部棟	5		その他	その他	R	3	18	1967	S42	50	旧	済	済	2016		長寿命	A	A	A	A	A	100	
4	508	文京	多目的ホール	6		その他	その他	R	1	240	1965	S40	52	旧	済	済	2012		長寿命	A	A	A	A	A	100	
5	508	文京	受電室	7		その他	その他	R	1	24	1964	S39	53	旧	－	－	0			C	C	C	C	C	40	
6	508	文京	東門便所	9		その他	その他	B	1	11	1958	S33	59	旧	－	－	0			C	C	C	C	C	40	2020 廃止
7	508	文京	東門守衛所	10		その他	その他	R	1	10	1966	S41	51	旧	－	－	0			C	C	C	C	C	40	
8	508	文京	第1ポンプ室	14		その他	その他	B	1	12	1968	S43	49	旧	－	－	0			C	C	C	C	C	40	
9	508	文京	受変電室	15		その他	その他	R	1	32	1962	S37	55	旧	－	－	0			C	C	C	C	C	40	
10	508	文京	受変電室	15		その他	その他	R	1	32	1963	S38	54	旧	－	－	0			C	C	C	C	C	40	
11	508	文京	ボイラー室	16		その他	その他	RS	1	240	1964	S39	53	旧	－	－	2009			C	C	C	C	C	40	廃止
12	508	文京	総合図書館	19		その他	その他	R	3	1,664	1966	S41	51	旧		済	2009		長寿命	A	A	A	A	A	100	
13	508	文京	総合図書館	19		その他	その他	R	3	709	1971	S46	46	新	済	済	0		長寿命	A	A	A	A	A	100	
14	508	文京	総合図書館	19		その他	その他	R	3	1,111	1982	S57	35	新	－	－	0		長寿命	A	A	A	A	A	100	
15	508	文京	総合図書館	19		その他	その他	R	3	840	2009	H21	8	新	－	－	2014		長寿命	A	A	A	A	A	100	
16	508	文京	総合図書館	19		その他	その他	R	3	610	2009	H21	8	新	－	－	0		長寿命	A	A	A	A	A	100	
17	508	文京	総合図書館	19		その他	その他	R	1	347	2012	H24	5	新	－	－	0		長寿命	A	A	A	A	A	100	
18	508	文京	総合図書館	19		その他	その他	R	3	65	1982	S57	35	旧		済	0		長寿命	A	A	A	A	A	100	
19	508	文京	第1体育館	20		その他	その他	RS	1	1,495	1965	S40	52	旧	済		2012			C	C	C	C	C	40	
20	508	文京	プール附属棟	21		その他	その他	R	1	97	1967	S42	50	旧	－	－	2012			C	C	C	C	C	40	
21	508	文京	第2体育館	22		その他	その他	S	2	545	1969	S44	48	旧	済	済	0		長寿命	A	A	A	A	A	100	
22	508	文京	プール機械室	23		その他	その他	B	1	35	1966	S41	51	旧	－	－	2006			C	C	C	C	C	40	
23	508	文京	大学会館	24		その他	その他	R	2	486	1962	S37	55	旧	済		2006			A	A	A	A	A	100	2020 廃止、学生交流ｾﾝﾀｰとして改築
24	508	文京	大学会館	24		その他	その他	R	2	486	1962	S37	55	旧	済		2006			A	A	A	A	A	100	
25	508	文京	学生支援センター	26		その他	その他	R	2	507	1970	S45	47	新	－	－	2007		長寿命	A	A	A	A	A	100	
26	508	文京	学生支援センター	26		その他	その他	R	2	25	1982	S57	35	新	－	－	2007		長寿命	A	A	A	A	A	100	
27	508	文京	学生支援センター	26		その他	その他	S	2	44	1993	H5	24	新	－	－	2007		長寿命	A	A	A	A	A	100	
28	508	文京	学生支援センター	26		その他	その他	S	2	28	2002	H14	15	旧		済	2007		長寿命	A	A	A	A	A	100	
29	508	文京	学生支援センター	26		その他	その他	R	2	774	1970	S45	47	新	－	－	2006		長寿命	A	A	A	A	A	100	
30	508	文京	学生支援センター	26		その他	その他	R	2	1,028	1982	S57	35	新	－	－	0		長寿命	A	A	A	A	A	100	
31	508	文京	学生支援センター	26		その他	その他	S	1	215	2012	H24	5	新	－	－	2007		長寿命	A	A	A	A	A	100	
32	508	文京	学生支援センター	26		その他	その他	S	1	37	2012	H24	5	旧	－	－	2007		長寿命	A	A	A	A	A	100	
33	508	文京	弓道場	31		その他	その他	S	1	130	1972	S47	45	旧	－	－	2003			C	C	C	C	C	40	
34	508	文京	総合研究棟Ⅲ－1（工学系1号館	40		その他	その他	R	3	972	1962	S37	55	旧	済	済	2003		長寿命	A	A	A	A	A	100	
35	508	文京	総合研究棟Ⅲ－1（工学系1号館	40		その他	その他	R	3	1,008	1964	S39	53	旧	済	済	2003		長寿命	A	A	A	A	A	100	
36	508	文京	総合研究棟Ⅲ－1（工学系1号館	40		その他	その他	R	3	1,869	1965	S40	52	旧	済	済	2003		長寿命	A	A	A	A	A	100	
37	508	文京	総合研究棟Ⅲ－1（工学系1号館	40		その他	その他	R	3	1,108	1966	S41	51	旧	済	済	2003		長寿命	A	A	A	A	A	100	
38	508	文京	総合研究棟Ⅲ－1（工学系1号館	40		その他	その他	R	3	610	1967	S42	50	旧	済	済	2003		長寿命	A	A	A	A	A	100	
39	508	文京	総合研究棟Ⅲ－1（工学系1号館	40		その他	その他	R	3	79	1966	S41	51	旧	済	済	2003		長寿命	A	A	A	A	A	100	
40	508	文京	総合研究棟Ⅲ－1（工学系1号館	40		その他	その他	R	3	138	1967	S42	50	旧	済	済	2003		長寿命	A	A	A	A	A	100	
41	508	文京	C・PE間ピロティ	41		その他	その他	R	3	304	1967	S42	50	新	－	－	2003		長寿命	A	A	A	A	A	100	
42	508	文京	C・PE間ピロティ	41		その他	その他	R	3	84	2007	H19	10	旧	－	－	2010		長寿命	A	A	A	A	A	100	
43	508	文京	AC・E間ピロティ	42		その他	その他	R	3	358	1966	S41	51	旧	済	済	2010		長寿命	A	A	A	A	A	100	
44	508	文京	AC・E間ピロティ	42		その他	その他	R	3	37	1966	S41	51	旧	済	済	2010		長寿命	A	A	A	A	A	100	
45	508	文京	総合研究棟Ⅲ－2（工学系1号館	43		その他	その他	R	3	1,268	1966	S41	51	旧	済	済	2010		長寿命	A	A	A	A	A	100	
46	508	文京	総合研究棟Ⅲ－2（工学系1号館	43		その他	その他	R	3	2,950	1967	S42	50	新	－	－	2010		長寿命	A	A	A	A	A	100	
47	508	文京	総合研究棟Ⅲ－2（工学系1号館	43		その他	その他	S	3	58	2001	H13	16	旧	－	－	0		長寿命	A	A	A	A	A	100	
48	508	文京	PE・G間ピロティ	44		その他	その他	R	3	327	1969	S44	48	旧	済	済	0		長寿命	A	A	A	A	A	100	
49	508	文京	PE・G間ピロティ	44		その他	その他	R	3	22	1969	S44	48	旧	済	済	0		長寿命	A	A	A	A	A	100	
50	508	文京	E・ER間ピロティ	45		その他	その他	R	3	291	1967	S42	50	旧	済	済	0		長寿命	A	A	A	A	A	100	
51	508	文京	E・ER間ピロティ	45		その他	その他	R	3	70	1968	S43	49	新	－	－	2008		長寿命	A	A	A	A	A	100	
52	508	文京	E・ER間ピロティ	45		その他	その他	S	3	45	2002	H14	15	旧	－	－	2008		長寿命	A	A	A	A	A	100	
53	508	文京	総合研究棟Ⅲ－3（工学系1号館	46		その他	その他	R	3	3,231	1968	S43	49	旧	済	済	0		長寿命	A	A	A	A	A	100	
54	508	文京	総合研究棟Ⅲ－3（工学系1号館	46		その他	その他	R	3	2,444	1969	S44	48	旧	済	済	0		長寿命	A	A	A	A	A	100	
55	508	文京	総合研究棟Ⅲ－3（工学系1号館	46		その他	その他	R	3	26	1969	S44	48	旧	済	済	0		長寿命	A	A	A	A	A	100	
56	508	文京	総合研究棟Ⅳ－1（工学系2号	47		その他	その他	R	3	1,916	1967	S42	50	旧	済	済	0		長寿命	A	A	A	A	A	100	
57	508	文京	総合研究棟Ⅳ－1（工学系2号	47		その他	その他	R	3	93	1968	S43	49	旧	済	済	0		長寿命	A	A	A	A	A	100	
58	508	文京	総合研究棟Ⅳ－1（工学系2号	47		その他	その他	R	3	1,368	1971	S46	46	旧	済	済	0		長寿命	A	A	A	A	A	100	
59	508	文京	総合研究棟Ⅳ－1（工学系2号	47		その他	その他	R	3	588	1973	S48	44	新	－	－	0		長寿命	A	A	A	A	A	100	
60	508	文京	総合研究棟Ⅳ－1（工学系2号	47		その他	その他	S	3	36	2001	H13	16	旧	済		0		長寿命	A	A	A	A	A	100	
61	508	文京	総合研究棟Ⅳ－1（工学系2号	47		その他	その他	R	3	30	1968	S43	49	旧	済	済	0		長寿命	A	A	A	A	A	100	
62	508	文京	講義室棟	49		その他	その他	R	2	766	1968	S43	49	旧	済		0			C	C	C	C	C	40	
63	508	文京	講義室棟	49		その他	その他	R	2	10	1968	S43	49	旧	済		0			C	C	C	C	C	40	
64	508	文京	薬品庫	51		その他	その他	B	1	26	1963	S38	54	旧	－	－	0			C	C	C	C	C	40	
65	508	文京	熱工学実験室	52		その他	その他	R	1	216	1968	S43	49	旧	－	－	0			C	C	C	C	C	40	
66	508	文京	先端科学技術育成センター	54		その他	その他	R	1	1,018	1964	S39	53	旧	済	済	0		長寿命	A	A	A	A	A	100	
67	508	文京	先端科学技術育成センター	54		その他	その他	R	1	25	1964	S39	53	旧	済	済	0		長寿命	A	A	A	A	A	100	

建物情報一覧表

: 築50年以上　: 築30年以上　基準 2017

A : 概ね良好　B : 部分的に劣化　C : 広範囲に劣化　D : 早急に対応する必要がある

建物基本情報														構造躯体の健全性						劣化状況評価						
通し番号	学校調査番号	施設名	建物名	棟番号	固定資産台帳番号	用途区分 学校種別	用途区分 建物用途	構造	階数	延床面積（㎡）	建築年度 西暦	建築年度 和暦	築年数	耐震安全性 基準	耐震安全性 診断	耐震安全性 補強	長寿命化判定 調査年度	長寿命化判定 圧縮強度（N/㎟）	長寿命化判定 試算上の区分	屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備	機械設備	健全度（100点満点）	備考
68	508	文京	薬品庫	55		その他	その他	B	1	25	1972	S47	45	旧	－	－	0			C	C	C	C	C	40	
69	508	文京	ｱﾄﾐｯｼｮﾝｾﾝﾀｰ・留学生ｾﾝﾀｰ	64		その他	その他	RS	2	214	1960	S35	57	旧	済		0			C	C	C	C	C	40	2020 廃止
70	508	文京	ｱﾄﾐｯｼｮﾝｾﾝﾀｰ・留学生ｾﾝﾀｰ	64		その他	その他	RS	2	72	1960	S35	57	旧	済		0			C	C	C	C	C	40	〃
71	508	文京	ｱﾄﾐｯｼｮﾝｾﾝﾀｰ・留学生ｾﾝﾀｰ	64		その他	その他	RS	2	218	1960	S35	57	旧	済		0			C	C	C	C	C	40	〃
72	508	文京	ｱﾄﾐｯｼｮﾝｾﾝﾀｰ・留学生ｾﾝﾀｰ	64		その他	その他	RS	2	133	1960	S35	57	旧	済		0			C	C	C	C	C	40	〃
73	508	文京	硫化水素実験室	65		その他	その他	B	1	46	1962	S37	55	旧	－	－	0			C	C	C	C	C	40	
74	508	文京	硫化水素実験室	65		その他	その他	B	1	12	1972	S47	45	旧	－	－	0			C	C	C	C	C	40	
75	508	文京	教育地域科学部2号館	66		その他	その他	R	3	60	1954	S29	63	旧	済		0			C	C	C	C	C	40	未壊
76	508	文京	教育地域科学部2号館	66		その他	その他	R	3	28	1957	S32	60	旧	済		0			C	C	C	C	C	40	未壊
77	508	文京	教育地域科学部2号館	66		その他	その他	R	3	90	1965	S40	52	旧	済		0			C	C	C	C	C	40	未壊
78	508	文京	教育地域科学部2号館	66		その他	その他	R	3	686	1954	S29	63	旧	済		0			C	C	C	C	C	40	未壊
79	508	文京	教育地域科学部2号館	66		その他	その他	R	3	425	1957	S32	60	旧	済		2009			C	C	C	C	C	40	未壊
80	508	文京	教育地域科学部2号館	66		その他	その他	R	3	868	1965	S40	52	旧	済		2010			C	C	C	C	C	40	未壊
81	508	文京	理科工作室	68		その他	その他	R	1	66	1968	S43	49	旧	－	－	2009			C	C	C	C	C	40	
82	508	文京	実習室	80		その他	その他	S	1	162	1961	S36	56	旧	－	－	2010			C	C	C	C	C	40	
83	508	文京	留学生センター分室	95		その他	その他	R	2	153	1953	S28	64	旧	済		2009			C	C	C	C	C	40	2020 廃止
84	508	文京	留学生センター分室	95		その他	その他	R	2	91	1959	S34	58	旧	済		2010			C	C	C	C	C	40	〃
85	508	文京	留学生センター分室	95		その他	その他	R	2	101	1953	S28	64	旧	済		2009			C	C	C	C	C	40	〃
86	508	文京	留学生センター分室	95		その他	その他	R	2	69	1959	S34	58	旧	済		2009			C	C	C	C	C	40	〃
87	508	文京	留学生センター分室	95		その他	その他	R	2	50	1953	S28	64	旧	済		0			C	C	C	C	C	40	〃
88	508	文京	薬品庫	96		その他	その他	B	1	39	1963	S38	54	旧	－	－	2010			C	C	C	C	C	40	
89	508	文京	総合研究棟Ⅷ-1（工学系4号館）	97		その他	その他	R	3	1,302	1971	S46	46	旧	済	済	2010		長寿命	A	A	A	A	A	100	
90	508	文京	総合研究棟Ⅷ-1（工学系4号館）	97		その他	その他	R	1	192	1972	S47	45	旧	済	済	0		長寿命	A	A	A	A	A	100	
91	508	文京	総合研究棟Ⅷ-1（工学系4号館）	97		その他	その他	R	3	37	1971	S46	46	旧	済	済	0		長寿命	A	A	A	A	A	100	
92	508	文京	地域環境研究教育センター低温	104		その他	その他	R	1	89	1970	S45	47	旧		済	0		長寿命	A	A	A	A	A	100	
93	508	文京	総合研究棟Ⅴ（教育系1号館）	105		その他	その他	R	2	1,360	1969	S44	48	新	－	－	0		長寿命	A	A	A	A	A	100	
94	508	文京	総合研究棟Ⅴ（教育系1号館）	105		その他	その他	S	2	161	2009	H21	8	旧	済		0		長寿命	A	A	A	A	A	100	
95	508	文京	総合研究棟Ⅴ（教育系1号館）	106		その他	その他	R	6	622	1969	S44	48	旧	済	済	2010		長寿命	A	A	A	A	A	100	
96	508	文京	総合研究棟Ⅴ（教育系1号館）	106		その他	その他	R	6	636	1973	S48	44	旧	済	済	2010		長寿命	A	A	A	A	A	100	
97	508	文京	総合研究棟Ⅴ（教育系1号館）	106		その他	その他	R	6	3,745	1969	S44	48	旧	済	済	2010		長寿命	A	A	A	A	A	100	
98	508	文京	総合研究棟Ⅴ（教育系1号館）	106		その他	その他	R	6	2,000	1973	S48	44	旧	済	済	2010		長寿命	A	A	A	A	A	100	
99	508	文京	総合研究棟Ⅴ（教育系1号館）	106		その他	その他	R	6	179	1969	S44	48	旧	済	済	2010		長寿命	A	A	A	A	A	100	
100	508	文京	総合研究棟Ⅴ（教育系1号館）	106		その他	その他	R	6	782	1973	S48	44	旧	済	済	2010		長寿命	A	A	A	A	A	100	
101	508	文京	総合研究棟Ⅴ（教育系1号館）	106		その他	その他	R	6	49	1969	S44	48	旧	済	済	2010		長寿命	A	A	A	A	A	100	
102	508	文京	総合研究棟Ⅴ（教育系1号館）	106		その他	その他	R	6	77	1969	S44	48	旧	済	済	2010		長寿命	A	A	A	A	A	100	
103	508	文京	第2ポンプ室	107		その他	その他	B	1	13	1970	S45	47	旧	－	－	0			C	C	C	C	C	40	
104	508	文京	超低温物性実験施設	114		その他	その他	R	3	684	1973	S48	44	旧	済	済	0		長寿命	A	A	A	A	A	100	
105	508	文京	超低温物性実験施設	114		その他	その他	R	3	10	1973	S48	44	旧	済	済	2008		長寿命	A	A	A	A	A	100	
106	508	文京	薬品庫	116		その他	その他	B	1	10	1974	S49	43	旧	－	－				C	C	C	C	C	40	
107	508	文京	薬品庫	117		その他	その他	B	1	10	1974	S49	43	旧	－	－				C	C	C	C	C	40	
108	508	文京	薬品庫	118		その他	その他	B	1	10	1974	S49	43	旧	－	－				C	C	C	C	C	40	
109	508	文京	保健管理センター	122		その他	その他	R	2	354	1975	S50	42	旧	済					C	C	C	C	C	40	
110	508	文京	ポンプ室	125		その他	その他	B	1	18	1975	S50	42	旧	－	－				C	C	C	C	C	40	
111	508	文京	音楽棟	126		その他	その他	R	2	830	1976	S51	41	新	済	済			長寿命	A	A	A	A	A	100	
112	508	文京	音楽棟	126		その他	その他	S	2	7	2010	H22	7	新					長寿命	A	A	A	A	A	100	
113	508	文京	音楽棟	126		その他	その他	S	2	44	2010	H22	7	旧	－	－			長寿命	A	A	A	A	A	100	
114	508	文京	総合研究棟Ⅶ（工学系3号館）	127		その他	その他	R	6	2,041	1977	S52	40	旧	済	済			長寿命	A	A	A	A	A	100	
115	508	文京	総合研究棟Ⅶ（工学系3号館）	127		その他	その他	R	6	852	1978	S53	39	旧	済	済			長寿命	A	A	A	A	A	100	
116	508	文京	総合研究棟Ⅶ（工学系3号館）	127		その他	その他	R	6	76	1977	S52	40	新	－	－			長寿命	A	A	A	A	A	100	
117	508	文京	総合研究棟Ⅶ（工学系3号館）	128		その他	その他	SR	6	1,799	1992	H4	25	旧					長寿命	A	A	A	A	A	100	
118	508	文京	総合研究棟Ⅵ（教育系3号館）	130		その他	その他	R	4	48	1979	S54	38	旧	済	済			長寿命	A	A	A	A	A	100	
119	508	文京	総合研究棟Ⅵ（教育系3号館）	130		その他	その他	R	4	2,480	1979	S54	38	旧	済	済			長寿命	A	A	A	A	A	100	
120	508	文京	総合研究棟Ⅵ（教育系3号館）	130		その他	その他	R	4	119	1979	S54	38	旧	済	済			長寿命	A	A	A	A	A	100	
121	508	文京	総合研究棟Ⅵ（教育系3号館）	130		その他	その他	R	4	59	1979	S54	38	旧	済	済			長寿命	A	A	A	A	A	100	
122	508	文京	温室	131		その他	その他	S	1	32	1979	S54	38	旧	－	－				B	B	B	B	B	75	
123	508	文京	教育実践総合センター	132		その他	その他	R	2	533	1980	S55	37	新	－	－			長寿命	A	A	A	A	A	100	
124	508	文京	牧島荘	135		その他	その他	R	2	583	1983	S58	34	新	－	－				B	B	B	B	B	75	牧島ﾊｳｽ
125	508	文京	牧島荘	135		その他	その他	R	2	6	1983	S58	34	新	－	－				B	B	B	B	B	75	（改修）
126	508	文京	総合研究棟Ⅷ-2（工学系4号館）	136		その他	その他	R	3	1,979	1985	S60	32	新	－	－				B	B	B	B	B	75	
127	508	文京	総合研究棟Ⅷ-2（工学系4号館）	136		その他	その他	R	3	31	1985	S60	32	新	－	－				B	B	B	B	B	75	
128	508	文京	総合情報基盤センター	137		その他	その他	R	2	816	1986	S61	31	新	－	－			長寿命	A	A	A	A	A	100	
129	508	文京	総合情報基盤センター	137		その他	その他	R	2	30	1986	S61	31	新	－	－			長寿命	A	A	A	A	A	100	
130	508	文京	課外活動共用棟	138		その他	その他	R	4	1,551	1994	H6	23	新	－	－				B	B	B	B	B	75	
131	508	文京	産学官連携本部（Ⅰ号棟）	139		その他	その他	R	3	1,056	1994	H6	23	新	－	－				B	B	B	B	B	75	
132	508	文京	産学官連携本部（Ⅰ号棟）	139		その他	その他	R	3	77	1994	H6	23	新	－	－				B	B	B	B	B	75	
133	508	文京	総合研究棟Ⅰ	140		その他	その他	SR	14	4,626	2002	H14	15	新	－	－			長寿命	A	A	A	A	A	100	
134	508	文京	総合研究棟Ⅰ	140		その他	その他	SR	14	1,890	2002	H14	15	新	－	－			長寿命	A	A	A	A	A	100	

建物情報一覧表

：築50年以上　：築30年以上　基準 2017

A：概ね良好　B：部分的に劣化　C：広範囲に劣化　D：早急に対応する必要がある

建物基本情報														構造躯体の健全性						劣化状況評価						
通し番号	学校調査番号	施設名	建物名	棟番号	固定資産台帳番号	用途区分		構造	階数	延床面積（㎡）	建築年度		築年数	耐震安全性			長寿命化判定			屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備	機械設備	健全度（100点満点）	備考
						学校種別	建物用途				西暦	和暦		基準	診断	補強	調査年度	圧縮強度（N/㎟）	試算上の区分							
134	508	文京	総合研究棟Ⅰ	140		その他	その他	SR	14	1,890	2002	H14	15	新	－	－			長寿命	A	A	A	A	A	100	
135	508	文京	総合研究棟Ⅰ	140		その他	その他	S	13	4,014	2008	H20	9	新	－	－			長寿命	A	A	A	A	A	100	
136	508	文京	総合研究棟Ⅰ	140		その他	その他	S	13	2,761	2008	H20	9	新	－	－			長寿命	A	A	A	A	A	100	
137	508	文京	総合研究棟Ⅰ	140		その他	その他	SR	14	1,300	2002	H14	15	新	－	－			長寿命	A	A	A	A	A	100	
138	508	文京	総合研究棟Ⅰ	140		その他	その他	SR	14	630	2002	H14	15	新	－	－			長寿命	A	A	A	A	A	100	
139	508	文京	総合研究棟Ⅰ	140		その他	その他	S	13	1,966	2008	H20	9	新	－	－			長寿命	A	A	A	A	A	100	
140	508	文京	総合研究棟Ⅰ	140		その他	その他	SR	14	483	2002	H14	15	新	－	－			長寿命	A	A	A	A	A	100	
141	508	文京	総合研究棟Ⅱ（遠赤外領域間	141		その他	その他	SR	6	2,505	2002	H14	15	新	－	－			長寿命	A	A	A	A	A	100	
142	508	文京	総合研究棟Ⅱ（遠赤外領域間	141		その他	その他	SR	6	124	2002	H14	15	新	－	－			長寿命	A	A	A	A	A	100	
143	508	文京	アカデミーホール	142		その他	その他	R	2	625	2002	H14	15	新	－	－			長寿命	A	A	A	A	A	100	
144	508	文京	産学官連携本部（Ⅱ号棟）	143		その他	その他	SR	6	931	2004	H16	13	新	－	－			長寿命	A	A	A	A	A	100	
145	508	文京	産学官連携本部（Ⅱ号棟）	143		その他	その他	SR	6	1,492	2004	H16	13	新	－	－			長寿命	A	A	A	A	A	100	
146	508	文京	車庫	144		その他	その他	S	2	241	2005	H17	12	新	－	－			長寿命	A	A	A	A	A	100	
147	508	文京	消火栓ポンプ室	145		その他	その他	R	1	6	2005	H17	12	新	－	－			長寿命	A	A	A	A	A	100	
148	508	文京	廃棄物保管施設	146		その他	その他	R	1	63	2005	H17	12	新	－	－			長寿命	A	A	A	A	A	100	
149	508	文京	学生実習室	147		その他	その他	S	1	61	2005	H17	12	旧	－	－			長寿命	A	A	A	A	A	100	
150	508	文京	共用講義棟	148		その他	その他	R	4	1,747	1966	S41	51	新	－	－			長寿命	A	A	A	A	A	100	
151	508	文京	共用講義棟	148		その他	その他	S	4	106	2008	H20	9	新	－	－			長寿命	A	A	A	A	A	100	
152	508	文京	電気室	149		その他	その他	R	1	26	2010	H22	7	新	－	－			長寿命	A	A	A	A	A	100	
153	508	文京	ボンベ庫	150		その他	その他	R	1	26	2010	H22	7	新	－	－			長寿命	A	A	A	A	A	100	
154	508	文京	屋外ゴミ置き場	151		その他	その他	S	1	25	2012	H24	5	新	－	－			長寿命	A	A	A	A	A	100	
155	508	文京	総合研究棟Ⅳ－2（工学系実験	152		その他	その他	R	3	2,296	2014	H26	3	新	－	－			長寿命	A	A	A	A	A	100	
156	508	文京	危険物貯蔵庫	153		その他	その他	S	1	12	2013	H25	4	新	－	－			長寿命	A	A	A	A	A	100	
157	508	文京	発電機室上屋Ａ	154		その他	その他	R	1	38	2013	H25	4	新	－	－			長寿命	A	A	A	A	A	100	
158	508	文京	発電機室上屋Ｂ	155		その他	その他	R	1	38	2013	H25	4	新	－	－			長寿命	A	A	A	A	A	100	
159	508	二の宮	義務教育学校後期課程校舎	1		その他	その他	R	5	2,217	1982	S57	35	新	－	－			長寿命	A	D	C	C	D	33	

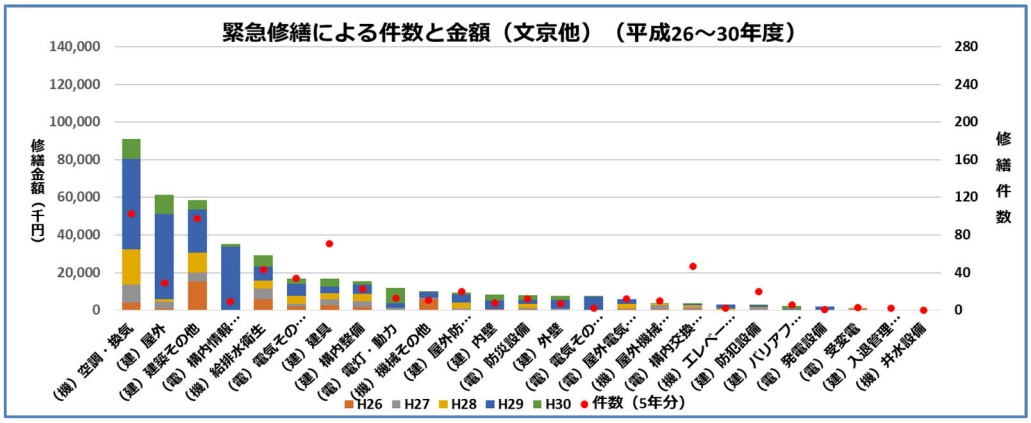
以下省略

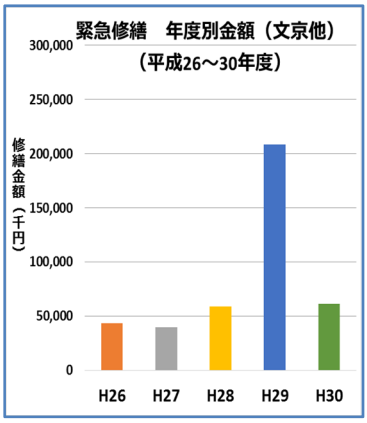
２．修繕履歴

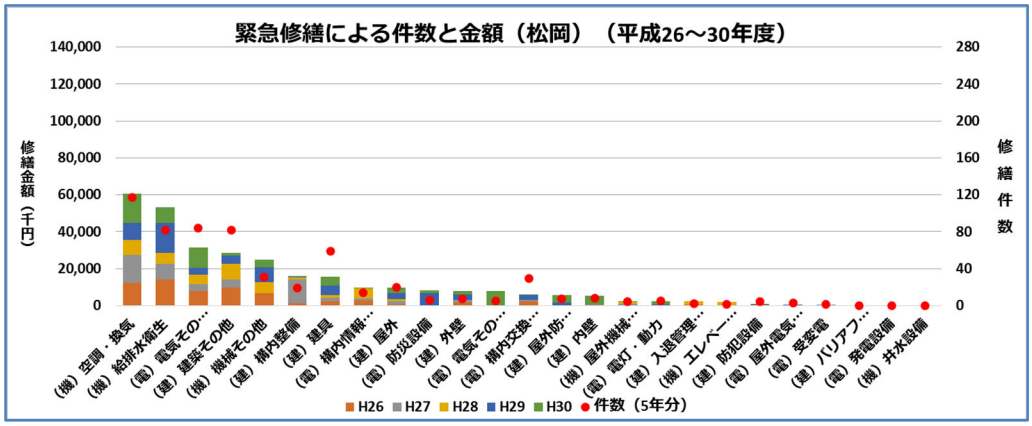
（１）修繕履歴から見える現状の問題点

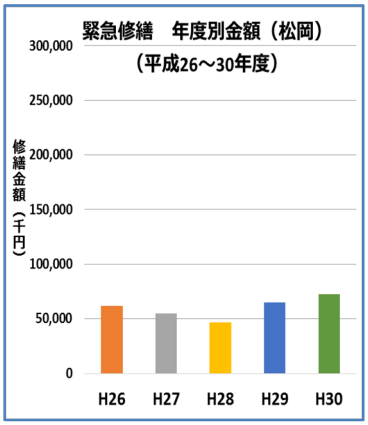
これまでの修繕履歴では故障・事故等による事後保全が多く見られたことから、適切な維持管理・予防保全やトータルコストの縮減を伴った「メンテナンスサイクル」を構築するため「個別施設（部位）の計画更新期間」（Ｐ13参照）を定めた。しかしながら、同じ部位・設備においても運転時間や仕様によりかなりのばらつきが見られることから、点検結果を見極め、適切な時期での計画更新を実施することが重要である。

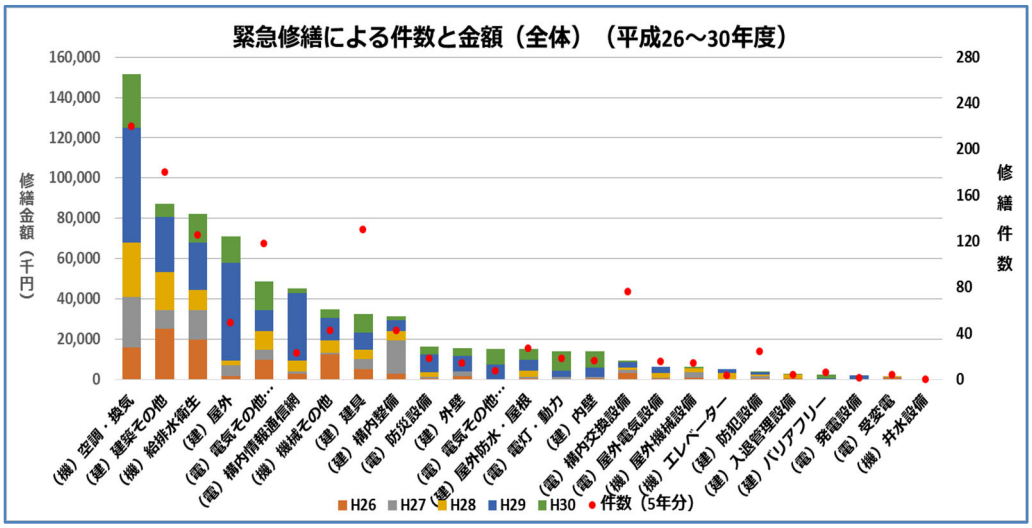
【図表Ⅵ－３：修繕履歴表】

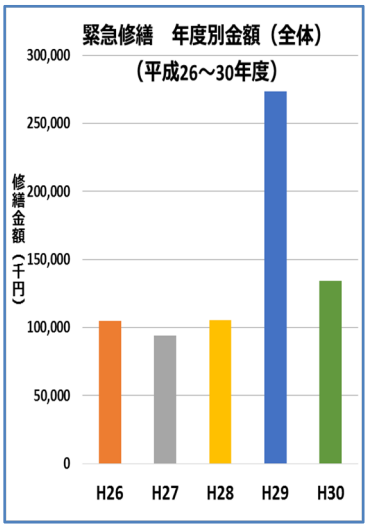












３．大規模改修・改築計画

（１）建物の大規模改修・改築計画

長寿命化型の大規模改修・改築計画では、ライフサイクルコスト低減の観点から築後40年程度で大規模改修を行い築後80年程度で改築する計画としている。しかしながら、耐震対策を伴った大規模改修の年度が集中していることや、新設医科大学設置により創設期に集中して建物が建設されたことから、大規模改修・改築時期（コスト）の平準化が予算の確保とともに重要な課題となっている。また、整備にあたっては少子化問題や教育・研究・医療の変化等に対応し、スペースの適正化や大胆なリノベーション等時代に合わせた計画とすることが重要である。

【図表Ⅵ－４：施設整備（大規模改修・改築）全体計画表（抜粋）】

西暦	.19	.20	.21	.22	.23	.24	.25	.26	.27	.28	.29	.30	.31	.32	.33	.34	.35	.36	.37	.38	.39	.40	.41	.42	.43	.44	.45	.46	.47	.48	.49	.50	.51	.52	.53	.54	.55	.56	.57	.58
基準年からの年数	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39
１ 文京	※グラフの上段は築年数を、下段は大規模改修後の年数を示す ：改修予定年度（40年）　：改築予定年度（80年）																																							
総合研究棟Ⅲ－１（工学系１号館１号棟）	57	58	59	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79	80	81	82	83	改築	改築	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
Ｃ・ＰＥ間ピロティ	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79	改築	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
ＡＣ・Ｅ間ピロティ	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79	80	改築	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
総合研究棟Ⅲ－２（工学系１号館２号棟）	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79	80	81	82	改築	改築	1	2	3	4	5	6	7	8
	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45			1	2	3	4	5	6	7	8
ＰＥ・Ｇ間ピロティ	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79	80	改築	1	2	3	4	5	6	7	8
	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46		1	2	3	4	5	6	7	8
Ｅ・ＥＲ間ピロティ	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79	80	81	82	改築	1	2	3	4	5	6	7	8
	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46		1	2	3	4	5	6	7	8
総合研究棟Ⅲ－３（工学系１号館３号棟）	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79	80	81	82	改築	改築	1	2	3	4	5	6
	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47			1	2	3	4	5	6
総合研究棟Ⅳ－１（工学系２号館）	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79	80	81	82	83	84	85	改築	改築	1	2	3	4
	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42			1	2	3	4
講義室棟	51	52	改修	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79	80	改築	1	2	3	4	5	6	7	8	9
	51	52		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27		1	2	3	4	5	6	7	8	9
先端科学技術育成センター	55	56	57	58	59	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79	80	81	82	83	改築	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
教育地域科学部２号館	65 65	未取り壊し建物																																						
総合研究棟Ⅶ－１（工学系４号館（西））	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79	80	81	82	83	改築	改築	1	2
	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40			1	2
総合研究棟Ⅴ（教育系１号館）	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79	80	81	82	83	改築	1	2	3	4	5
	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43		1	2	3	4	5
総合研究棟Ⅴ（教育系１号館）	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79	80	81	82	改築	改築	1	2	3	4	5
	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42			1	2	3	4	5
超低温物性実験施設	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79	改築	1	2	3	4	5
	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42		1	2	3	4	5
音楽棟	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79	改築	1	2
	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45		1	2
総合研究棟Ⅶ（工学系３号館）	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79	改築	改築
	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46		
総合研究棟Ⅶ（工学系３号館）	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	改修	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	64	65	66
	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26
総合研究棟Ⅵ（教育系３号館）	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79
	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48
教育実践総合センター	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	70	71	72	73	74	75	76	77	78
	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48
総合研究棟Ⅶ－２（工学系４号館（東））	34	35	36	37	38	39	改修	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	70	71	72	73
	34	35	36	37	38	39		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33
総合研究棟Ⅰ（西棟）	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	改修	改修	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55
	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
総合研究棟Ⅰ（東棟）	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	改修	改修	41	42	43	44	45	46	47	48	49
	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39			1	2	3	4	5	6	7	8	9
共用講義棟	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79	80	81	改築	改築	1	2	3	4	5	6	7	8	9
	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39			1	2	3	4	5	6	7	8	9
総合研究棟Ⅳ－２（工学系実験棟）	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	改修	41	42	43	44
	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39		1	2	3	4

※詳細については別冊－施設整備（大規模改修・改築）計画編－による。

４．中規模（営繕）改修計画

（１）中規模（営繕）改修の全体計画

大規模改修や改築の間に整備を行う「重点的に更新・改修すべき個別施設（部位）」のうち、防水改修、外壁改修、受変電設備、トイレ改修（関連する給排水設備を含む）については、以降の「中規模（営繕）改修計画」（（２）屋上防水、外壁、受変電設備、トイレの個別改修・更新計画）に基づき主に施設費交付金等の予算により整備を進めるものとし、概算要求により大規模改修を予定している建物や基幹・環境整備を予定しているライフライン等を除き、「営繕要求全体計画」を策定し確実な実施を図るものとする。

【中規模（営繕）改修にかかる個別施設（部位）】

①.屋上防水：主に経年により更新・改修計画を策定している。実施にあたっては点検結果に基づき調整を行う。また、防水の仕様等により耐用年数に差があるため、劣化状況等を確認し調整を行う。なお、雨漏れ等の事故があった場合は緊急対応を行う。

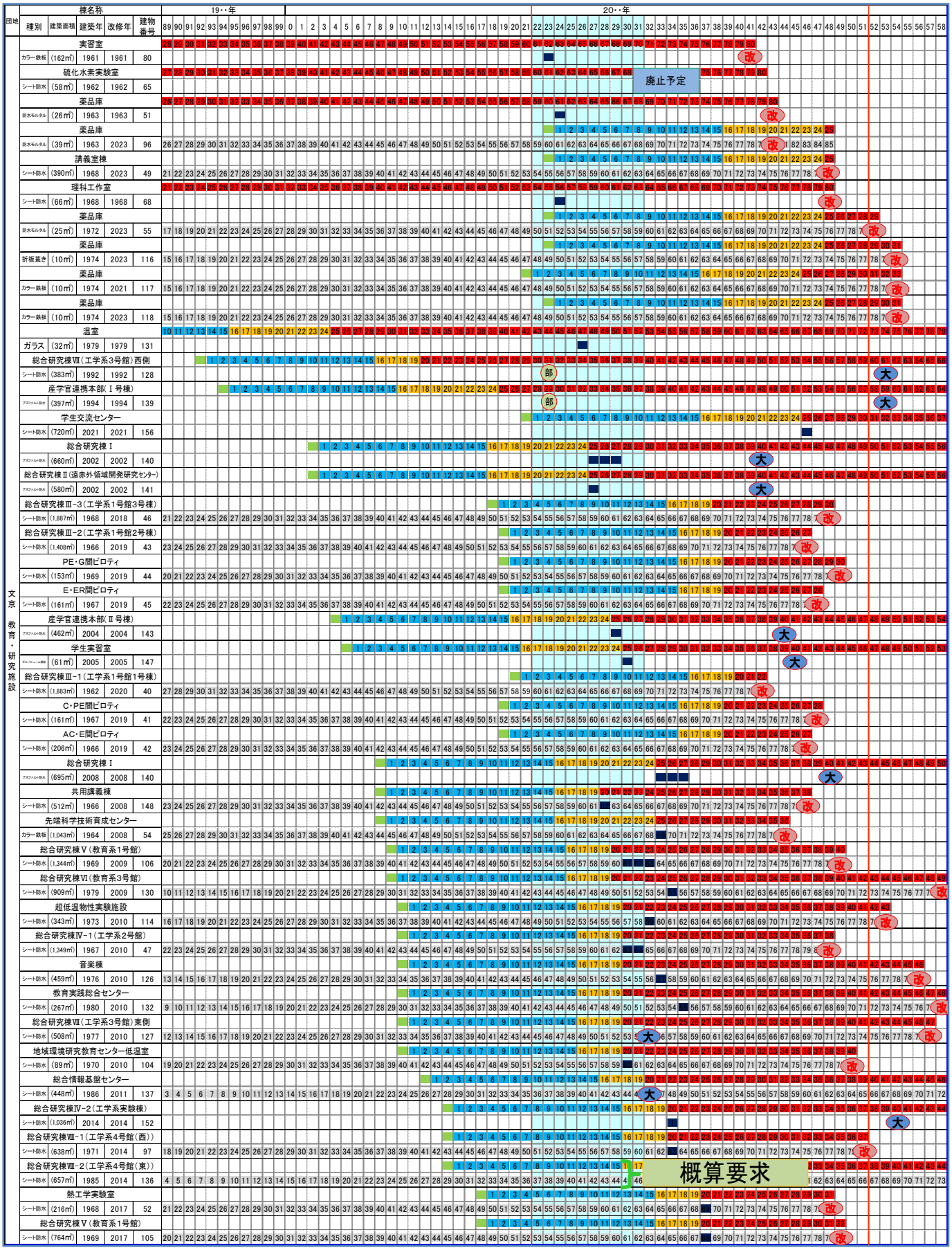
②.外　　壁：維持・保全費の概要を把握するため、主に経年により更新・改修計画を策定しているが、実施にあたっては点検結果による危険度から判断する。緊急性があり、多額の予算が必要となるケースがあることから、日頃の点検が重要である。

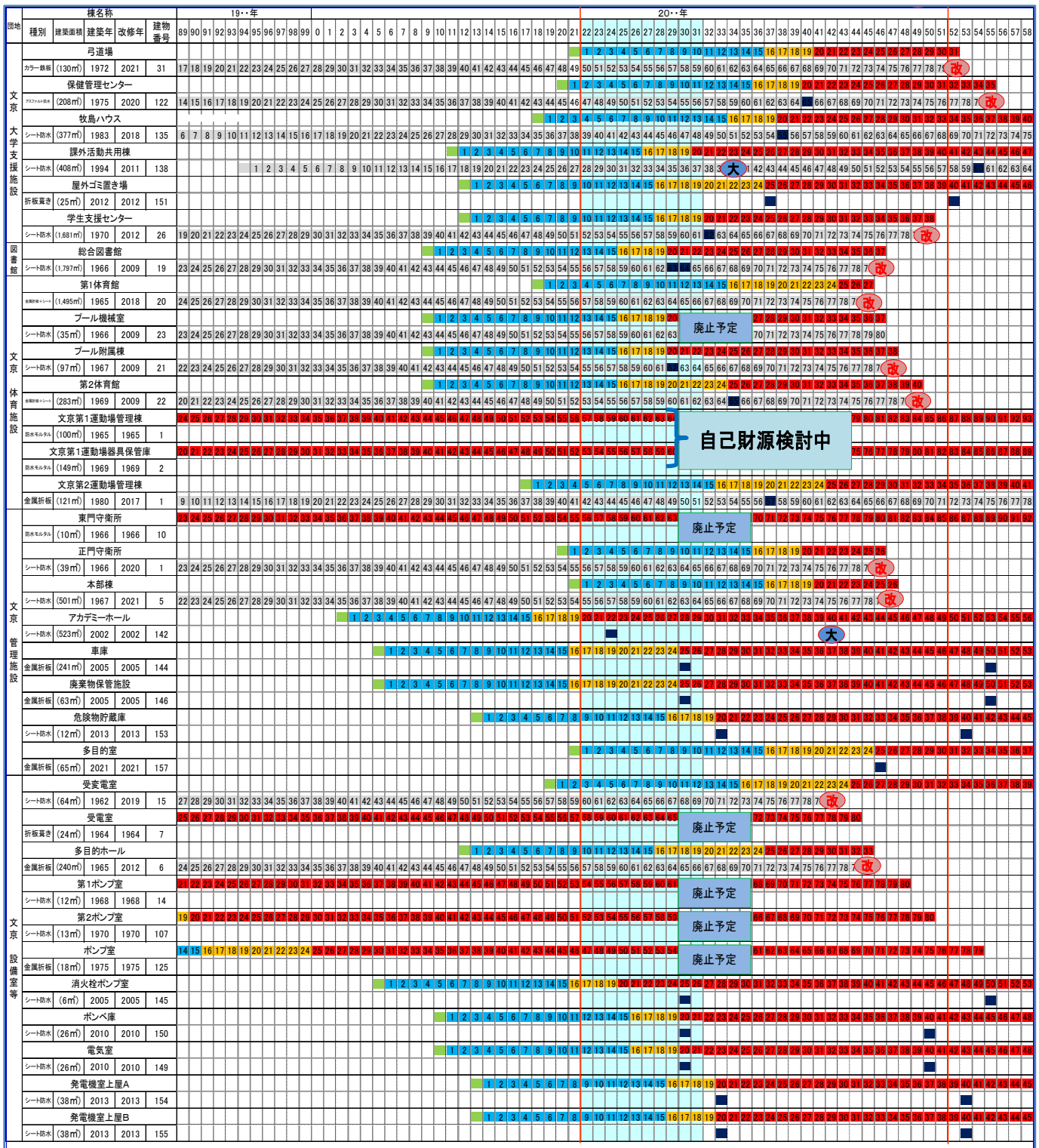
③.受変電設備：主に経年により更新・改修計画を策定している。実施にあたっては点検結果に基づき調整を行う。また、更新の際は省エネルギーにも配慮しトータルコストの縮減に努める。

④.トイレ：主に経年により更新・改修計画を策定している。学内環境や快適性に大きく影響するため計画的に改修することが重要である。なお、大学のイメージアップや男女比の変化への対応等により早めの対応に努めている。

（２）屋上防水、外壁、受変電設備、トイレの個別改修・更新計画

【図表Ⅵ－５：屋上防水の更新計画】





更新年度	文京	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035	2036	2037	2038	2039	2040	2041	2042	2043	2044	2045	2046	2047	2048	2049	2050	2051	計
概算額（千円）	研究教育施設	0	11,960	1,585	545	387	9,680	8,857	8,252	15,397	13,582	21,139	20,977	34,057	6,034	0	11,858	0	0	0	0	0	0	0	0	4,804	0	0	0	0	0	169,115
	大学支援施設	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	20,340	0	4,937	0	0	303	4,562	0	8,250	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	38,391
	図書館	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10,872	10,872	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	21,744
	体育施設	0	0	0	0	0	0	0	1,597	0	0	0	0	3,424	0	0	1,464	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6,486
	管理施設	0	0	6,328	0	0	0	0	0	3,678	0	0	145	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10,152
	設備室等	0	0	0	0	0	0	0	0	702	0	0	920	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,621
	計	0	11,960	7,913	545	387	9,680	8,857	9,849	19,777	24,454	52,351	22,042	42,419	6,034	0	13,625	4,562	0	8,250	0	0	0	0	0	4,804	0	0	0	0	0	247,509

93,423 千円

更新計画年数

アスファルト防水	25 年
シート防水	20 年
防水モルタル	20 年
金属折板	25 年

但し、大規模改修等により変更の必要があるため，適宜見直しを図る。

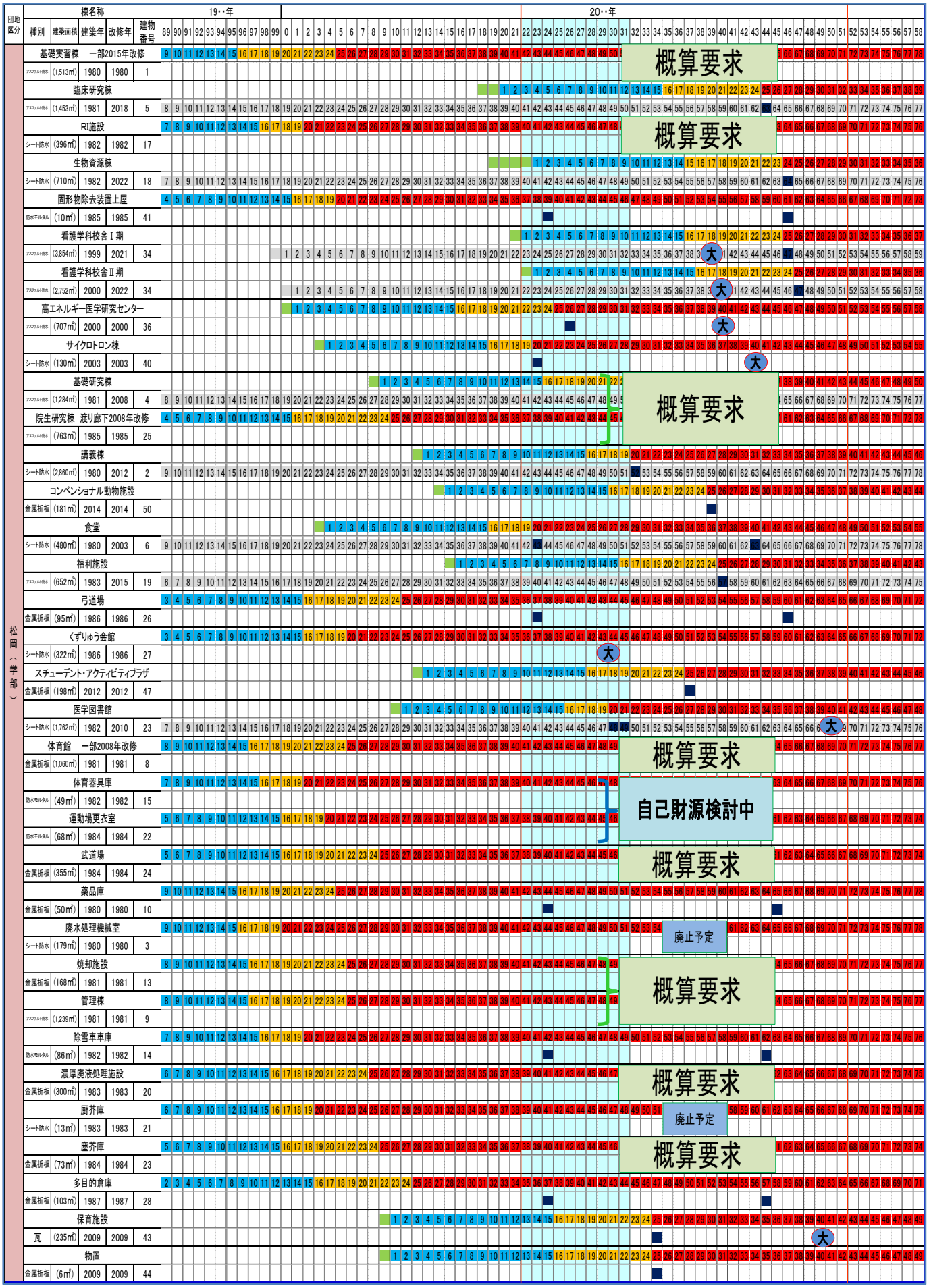
- 建物の経年を示す
- 設置年を示す
- 更新計画年予定を示す
- 寿命超過
- 施工計画年を示す

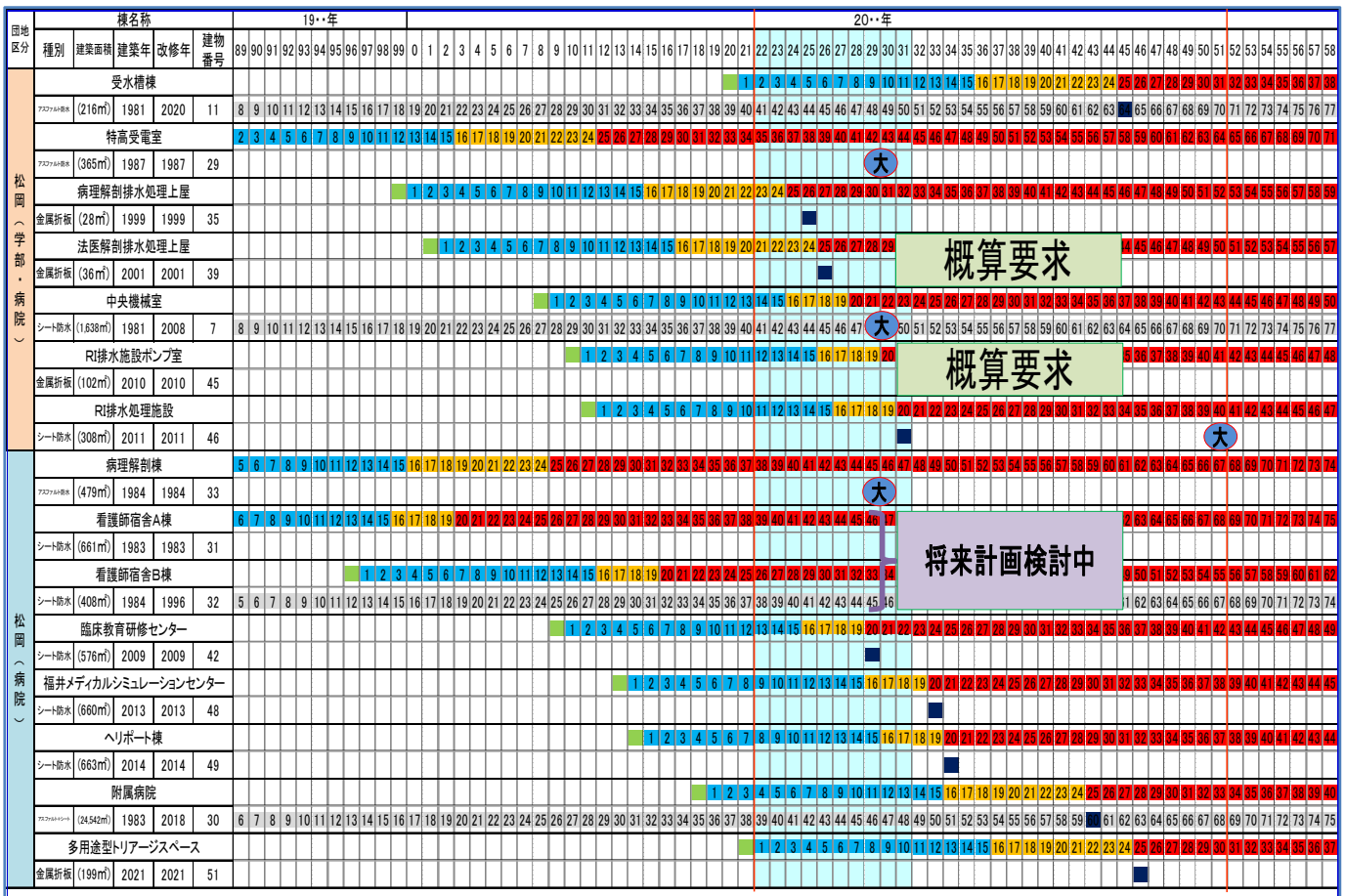
改 ・・・経過80年の改築

大 ・・・経過40年の大規模改修

・・・機能改修

部 ・・・部分補修


団地区分
棟名称
種別
建築面積
建築年
改修年
建物番号
19‥年
20‥年
松岡（中部）
基礎実習棟　一部2015年改修
アスファルト防水 (1,513㎡) 1980 1980 1
臨床研究棟
アスファルト防水 (1,453㎡) 1981 2018 5
RI施設
シート防水 (396㎡) 1982 1982 17
生物資源棟
シート防水 (710㎡) 1982 2022 18
固形物除去装置上屋
防水モルタル (10㎡) 1985 1985 41
看護学科校舎Ⅰ期
アスファルト防水 (3,854㎡) 1999 2021 34
看護学科校舎Ⅱ期
アスファルト防水 (2,752㎡) 2000 2022 34
高エネルギー医学研究センター
アスファルト防水 (707㎡) 2000 2000 36
サイクロトロン棟
シート防水 (130㎡) 2003 2003 40
基礎研究棟
アスファルト防水 (1,284㎡) 1981 2008 4
院生研究棟　渡り廊下2008年改修
アスファルト防水 (763㎡) 1985 1985 25
講義棟
シート防水 (2,860㎡) 1980 2012 2
コンベンショナル動物施設
金属折板 (181㎡) 2014 2014 50
食堂
シート防水 (480㎡) 1980 2003 6
福利施設
アスファルト防水 (652㎡) 1983 2015 19
弓道場
金属折板 (95㎡) 1986 1986 26
くずりゅう会館
シート防水 (322㎡) 1986 1986 27
スチューデント・アクティビティプラザ
金属折板 (198㎡) 2012 2012 47
医学図書館
シート防水 (1,762㎡) 1982 2010 23
体育館　一部2008年改修
金属折板 (1,060㎡) 1981 1981 8
体育器具庫
防水モルタル (49㎡) 1982 1982 15
運動場更衣室
防水モルタル (68㎡) 1984 1984 22
武道場
金属折板 (355㎡) 1984 1984 24
薬品庫
金属折板 (50㎡) 1980 1980 10
廃水処理機械室
シート防水 (179㎡) 1980 1980 3
焼却施設
金属折板 (168㎡) 1981 1981 13
管理棟
アスファルト防水 (1,239㎡) 1981 1981 9
除雪車車庫
防水モルタル (86㎡) 1982 1982 14
濃厚廃液処理施設
金属折板 (300㎡) 1983 1983 20
厨芥庫
シート防水 (13㎡) 1983 1983 21
塵芥庫
金属折板 (73㎡) 1984 1984 23
多目的倉庫
金属折板 (103㎡) 1987 1987 28
保育施設
瓦 (235㎡) 2009 2009 43
物置
金属折板 (6㎡) 2009 2009 44
概算要求
自己財源検討中
廃止予定
大



更新年度	松岡	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035	2036	2037	2038	2039	2040	2041	2042	2043	2044	2045	2046	2047	2048	2049	2050	2051	計
概算額（千円）	教育研究施設	10,144	1,573	121	0	8,555	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	34,606	0	2,190	0	0	0	0	17,581	0	8,591	7,244	0	0	0	0	90,605
	大学支援施設	1,150	5,808	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,396	0	0	7,889	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	17,243
	図書館	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	21,320	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	21,320
	体育施設	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	管理施設	605	2,287	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,916	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5,808
	設備室等	0	0	339	0	436	0	0	0	0	3,727	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,614	0	0	0	0	0	0	7,115
	附属病院	0	0	0	0	0	0	0	6,970	0	0	0	7,986	8,022	0	0	0	0	0	0	0	0	296,958	0	0	0	0	0	0	0	0	319,936
	計	11,899	9,668	460	0	8,990	0	0	6,970	0	3,727	0	7,986	10,938	21,320	0	37,002	0	2,190	7,889	0	0	296,958	17,581	2,614	8,591	7,244	0	0	0	0	462,026

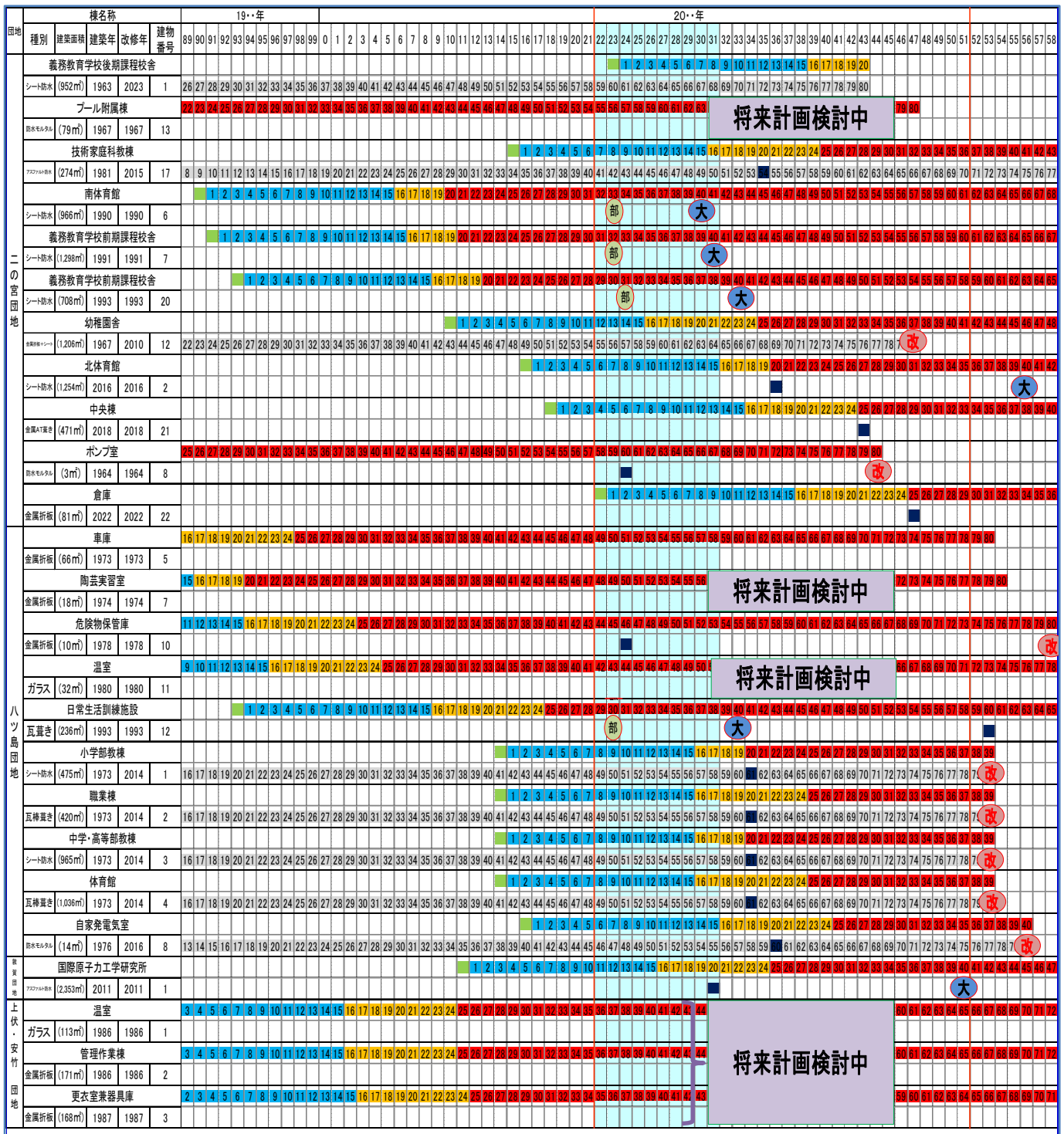
41,713 千円

更新計画年数	
アスファルト防水	25 年
シート防水	20 年
防水モルタル	20 年
金属折板	25 年

建物の経年を示す
設置年を示す
更新計画年予定を示す
寿命超過
施工計画年を示す

但し、大規模改修等により変更の必要があるため，適宜見直しを図る。

改 ‥‥経過80年の改築
大 ‥‥経過40年の大規模改修
‥‥機能改修
部 ‥‥部分補修



更新年度	団地	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035	2036	2037	2038	2039	2040	2041	2042	2043	2044	2045	2046	2047	2048	2049	2050	2051	計
概算額（千円）	二の宮	36	0	0	0	0	0	0	0	14,593	0	0	0	0	3,315	15,173	0	0	0	0	0	0	5,699	0	0	0	980	0	0	0	0	39,797
	ハツ島	290	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	35,042	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	35,332
	教育	0	0	0	0	0	0	0	0	0	28,471	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	28,471
	上伏	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	327	0	0	0	0	0	0	0	14,593	28,471	0	0	35,042	3,315	15,173	0	0	0	0	0	0	5,699	0	0	0	980	0	0	0	0	103,600

43,391 千円

更新計画年数

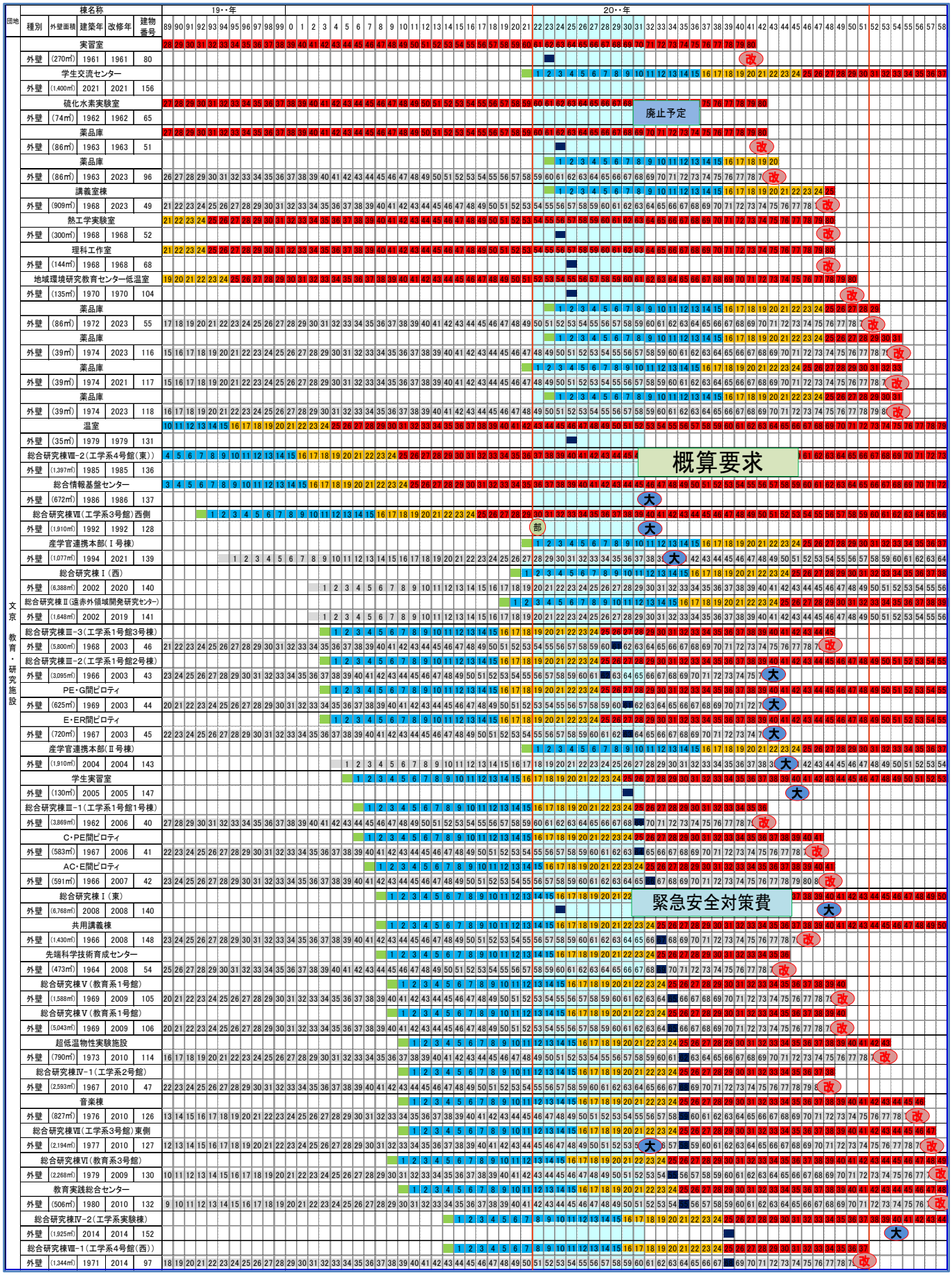
アスファルト防水	25 年
シート防水	20 年
防水モルタル	20 年
金属折板	25 年

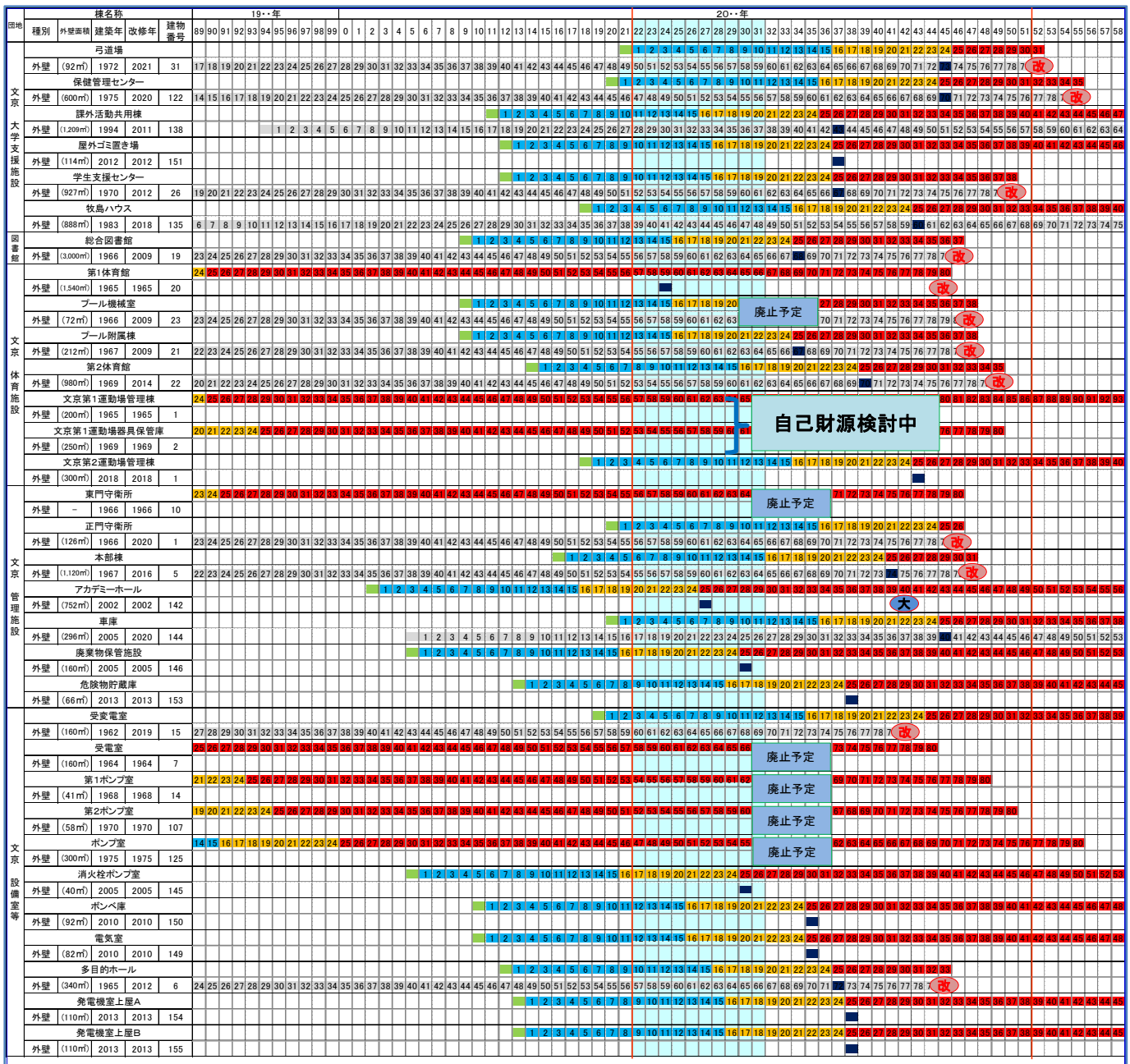
建物の経年を示す
設置年を示す
更新計画年予定を示す
寿命超過
施工計画年を示す

但し、大規模改修等により変更の必要があるため，適宜見直しを図る。

改 ･･･経過80年の改築
部 ･･･部分補修
大 ･･･経過40年の大規模改修
･･･機能改修

【図表Ⅵ－６：外壁の更新計画】





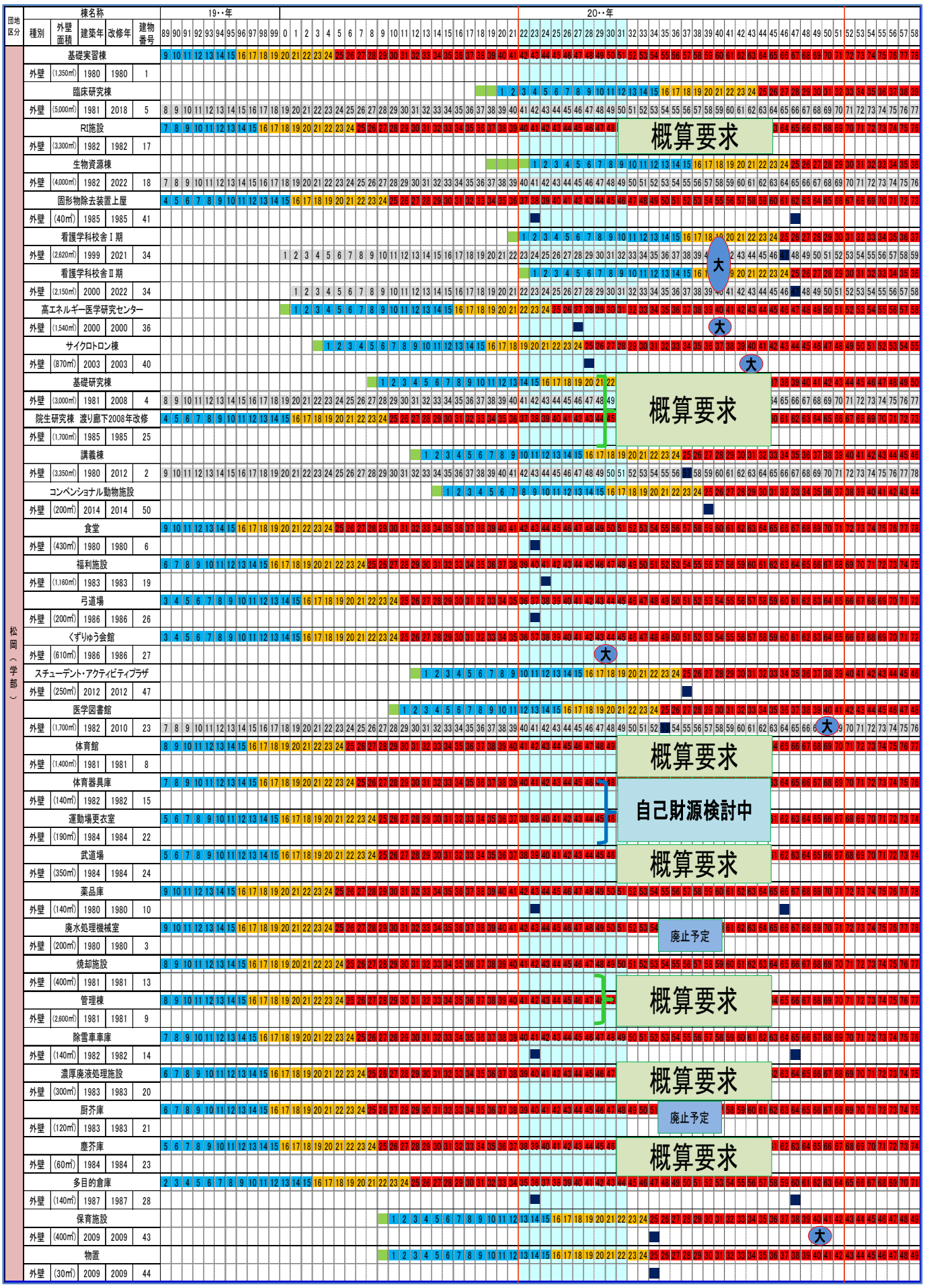
更新年度	文京	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035	2036	2037	2038	2039	2040	2041	2042	2043	2044	2045	2046	2047	2048	2049	2050	2051	計
概算額（千円）	研究教育施設	110,715	6,256	0	0	0	0	37,450	70,180	17,848	53,869	7,151	23,026	107,678	83,611	0	0	0	39,555	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	557,338
	大学支援施設	1,113	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	27,225	0	0	0	0	0	10,745	0	7,260	0	0	0	0	0	0	46,343
	図書館	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	36,300	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	36,300
	体育施設	18,634	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3,436	0	0	0	0	11,858	0	0	0	3,630	0	0	0	0	0	0	0	0	37,558
	管理施設	0	0	0	0	0	9,099	0	0	1,936	0	0	0	0	0	0	0	799	0	0	13,552	0	0	0	3,582	0	0	0	0	0	0	28,967
	設備室等	0	0	0	0	0	0	0	0	484	0	0	0	0	2,105	0	4,114	2,662	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9,365
	計	130,462	6,256	0	0	0	9,099	37,450	70,180	20,268	53,869	7,151	23,026	147,414	85,716	0	31,339	3,461	51,413	0	13,552	0	14,375	0	10,842	0	0	0	0	0	0	715,872

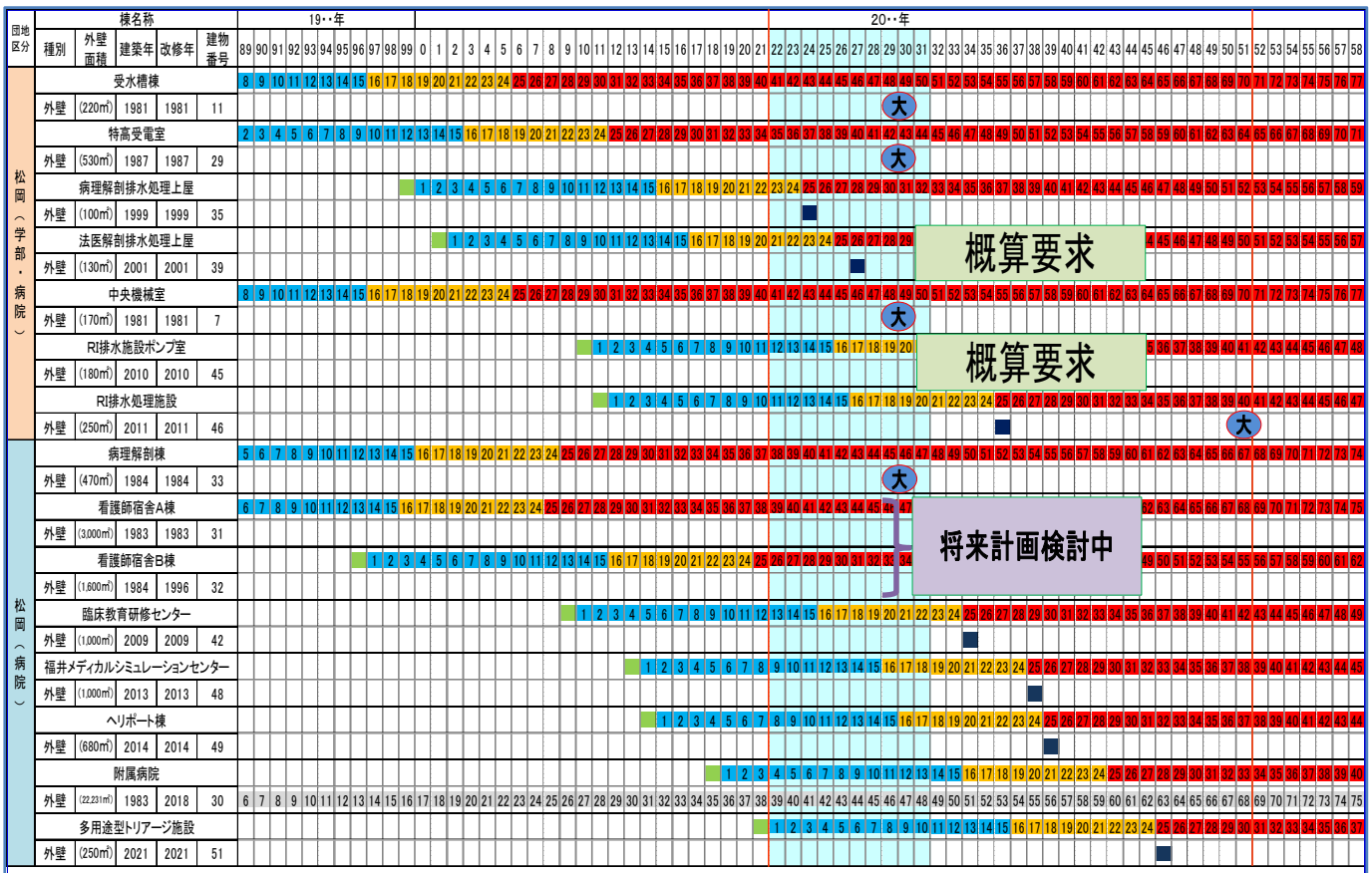
327,583 千円

但し、大規模改修等により変更の必要があるため，適宜見直しを図る。

建物の経年を示す
設置年を示す
更新計画年予定を示す
寿命超過
施工計画年を示す

改 ・・・経過80年の改築
大 ・・・経過40年の大規模改修
・・・機能改修
部 ・・・部分補修


団地区分
棟名称
種別
外壁面積
建築年
改修年
建物番号
19‥年
20‥年
松岡（学部）
基礎実習棟
外壁 (1,350㎡) 1980 1980 1
臨床研究棟
外壁 (5,000㎡) 1981 2018 5
RI施設
外壁 (3,300㎡) 1982 1982 17
生物資源棟
外壁 (4,000㎡) 1982 2022 18
固形物除去装置上屋
外壁 (40㎡) 1985 1985 41
看護学科校舎Ⅰ期
外壁 (2,620㎡) 1999 2021 34
看護学科校舎Ⅱ期
外壁 (2,150㎡) 2000 2022 34
高エネルギー医学研究センター
外壁 (1,540㎡) 2000 2000 36
サイクロトロン棟
外壁 (870㎡) 2003 2003 40
基礎研究棟
外壁 (3,000㎡) 1981 2008 4
院生研究棟 渡り廊下2008年改修
外壁 (1,700㎡) 1985 1985 25
講義棟
外壁 (3,350㎡) 1980 2012 2
コンベンショナル動物施設
外壁 (200㎡) 2014 2014 50
食堂
外壁 (430㎡) 1980 1980 6
福利施設
外壁 (1,160㎡) 1983 1983 19
弓道場
外壁 (200㎡) 1986 1986 26
くずりゅう会館
外壁 (610㎡) 1986 1986 27
スチューデント・アクティビティプラザ
外壁 (250㎡) 2012 2012 47
医学図書館
外壁 (1,700㎡) 1982 2010 23
体育館
外壁 (1,400㎡) 1981 1981 8
体育器具庫
外壁 (140㎡) 1982 1982 15
運動場更衣室
外壁 (190㎡) 1984 1984 22
武道場
外壁 (350㎡) 1984 1984 24
薬品庫
外壁 (140㎡) 1980 1980 10
廃水処理機械室
外壁 (200㎡) 1980 1980 3
焼却施設
外壁 (400㎡) 1981 1981 13
管理棟
外壁 (2,600㎡) 1981 1981 9
除雪車車庫
外壁 (140㎡) 1982 1982 14
濃厚廃液処理施設
外壁 (300㎡) 1983 1983 20
厨芥庫
外壁 (120㎡) 1983 1983 21
塵芥庫
外壁 (60㎡) 1984 1984 23
多目的倉庫
外壁 (140㎡) 1987 1987 28
保育施設
外壁 (400㎡) 2009 2009 43
物置
外壁 (30㎡) 2009 2009 44
概算要求
自己財源検討中
廃止予定
大



概算額（千円）	松岡	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035	2036	2037	2038	2039	2040	2041	2042	2043	2044	2045	2046	2047	2048	2049	2050	2051	計
	教育研究施設	27,815	484	0	0	0	18,634	10,527	0	0	0	0	0	0	0	0	40,535	0	2,420	0	0	0	0	0	0	33,895	0	0	0	0	0	134,310
	大学支援施設	0	7,623	14,036	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3,025	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	24,684
	図書館	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	20,570	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	20,570
	体育施設	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	管理施設	0	5,082	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5,203	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10,285
	設備室等	0	0	1,210	0	0	1,573	0	0	0	0	0	0	0	0	3,025	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5,808
	附属病院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12,100	0	0	0	12,100	11,253	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	35,453
	計	27,815	13,189	15,246	0	0	20,207	10,527	0	0	0	0	0	17,303	20,570	3,025	43,560	12,100	13,673	0	0	0	0	0	0	33,895	0	0	0	0	0	231,110

86,984 千円

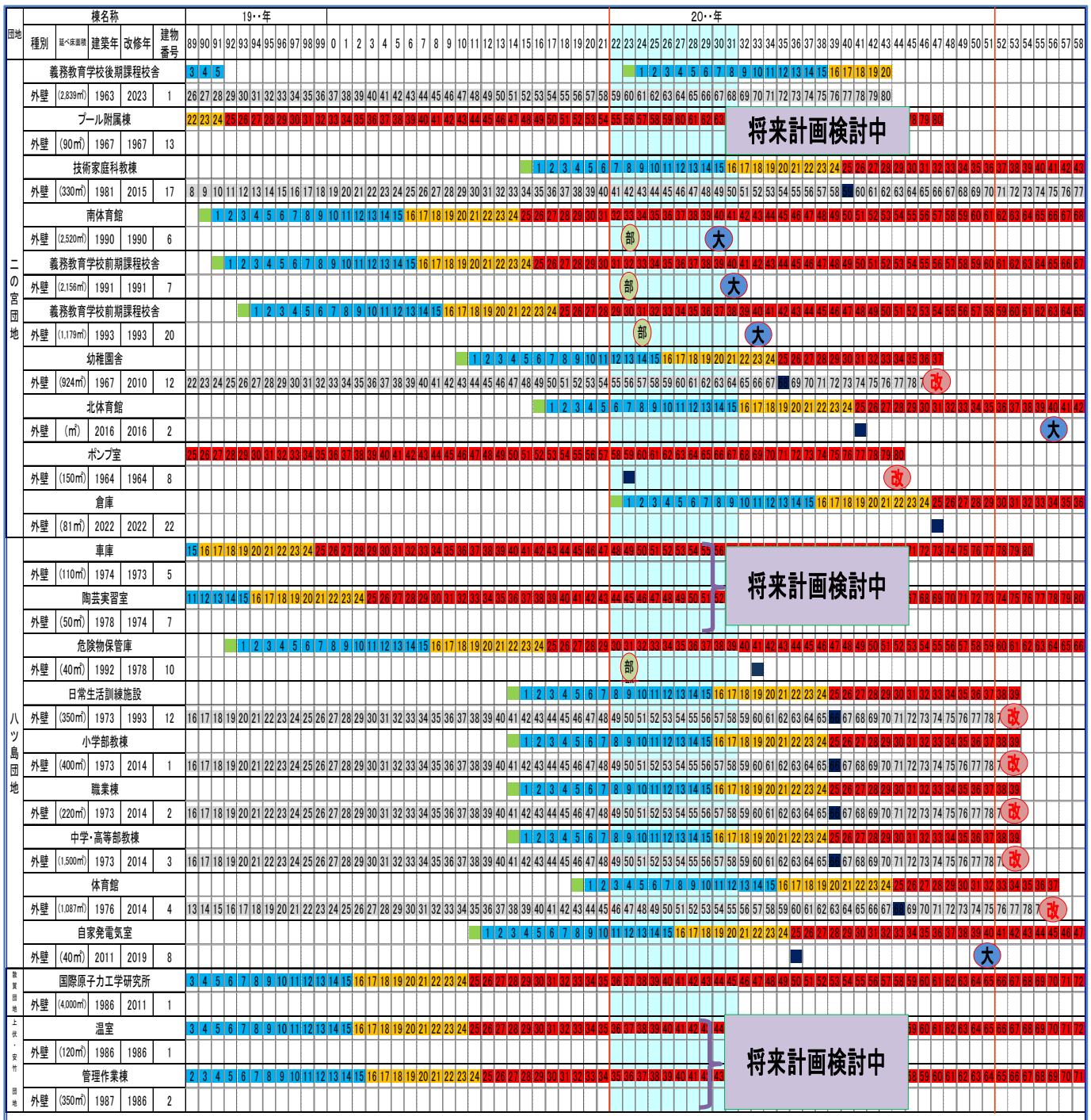
但し、大規模改修等により変更の必要があるため，適宜見直しを図る。

- 建物の経年を示す
- 設置年を示す
- 更新計画年予定を示す
- 寿命超過
- 施工計画年を示す

改 ･･･経過80年の改築

大 ･･･経過40年の大規模改修

■■ ･･･機能改修



更新年度	団地	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035	2036	2037	2038	2039	2040	2041	2042	2043	2044	2045	2046	2047	2048	2049	2050	2051	計
概算額（千円）	二の宮	0	1,815	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	11,180	0	0	0	0	3,993	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	16,988
	八ツ島	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	教賀	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	484	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	484
	上伏	0	0	48,400	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	48,400
	計	0	1,815	48,400	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	11,180	484	0	0	0	3,993	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	65,872

50,215 千円

但し、大規模改修等により変更の必要があるため，適宜見直しを図る。

- 建物の経年を示す
- 設置年を示す
- 更新計画年予定を示す
- 寿命超過
- 施工計画年を示す

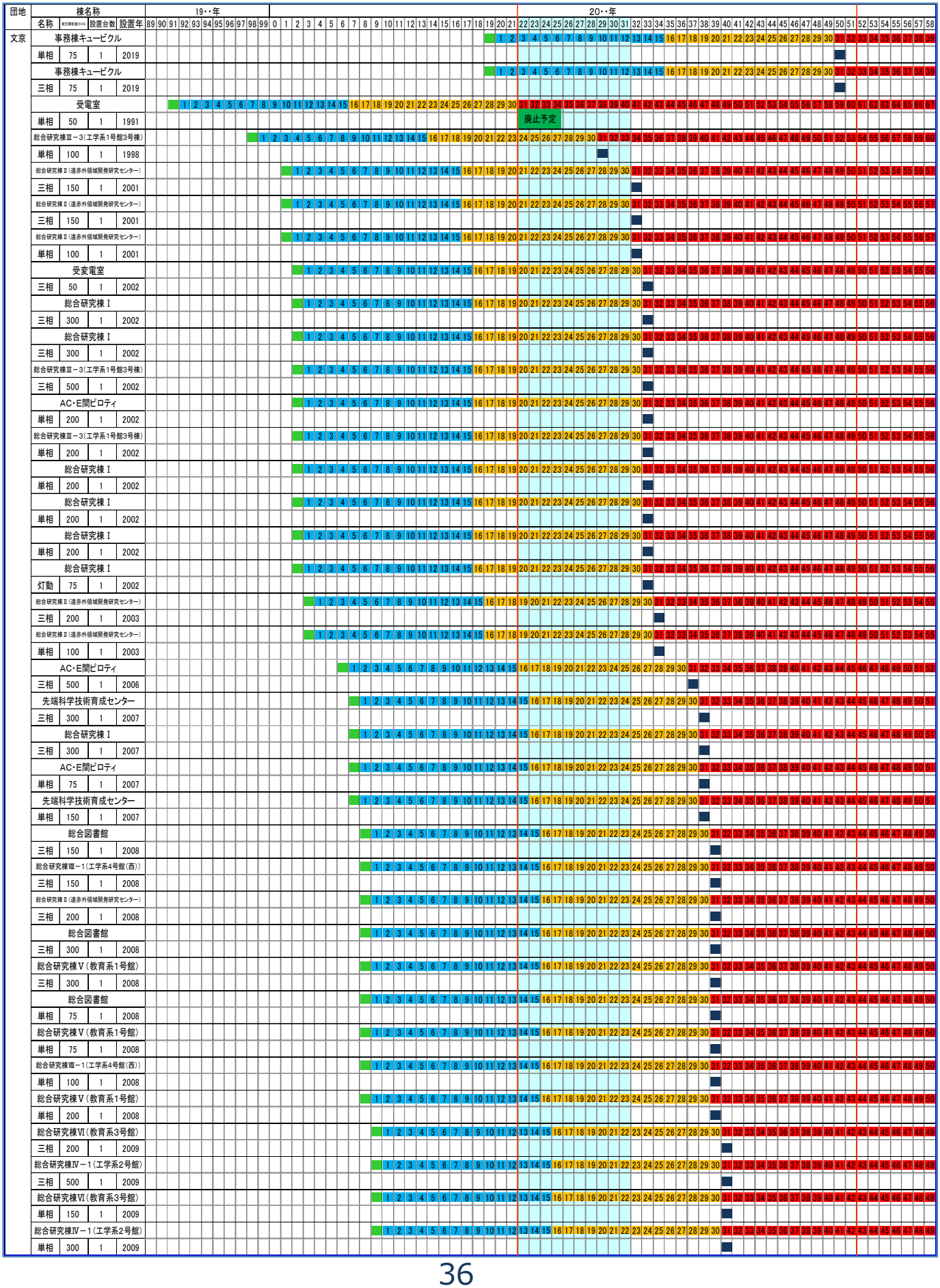
改 ・・・経過80年の改築

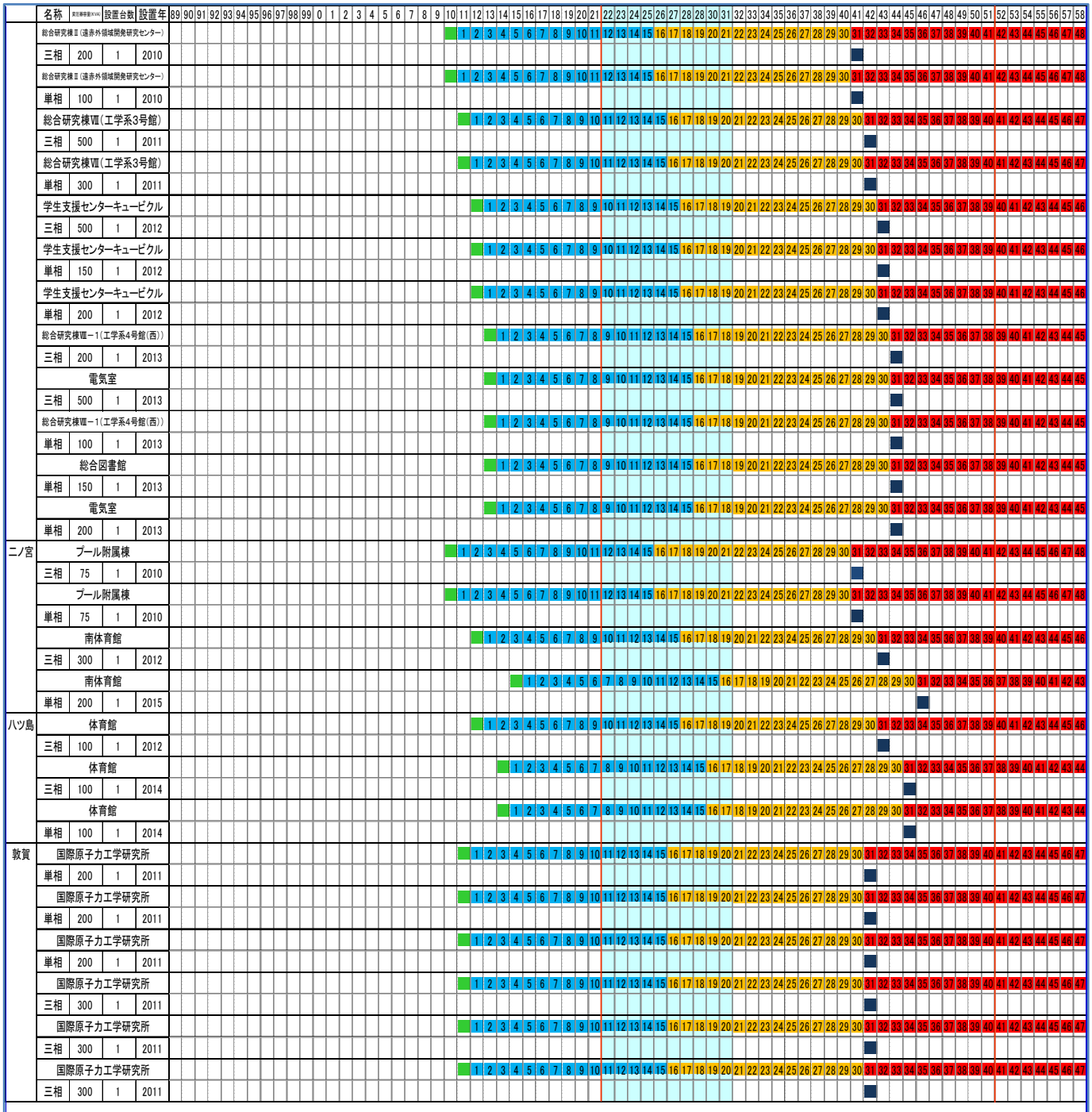
部 ・・・部分補修

大 ・・・経過40年の大規模改修

・・・機能改修

【図表Ⅵ－７：受変電設備（変圧器）の更新計画】



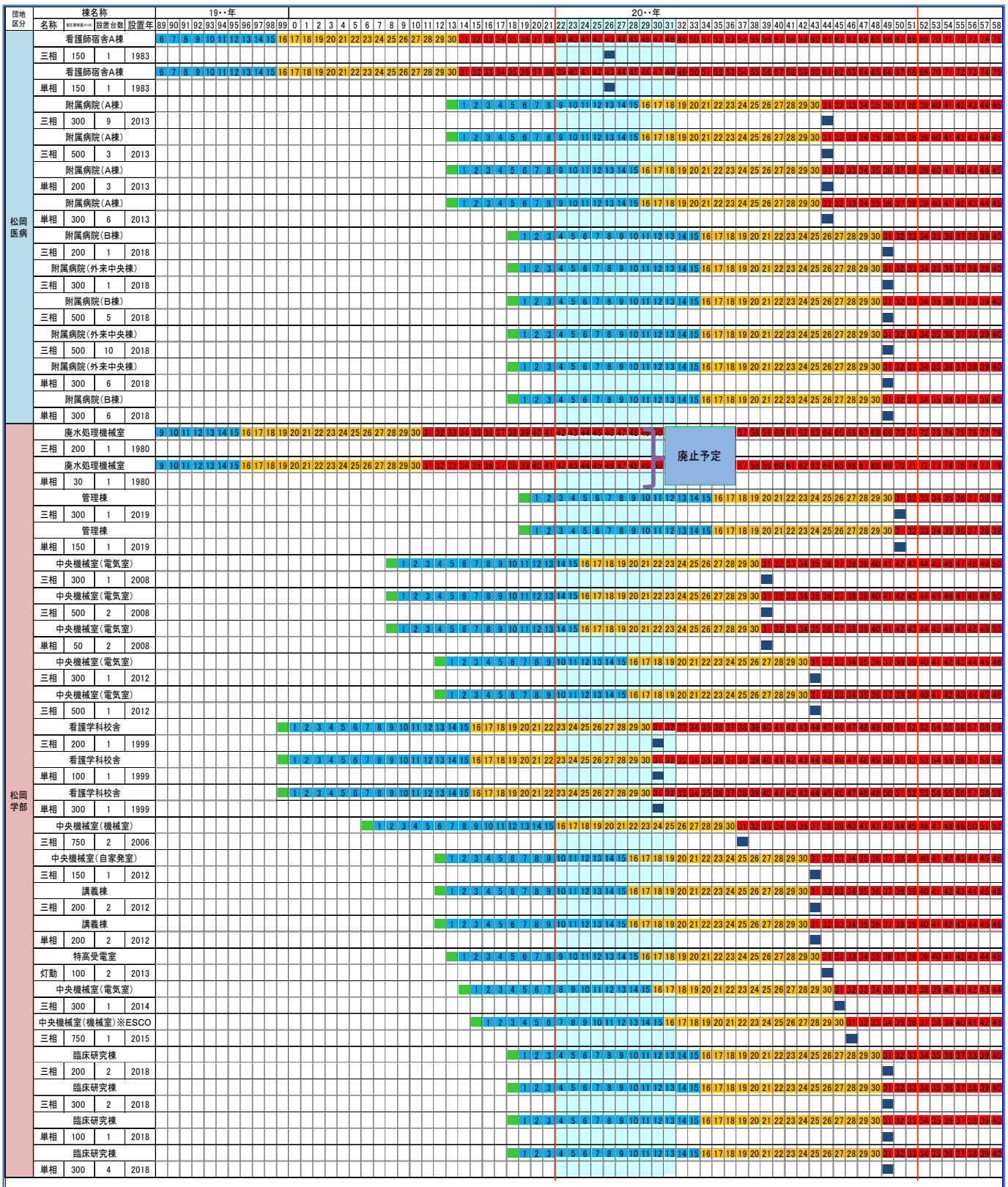


千円

更新年度	団地	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035	2036	2037	2038	2039	2040	2041	2042	2043	2044	2045	2046	2047	2048	2049	2050	2051	合計
概算額(千円)	文京	0	0	0	0	0	0	0	1,225	0	0	0	5,197	25,707	3,612	0	0	5,082	9,176	18,216	11,816	3,612	7,806	8,719	12,331	0	0	0	0	2,434	0	114,933
	ニノ宮	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,434	0	3,244	0	0	2,014	0	0	0	0	7,692
	ハツ島	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,575	0	2,800	0	0	0	0	0	4,375
	敦賀	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	15,774	0	0	0	0	0	0	0	0	15,774
	合計	0	0	0	0	0	0	0	1,225	0	0	0	5,197	25,707	3,612	0	0	5,082	9,176	18,216	11,816	6,046	23,580	13,538	12,331	2,800	2,014	0	0	2,434	0	142,774

但し、大規模改修等により変更の必要があるため，適宜見直しを図る。

設置年度を示す
更新計画年予定を示す
寿命超過

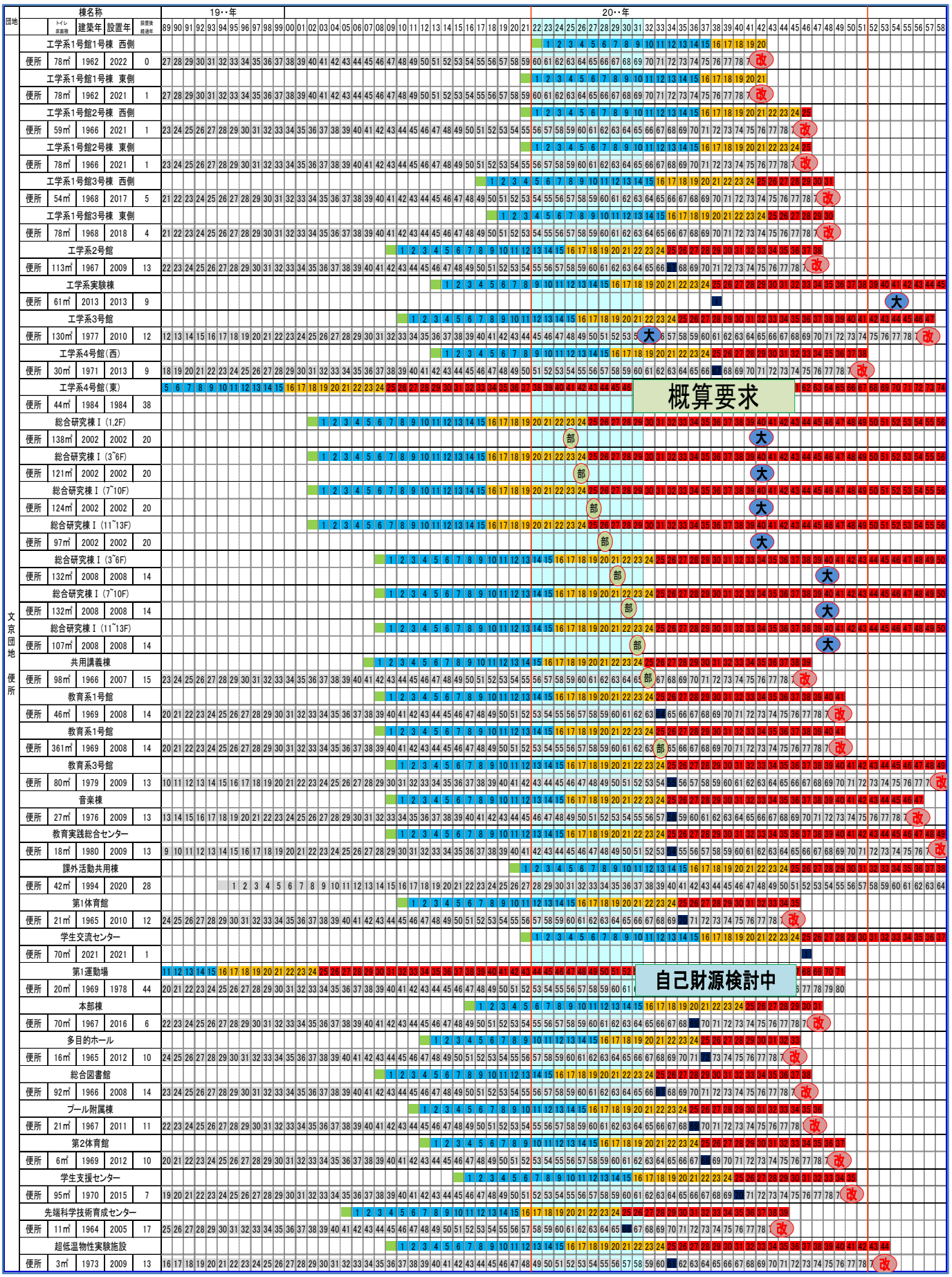


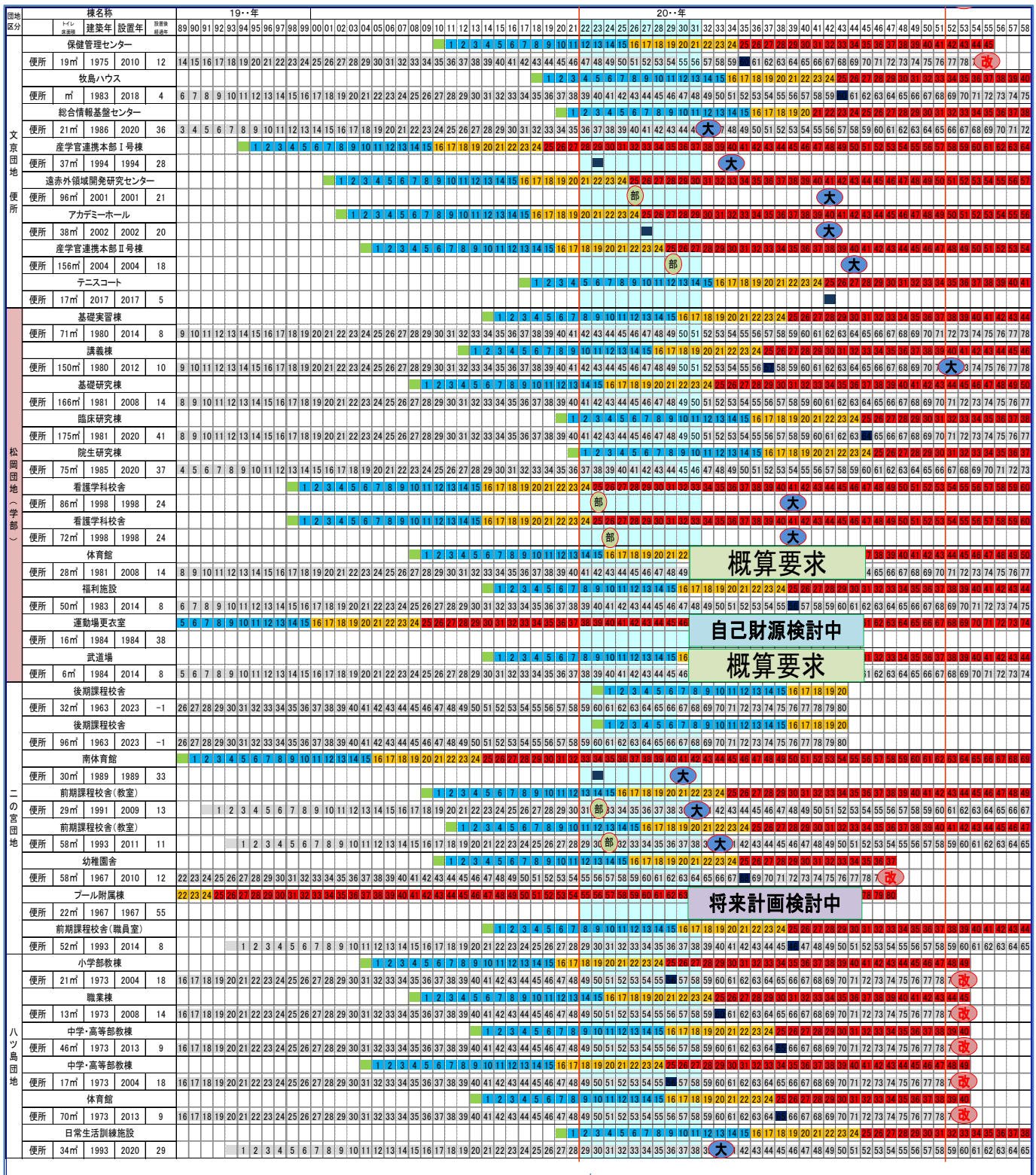
団地	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035	2036	2037	2038	2039	2040	2041	2042	2043	2044	2045	2046	2047	2048	2049	2050	2051	千円 合計
学校	0	0	0	0	3,135	0	0	0	6,336	0	0	0	0	0	0	10,164	0	15,122	0	0	0	19,114	2,450	3,244	6,353	0	0	14,839	4,867	0	270,610
病院	0	0	0	0	3,609	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	66,828	0	0	0	0	114,549	0	0	
合計	0	0	0	0	6,744	0	0	0	6,336	0	0	0	0	0	0	10,164	0	15,122	0	0	0	19,114	69,278	3,244	6,353	0	0	129,388	4,867	0	

但し、大規模改修等により変更の必要があるため，適宜見直しを図る。

設置年度を示す
更新計画年予定を示す
寿命超過

【図表Ⅵ－８：トイレの改修計画】





更新年	団地	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035	2036	2037	2038	2039	2040	2041	2042	2043	2044	2045	2046	2047	2048	2049	2050	2051	計
概算額（千円）	文京	0	2,000	0	4,000	4,000	5,000	2,000	3,500	3,000	0	2,000	9,500	8,500	3,000	3,500	2,800	6,000	0	2,000	0	5,100	1,000	0	0	0	0	0	0	0	0	66,900
	松岡	0	3,000	3,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5,000	0	2,000	0	0	0	0	0	6,000	0	0	0	0	0	0	19,000
	二の宮	0	6,500	2,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3,000	0	0	0	2,500	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	14,000
	八ツ島	0	0	0	0	0	0	0	4,000	0	0	0	3,900	0	0	0	0	5,500	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	13,400
	計	0	11,500	5,000	4,000	4,000	5,000	2,000	7,500	3,000	0	2,000	13,400	8,500	6,000	3,500	7,800	11,500	4,500	2,000	0	5,100	1,000	0	6,000	0	0	0	0	0	0	113,300

42,000 千円

但し、大規模改修等により変更の必要があるため，適宜見直しを図る。

- 建物の経年を示す
- 設置年を示す
- 更新計画年予定を示す
- 寿命超過
- 施工計画年を示す

改 ・・・経過80年の改築

大 ・・・経過40年の大規模改修

部 ・・・部分補修（和便から洋便へ改修）

・・・機能改修

５．エコ改修計画

本学では、管理一体型ＥＳＣＯ事業により削減された光熱水費等について、新たな省エネルギー施策に再投資できる循環予算制度「エコ改修制度」を導入しており、更なる省エネルギーと設備等の改修・更新に役立てている。

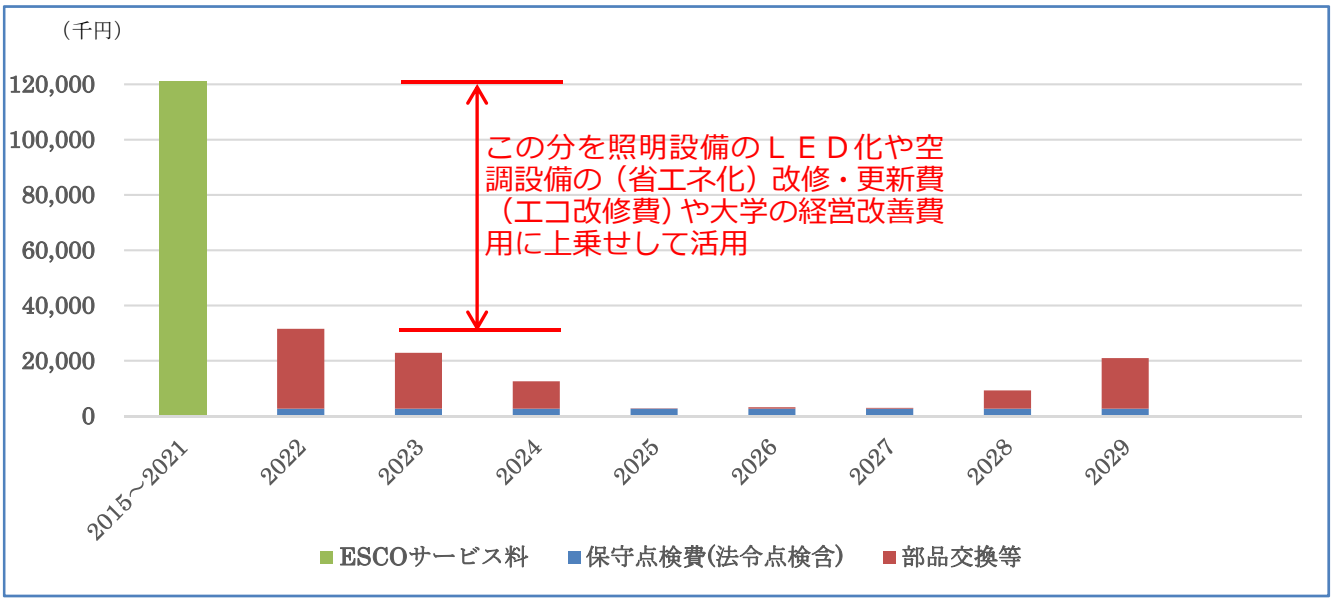
大規模改修や改築の間に整備を行う「重点的に更新・改修すべき個別施設（部位）」のうち、照明設備改修、空調設備改修については、「エコ改修制度」に基づき主にエコ改修費等の予算により整備を行うこととしている。そのため、概算要求による大規模改修等を予定している建物を除き、「エコ改修全体計画」を策定し確実な実施を図るものとする。

（１）エコ改修の全体計画

令和４年度のエコ改修費は、病院分を除き年間約15,000千円が計上され、さらに地球温暖化対策推進計画（Ⅱ期）に基づくアクションプランを実現するために自己財源12,000千円を確保しており、照明設備のＬＥＤ化や空調設備の（省エネ化）改修・更新に使われている。

なお、管理一体型ＥＳＣＯ事業のサービス期間は2021年度に終了するため、2022年度以降はＥＳＣＯサービス料からＥＳＣＯ設備の維持費（部品交換、保守料等）を差し引いた分がさらに上乗せされることから、照明設備や空調設備等の（省エネ化）改修・更新費や大学の経営改善費用として活用させる計画としている。

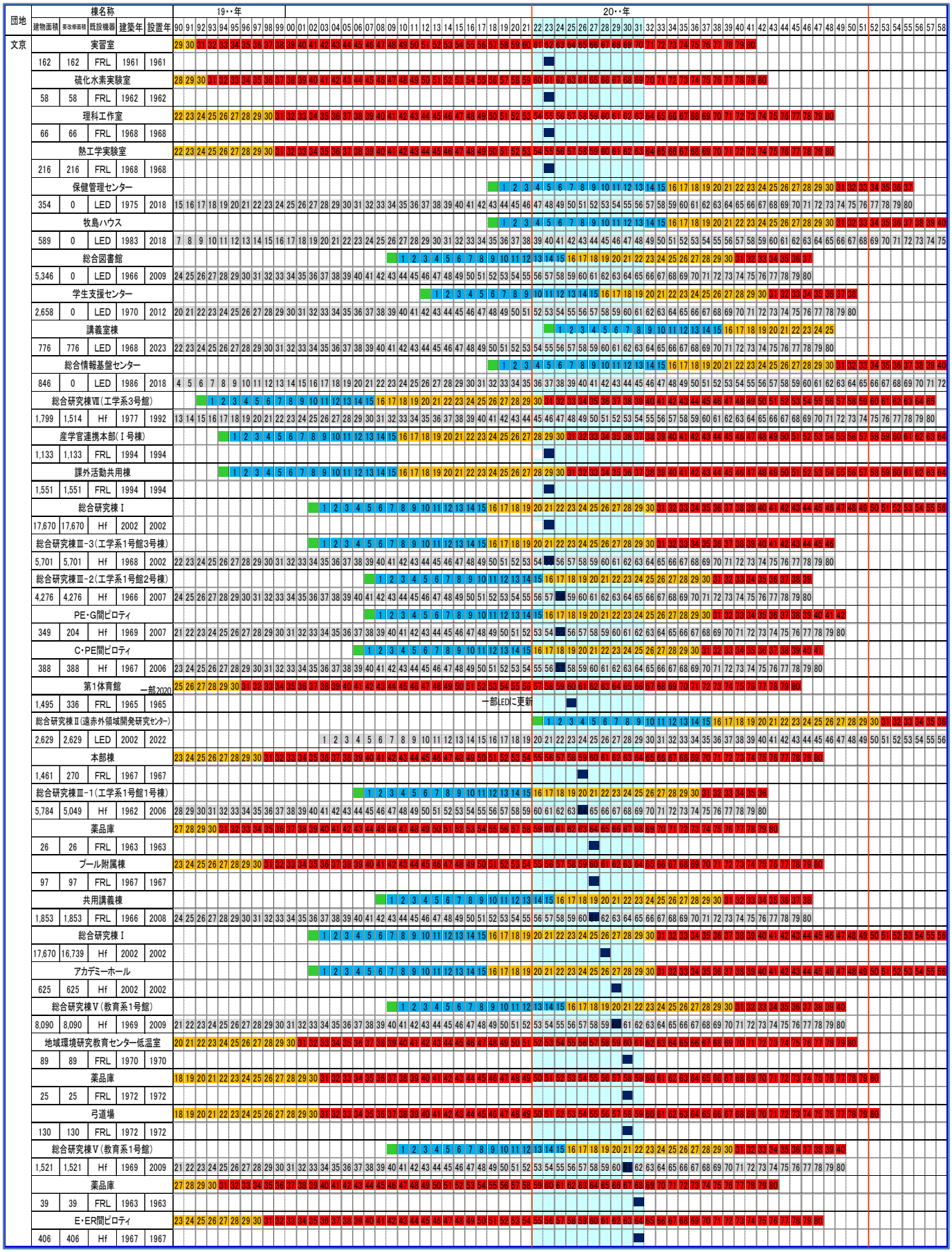
【図表Ⅵ－７：ＥＳＣＯサービス終了後のライフサイクルコスト】

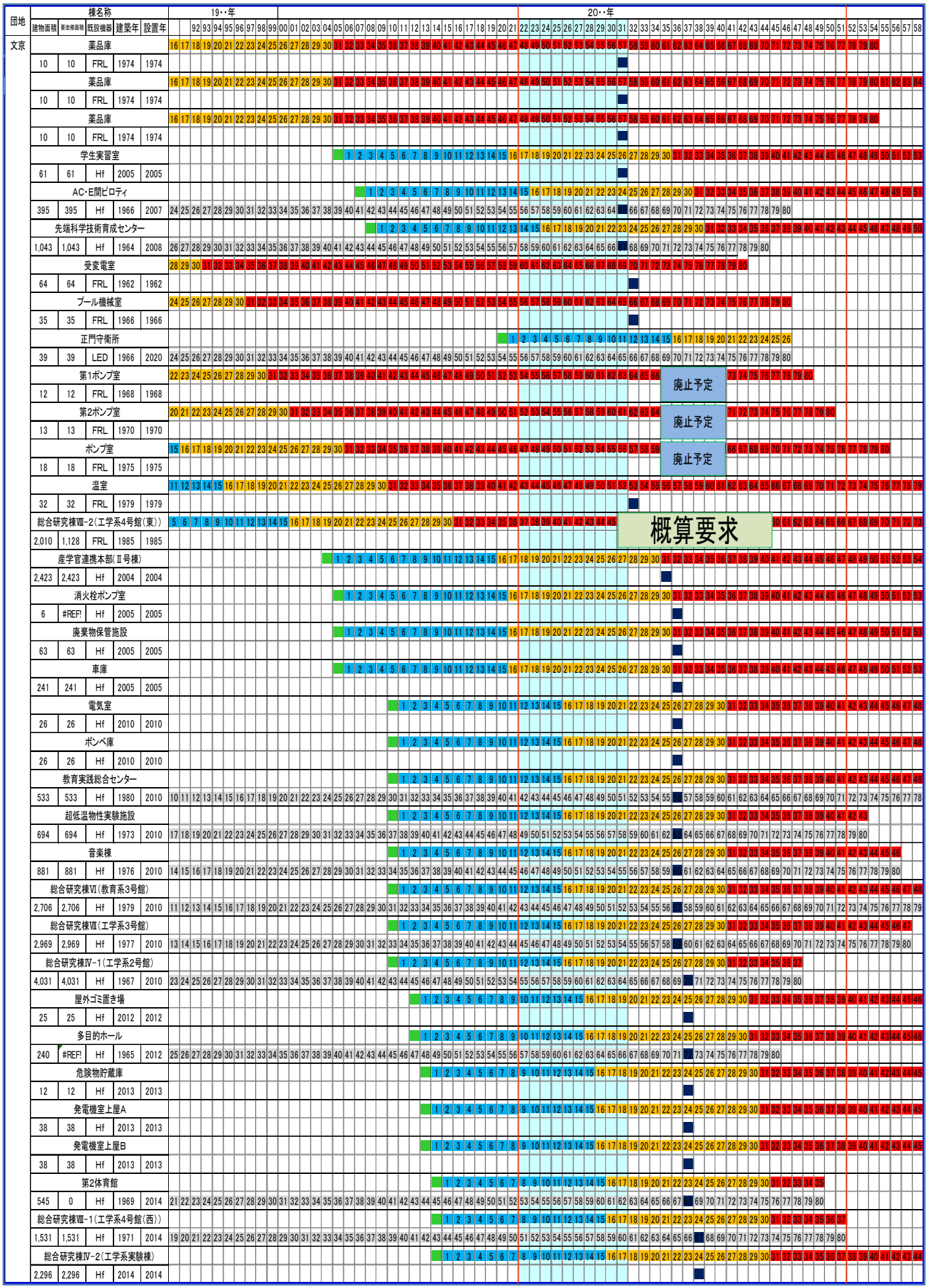


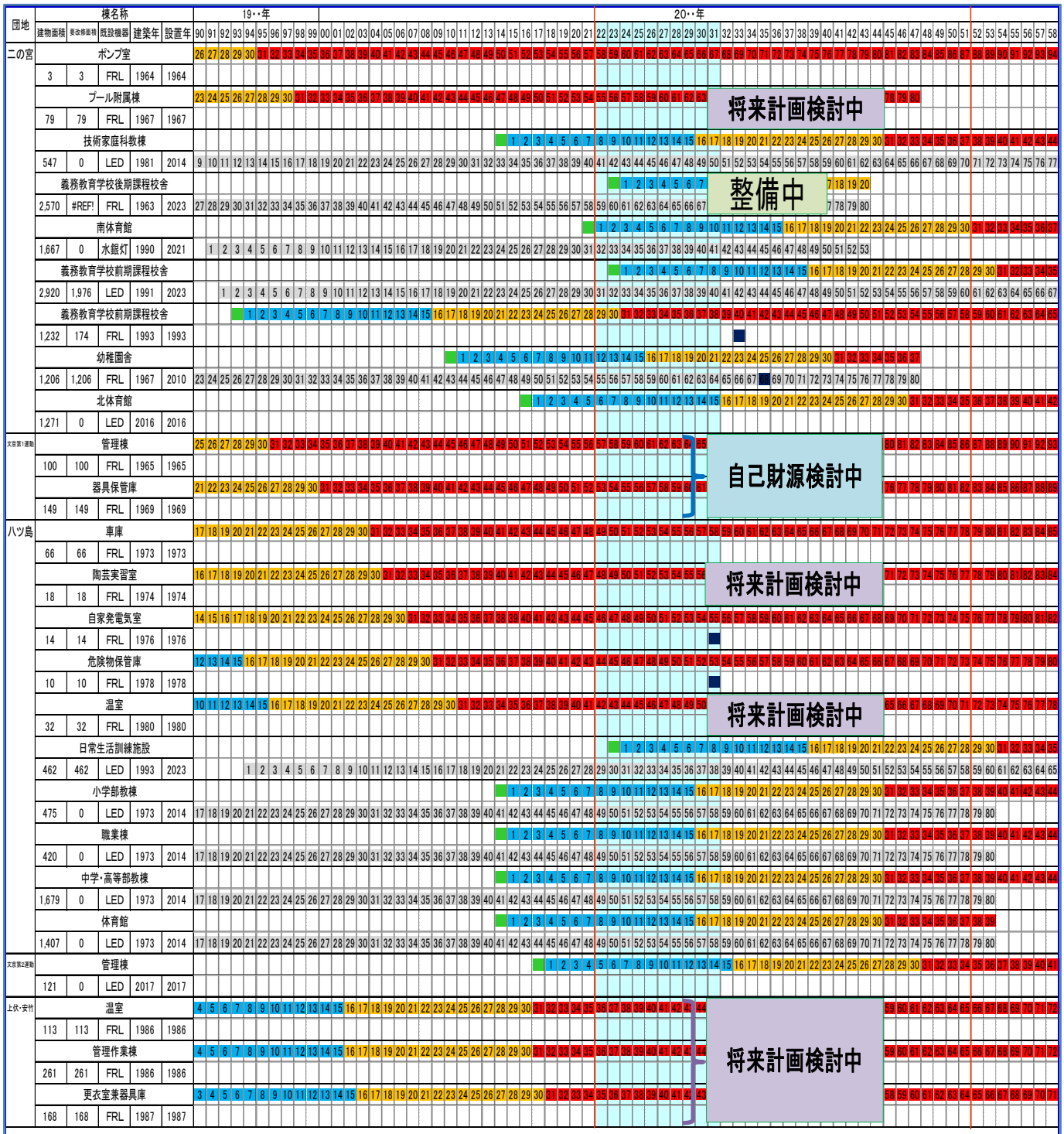
	2015～2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	合計
部品交換等		28,890	20,180	9,916	100	541	280	6,603	18,290	84,800
保守点検費(法令点検含)		2,658	2,658	2,658	2,658	2,658	2,658	2,658	2,658	21,260
ESCOサービス料	121,060									

（２）照明設備、空調設備の個別改修・更新計画

【図表Ⅵ－９：照明設備の更新計画】




団地
建物面積
要改修面積
既設機器
建築年
設置年
19‥年
20‥年
文京
薬品庫
学生実習室
AC・E間ピロティ
先端科学技術育成センター
受変電室
プール機械室
正門守衛所
第1ポンプ室
廃止予定
第2ポンプ室
廃止予定
ポンプ室
廃止予定
温室
総合研究棟Ⅷ-2(工学系4号館(東))
概算要求
産学官連携本部(Ⅱ号棟)
消火栓ポンプ室
廃棄物保管施設
車庫
電気室
ボンベ庫
教育実践総合センター
超低温物性実験施設
音楽棟
総合研究棟Ⅵ(教育系3号館)
総合研究棟Ⅶ(工学系3号館)
総合研究棟Ⅳ-1(工学系2号館)
屋外ゴミ置き場
多目的ホール
危険物貯蔵庫
発電機室上屋A
発電機室上屋B
第2体育館
総合研究棟Ⅷ-1(工学系4号館(西))
総合研究棟Ⅳ-2(工学系実験棟)



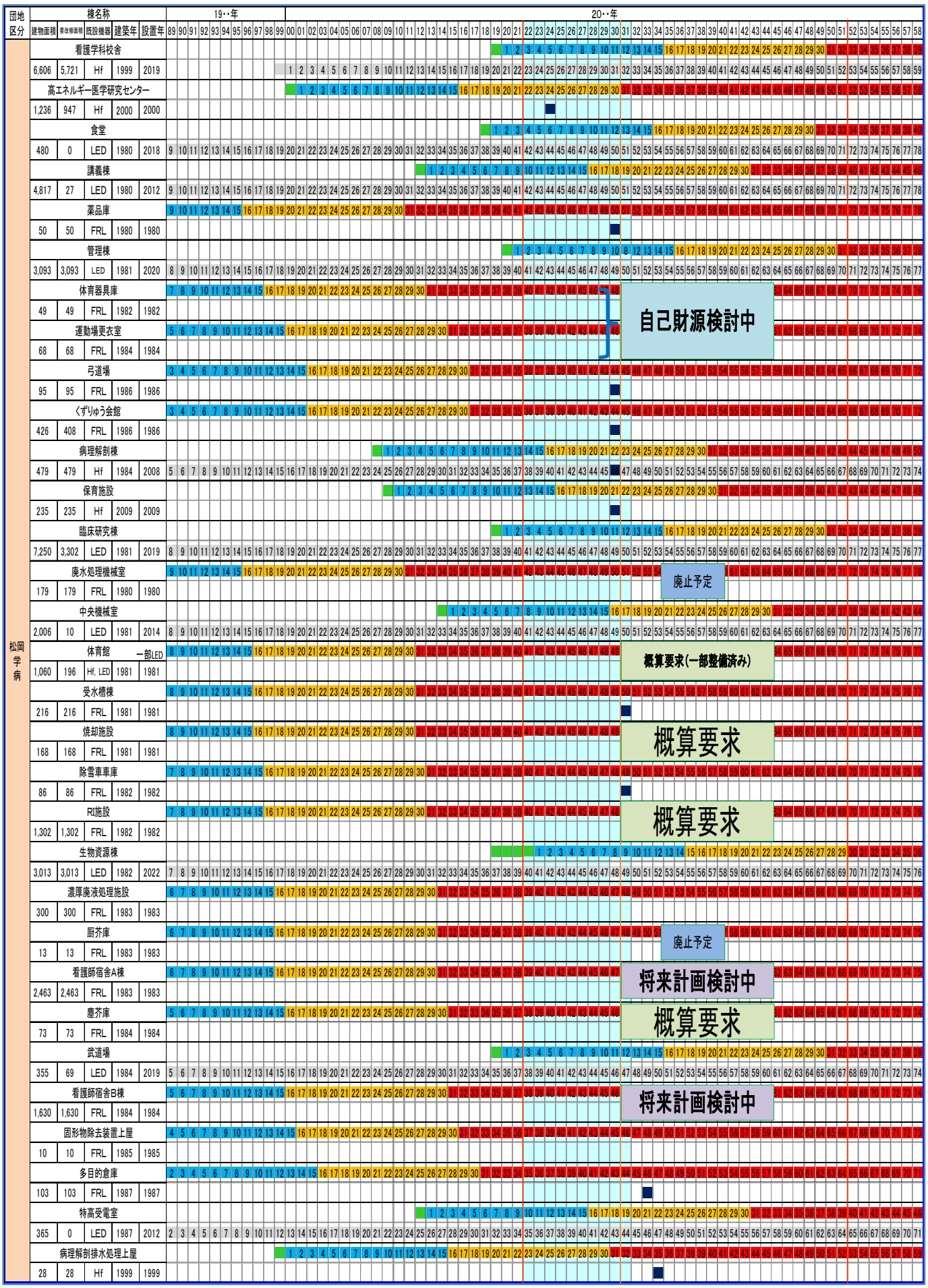
団地	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035	2036	2037	2038	2039	2040	2041	2042	2043	2044	2045	2046	2047	2048	2049	2050	2051	合計
文京	30,275	15,363	12,065	7,427	12,848	6,468	18,796	13,390	12,043	4,752	429	0	0	5,831	19,602	10,550	9,211	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	191,758
二の宮	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	570	6,468	3,948	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
八ツ島	0	0	0	0	0	0	0	0	0	79	1,512	0	131	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
文京第1運動	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
文京第2運動	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
上伏・安竹	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
合計	30,275	15,363	12,065	7,427	12,848	6,468	18,796	13,390	12,043	4,831	1,941	570	6,599	9,779	19,602	10,550	9,211	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

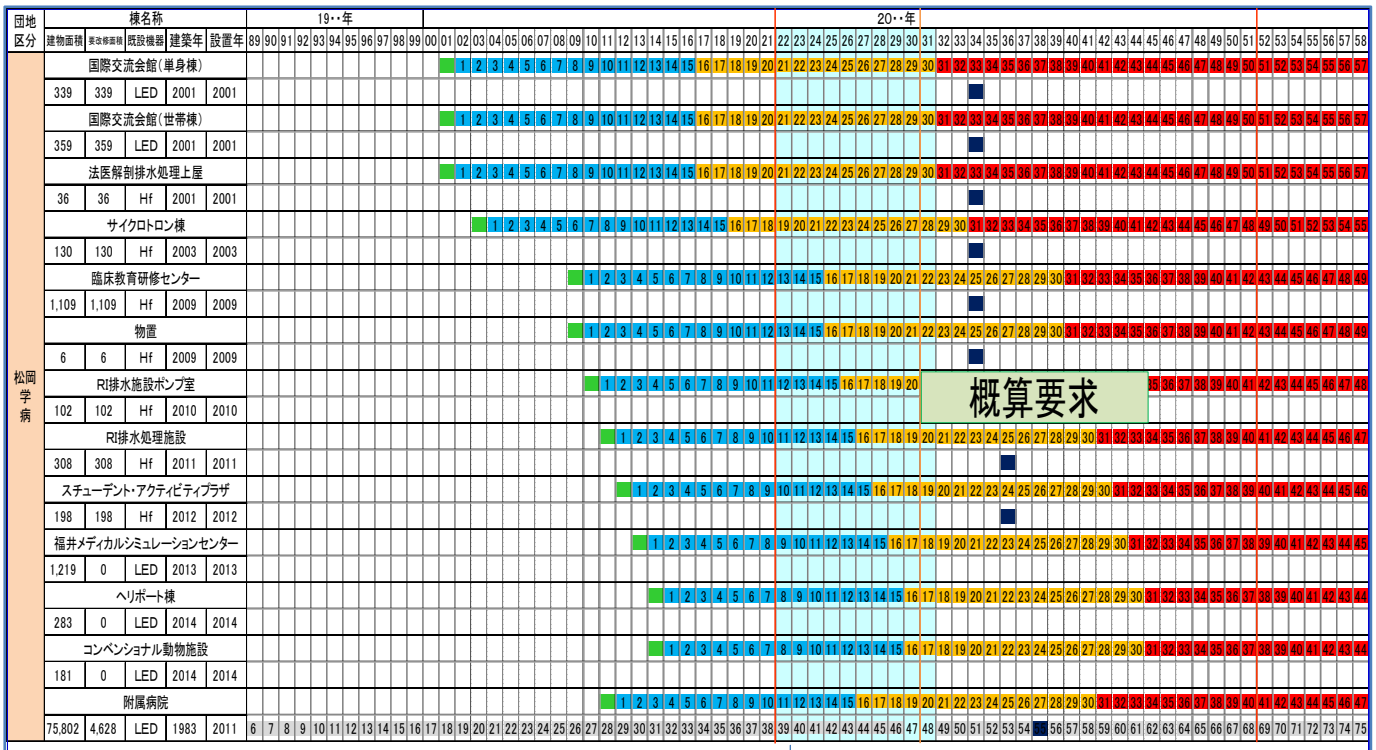
概算額(千円)　　千円

福井大学地球温暖化対策推進計画(Ⅱ期)最終年→

但し、大規模改修等により変更の必要があるため，適宜見直しを図る。

建物の経年を示す
新築年度を示す
更新計画年予定を示す
寿命超過


団地区分
棟名称
建物面積
要改修面積
既設機器
建築年
設置年
19‥年
20‥年
松岡学病
看護学科校舎
6,606 5,721 Hf 1999 2019
高エネルギー医学研究センター
1,236 947 Hf 2000 2000
食堂
480 0 LED 1980 2018
講義棟
4,817 27 LED 1980 2012
薬品庫
50 50 FRL 1980 1980
管理棟
3,093 3,093 LED 1981 2020
体育器具庫
49 49 FRL 1982 1982
運動場更衣室
68 68 FRL 1984 1984
弓道場
95 95 FRL 1986 1986
くずりゅう会館
426 408 FRL 1986 1986
病理解剖棟
479 479 Hf 1984 2008
保育施設
235 235 Hf 2009 2009
臨床研究棟
7,250 3,302 LED 1981 2019
廃水処理機械室
179 179 FRL 1980 1980
中央機械室
2,006 10 LED 1981 2014
体育館 一部LED
1,060 196 Hf, LED 1981 1981
受水槽棟
216 216 FRL 1981 1981
焼却施設
168 168 FRL 1981 1981
除雪車車庫
86 86 FRL 1982 1982
RI施設
1,302 1,302 FRL 1982 1982
生物資源棟
3,013 3,013 LED 1982 2022
濃厚廃液処理施設
300 300 FRL 1983 1983
厨芥庫
13 13 FRL 1983 1983
看護師宿舎A棟
2,463 2,463 FRL 1983 1983
塵芥庫
73 73 FRL 1984 1984
武道場
355 69 LED 1984 2019
看護師宿舎B棟
1,630 1,630 FRL 1984 1984
固形物除去装置上屋
10 10 FRL 1985 1985
多目的倉庫
103 103 FRL 1987 1987
特高受電室
365 0 LED 1987 2012
病理解剖排水処理上屋
28 28 Hf 1999 1999
自己財源検討中
概算要求(一部整備済み)
概算要求
廃止予定
将来計画検討中



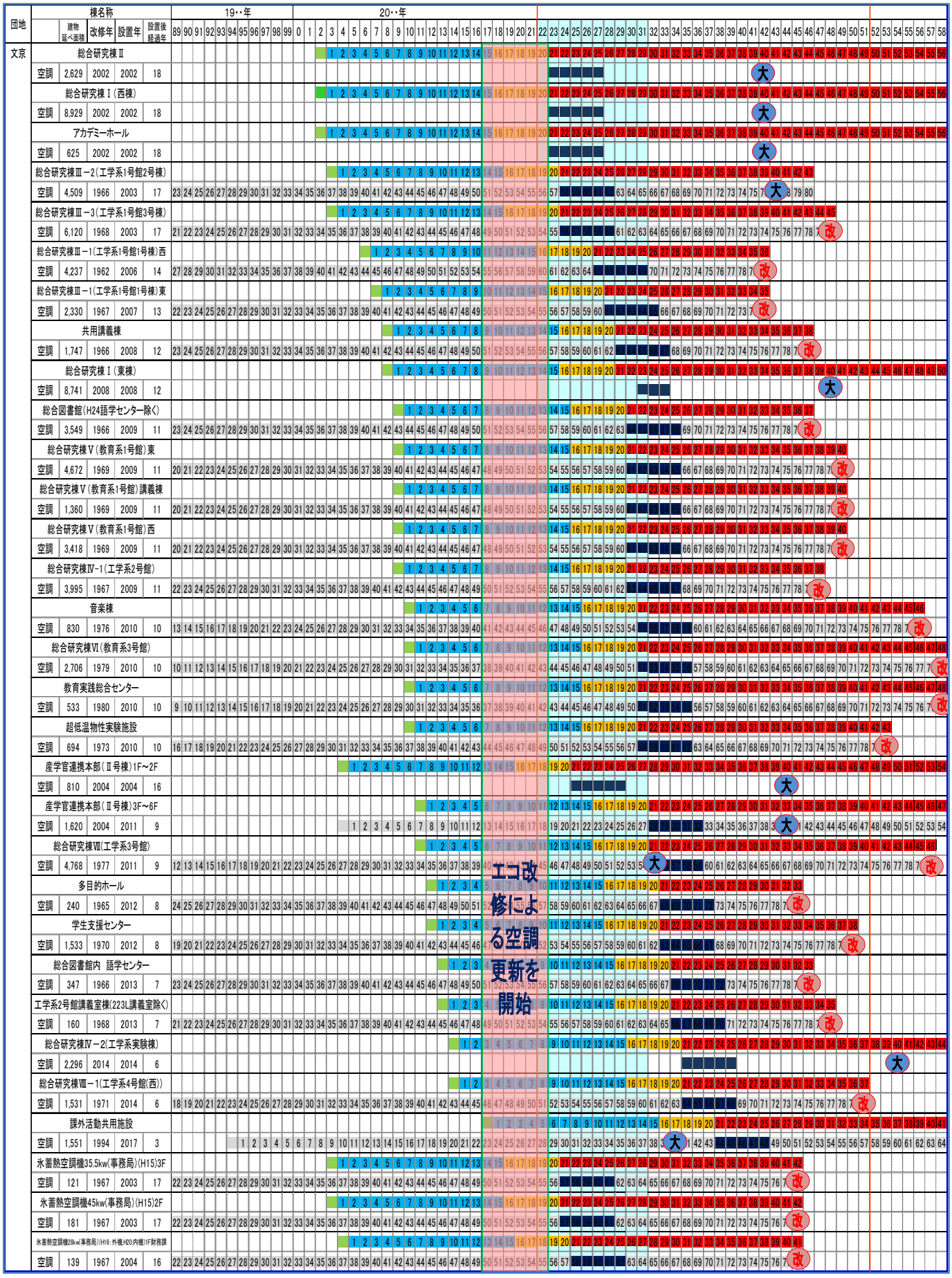
更新年度	団地	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035	2036	2037	2038	2039	2040	2041	2042	2043	2044	2045	2046	2047	2048	2049	2050	2051	合計
概算額(千円)	松岡	0	0	2,279	0	0	0	0	0	3,529	989	0	337	5,491	0	1,218	0	13,916	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	27,759
	合計	0	0	2,279	0	0	0	0	0	3,529	989	0	337	5,491	0	1,218	0	13,916	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

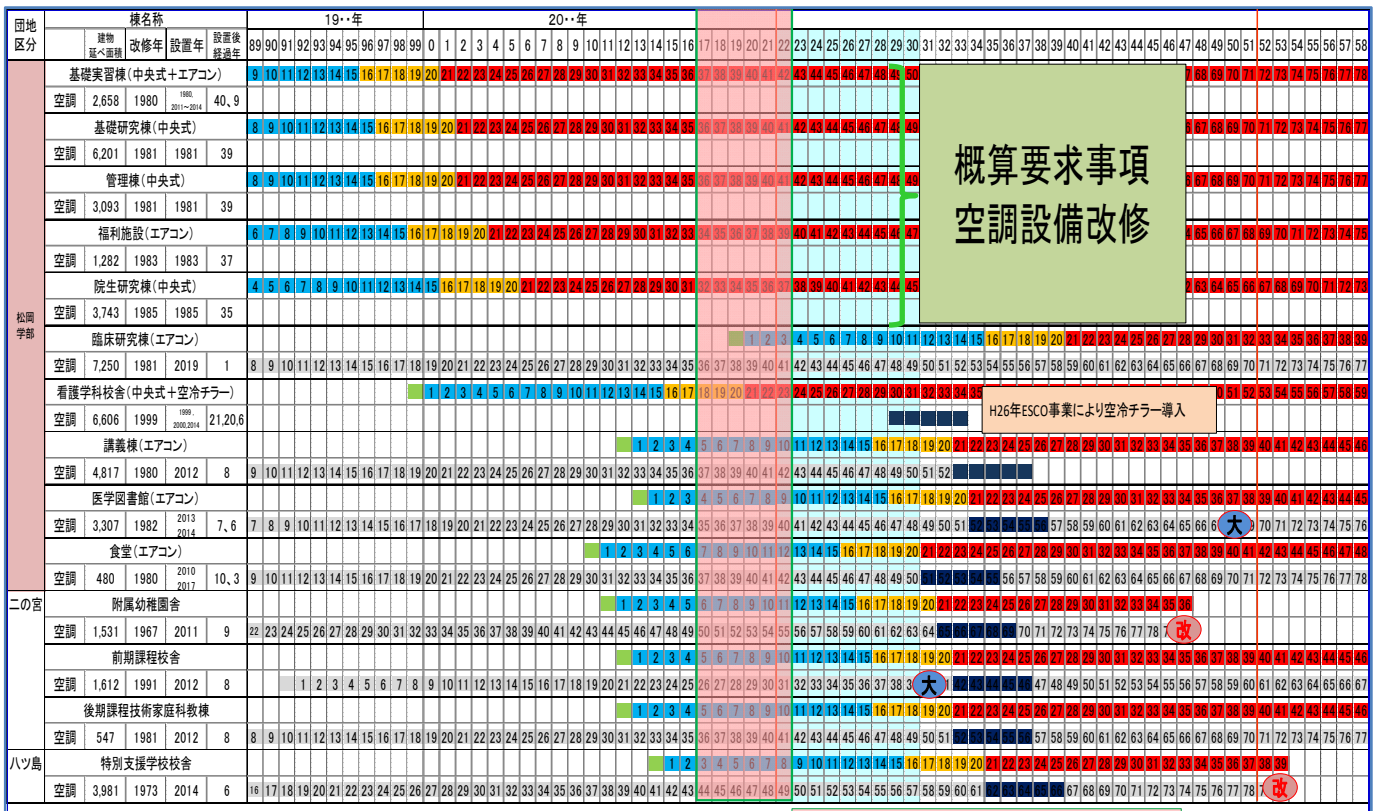
福井大学地球温暖化対策推進計画(Ⅱ期)最終年→

但し、大規模改修等により変更の必要があるため，適宜見直しを図る。

建物の経年を示す
新築年度を示す
更新計画年予定を示す
寿命超過

【図表Ⅵ－10：空調設備の更新計画】





2023年以降、エコ改修を含め空調改修を行う

千円

更新年	団地	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035	2036	2037	2038	2039	2040	2041	2042	2043	2044	2045	2046	2047	2048	2049	2050	2051	計	合計
概算額（千円）	文京	0	42,397	77,006	80,309	80,309	94,156	59,867	61,757	117,595	134,170	142,554	140,616	105,882	60,059	43,484	21,253	20,480	18,715	5,397	5,397	5,397	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,316,890	1,565,225
	松岡	0	0	0	0	0	0	0	22,989	22,989	22,989	22,989	22,989	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	114,945	
	二ノ宮	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5,328	12,842	12,842	12,842	12,842	7,514	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	84,210	
	ハツ島	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	13,854	13,854	13,854	13,854	13,854	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	69,270	
	計	0	0	42,397	77,006	80,309	80,309	94,156	59,867	84,746	140,584	157,159	170,871	176,447	118,724	86,755	70,180	42,621	34,334	32,569	5,397	5,397	5,397	0	0	0	0	0	0	0	0		

659,374 千円

但し、大規模改修等により変更の必要があるため，適宜見直しを図る。

- 建物の経年を示す
- 設置年を示す
- 更新計画年予定を示す
- 寿命超過
- 施工計画年を示す

改 ･･･経過80年の改築　部 ･･･部分補修

大 ･･･経過40年の大規模改修

･･･機能改修

６．ライフライン改修計画

（１）ライフライン改修の全体計画

「重点的に更新・改修すべき個別施設（部位）」のうち、基幹・環境整備で概算要求を行うライフライン等については、以降の「ライフラインの個別改修・更新計画」に基づき主に施設整備費等の予算により整備を進めるものとし、「施設整備費概算要求計画」を策定し確実な実施を図るものとする。

【ライフライン改修にかかる個別施設（部位）】

①.屋外給水管：主に経年により更新・改修計画を策定している。配管材等については、耐久性やメンテナンス性等に配慮しトータルコスト縮減に努める。

②.屋外ガス管：主に経年により更新・改修計画を策定している。配管材等については、耐久性やメンテナンス性等に配慮しトータルコスト縮減に努める。

③.屋外排水管：主に経年により更新・改修計画を策定している。配管材等については、耐久性やメンテナンス性等に配慮しトータルコスト縮減に努める。

④.屋外冷暖房管：主に経年により更新・改修計画を策定している。配管材等については、耐久性やメンテナンス性、省エネルギーに配慮した計画とする。

⑤.屋外電力線：主に経年により更新・改修計画を策定している。

⑥.屋外通信線：主に経年により更新・改修計画を策定している。

⑦.特高受変電：主に経年により更新・改修計画を策定している。耐久性やメンテナンス性のほか、必要能力を考えシステム選定する必要がある。

⑧.発電機設備：主に経年により更新・改修計画を策定している。耐久性やメンテナンス性のほか、必要能力を考えシステム選定する必要がある。

⑨.受水槽設備：主に経年により更新・改修計画を策定している。

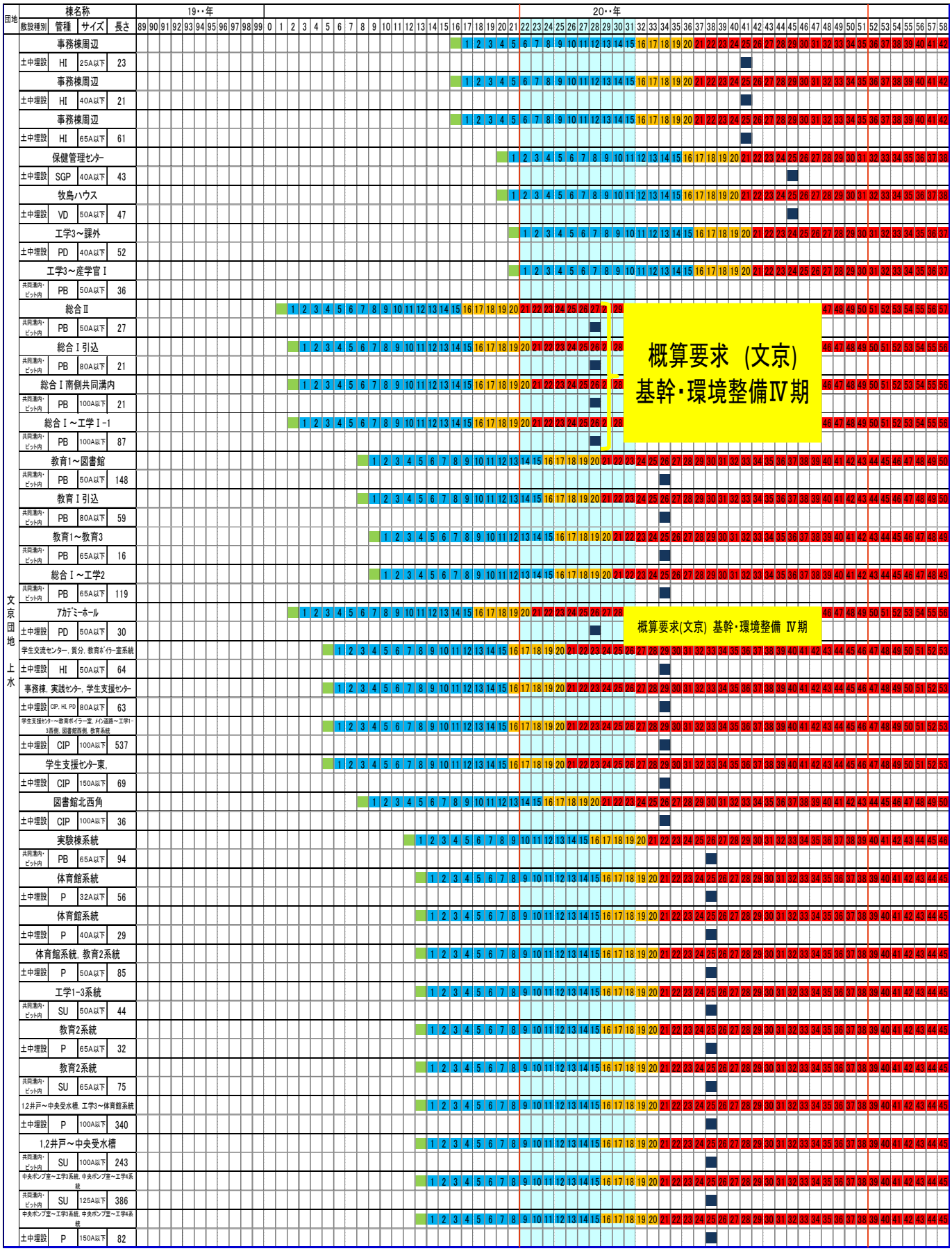
⑩.冷凍機設備：主に経年により更新・改修計画を策定している。省エネルギーに配慮した計画とするとともに、ＥＳＣＯ事業等多様な財源の活用についても検討する。

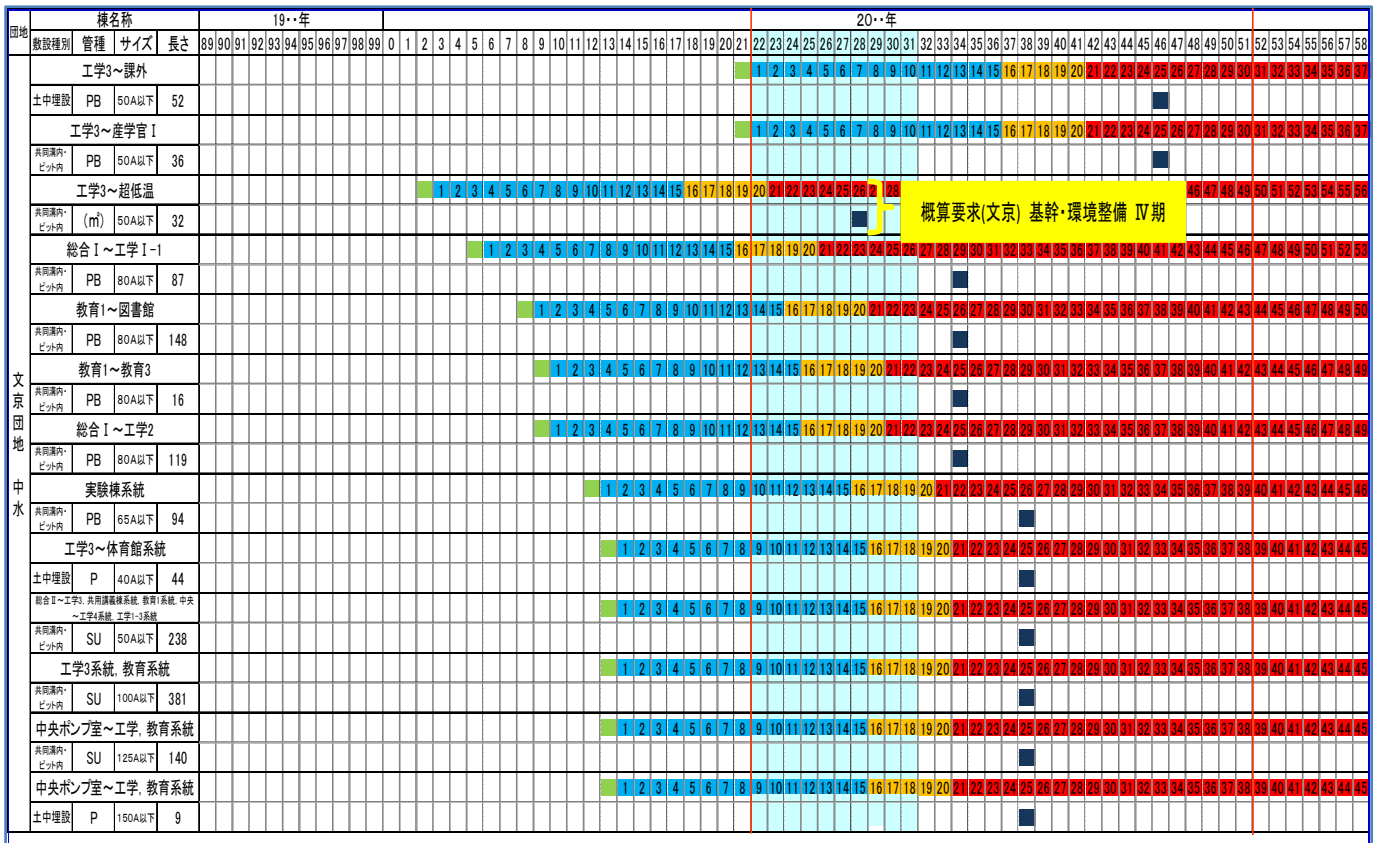
⑪.ボイラー設備：主に経年により更新・改修計画を策定している。耐久性やメンテナンス性のほか、省エネルギーや必要能力を考えシステム選定する必要がある。

⑫.排水処理設備：主に経年により更新・改修計画を策定している。必要性についてよく検討する必要がある。

（２）ライフラインの個別改修・更新計画

【図表Ⅵ－１１：屋外給水管（上水・中水）の更新計画】

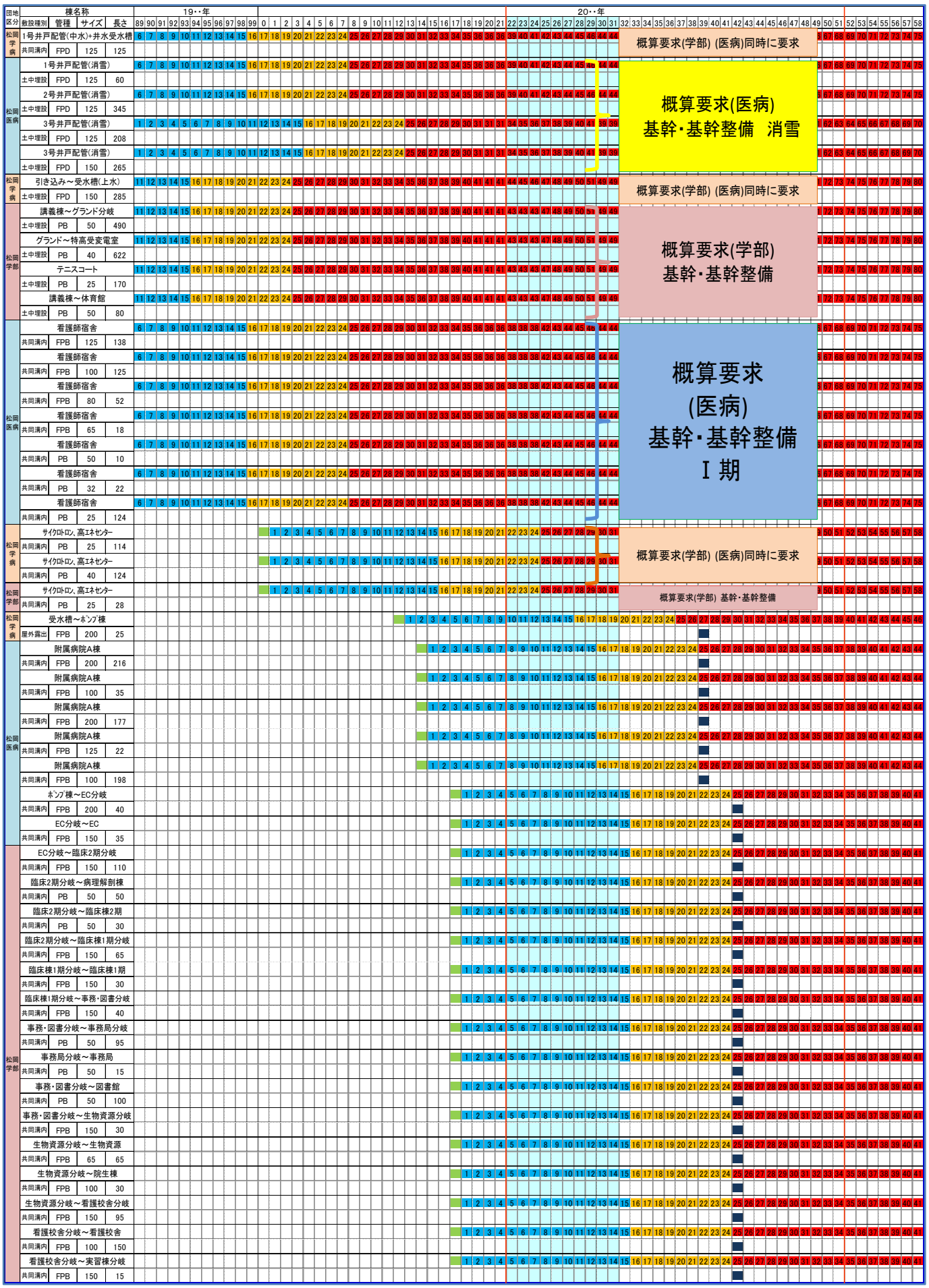




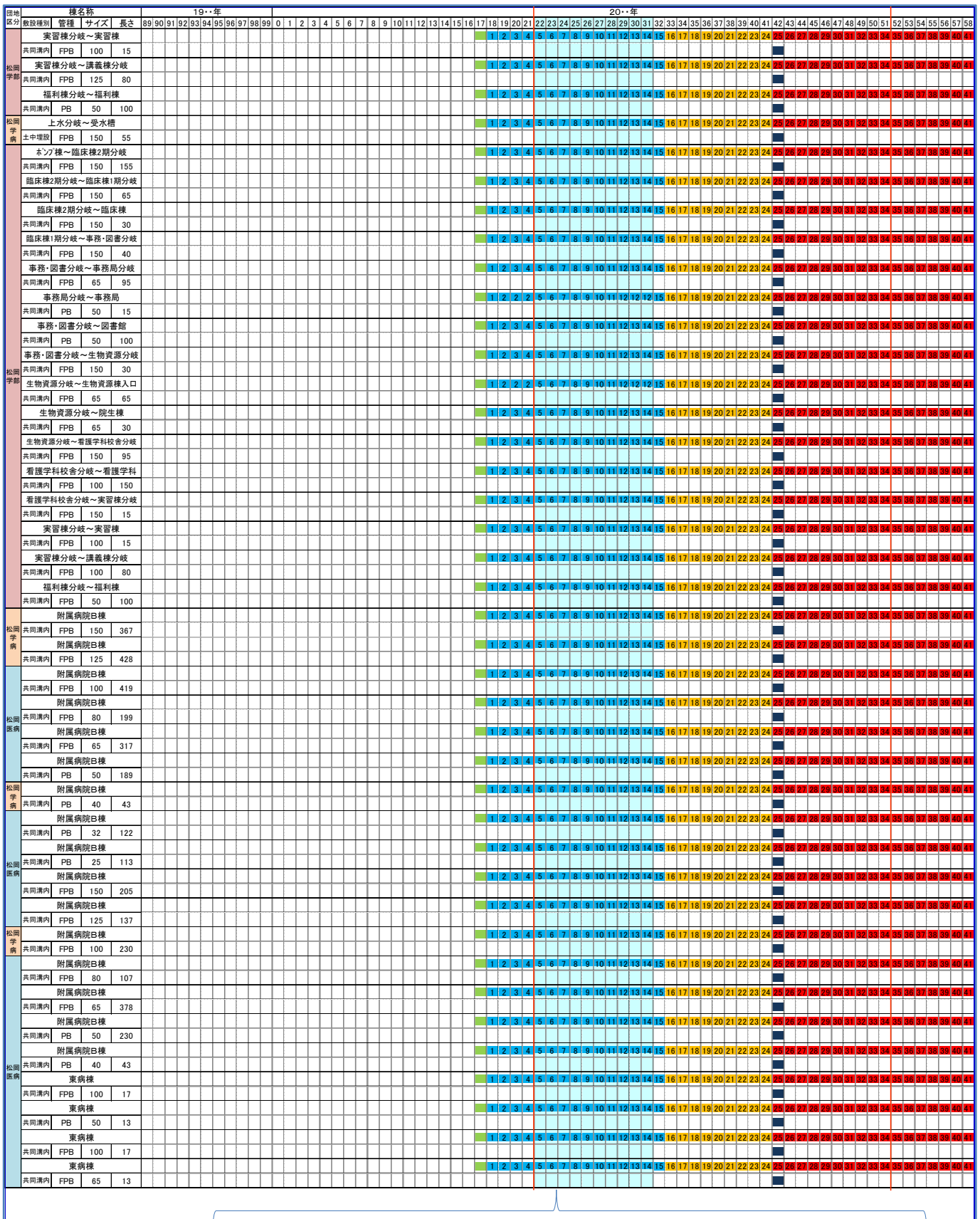
更新年度		2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035	2036	2037	2038	2039	2040	2041	2042	2043	2044	2045	2046	2047	2048	2049	2050	2051	計
概算額(千円)	上水	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	46,568	0	0	0	74,734	0	0	2,783	0	0	0	2,164	0	0	0	0	0	0	126,250
	中水	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	11,292	0	0	0	35,020	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	46,311
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	57,860	0	0	0	109,754	0	0	2,783	0	0	0	2,164	0	0	0	0	0	0	172,561

但し、大規模改修等により変更の必要があるため，適宜見直しを図る。

- 設置年を示す
- 更新計画年予定を示す
- 寿命超過
- 施工計画年を示す


概算要求(学部) (医病)同時に要求
概算要求(医病)
基幹・基幹整備　消雪
概算要求(学部) (医病)同時に要求
概算要求(学部)
基幹・基幹整備
概算要求
(医病)
基幹・基幹整備
Ⅰ期
概算要求(学部) (医病)同時に要求
概算要求(学部) 基幹・基幹整備

団地区分	棟名称	敷設種別	管種	サイズ	長さ
松岡学部	実習棟分岐～実習棟	共同溝内	FPB	100	15
松岡学部	実習棟分岐～講義棟分岐	共同溝内	FPB	125	80
松岡学部	福利棟分岐～福利棟	共同溝内	PB	50	100
松岡学病	上水分岐～受水槽	土中埋設	FPB	150	55
松岡学部	ﾎﾟﾝﾌﾟ棟～臨床棟2期分岐	共同溝内	FPB	150	155
松岡学部	臨床棟2期分岐～臨床棟1期分岐	共同溝内	FPB	150	65
松岡学部	臨床棟2期分岐～臨床棟	共同溝内	FPB	150	30
松岡学部	臨床棟1期分岐～事務･図書分岐	共同溝内	FPB	150	40
松岡学部	事務･図書分岐～事務局分岐	共同溝内	FPB	65	95
松岡学部	事務局分岐～事務局	共同溝内	PB	50	15
松岡学部	事務･図書分岐～図書館	共同溝内	PB	50	100
松岡学部	事務･図書分岐～生物資源分岐	共同溝内	FPB	150	30
松岡学部	生物資源分岐～生物資源棟入口	共同溝内	FPB	65	65
松岡学部	生物資源分岐～院生棟	共同溝内	FPB	65	30
松岡学部	生物資源分岐～看護学科校舎分岐	共同溝内	FPB	150	95
松岡学部	看護学科校舎分岐～看護学科	共同溝内	FPB	100	150
松岡学部	看護学科校舎分岐～実習棟分岐	共同溝内	FPB	150	15
松岡学部	実習棟分岐～実習棟	共同溝内	FPB	100	15
松岡学部	実習棟分岐～講義棟分岐	共同溝内	FPB	100	80
松岡学部	福利棟分岐～福利棟	共同溝内	FPB	50	100
松岡学病	附属病院B棟	共同溝内	FPB	150	367
松岡学病	附属病院B棟	共同溝内	FPB	125	428
松岡医病	附属病院B棟	共同溝内	FPB	100	419
松岡医病	附属病院B棟	共同溝内	FPB	80	199
松岡医病	附属病院B棟	共同溝内	FPB	65	317
松岡医病	附属病院B棟	共同溝内	PB	50	189
松岡学病	附属病院B棟	共同溝内	PB	40	43
松岡医病	附属病院B棟	共同溝内	PB	32	122
松岡医病	附属病院B棟	共同溝内	PB	25	113
松岡医病	附属病院B棟	共同溝内	FPB	150	205
松岡医病	附属病院B棟	共同溝内	FPB	125	137
松岡学病	附属病院B棟	共同溝内	FPB	100	230
松岡医病	附属病院B棟	共同溝内	FPB	80	107
松岡医病	附属病院B棟	共同溝内	FPB	65	378
松岡医病	附属病院B棟	共同溝内	PB	50	230
松岡医病	附属病院B棟	共同溝内	PB	40	43
松岡医病	東病棟	共同溝内	FPB	100	17
松岡医病	東病棟	共同溝内	PB	50	13
松岡医病	東病棟	共同溝内	FPB	100	17
松岡医病	東病棟	共同溝内	FPB	65	13



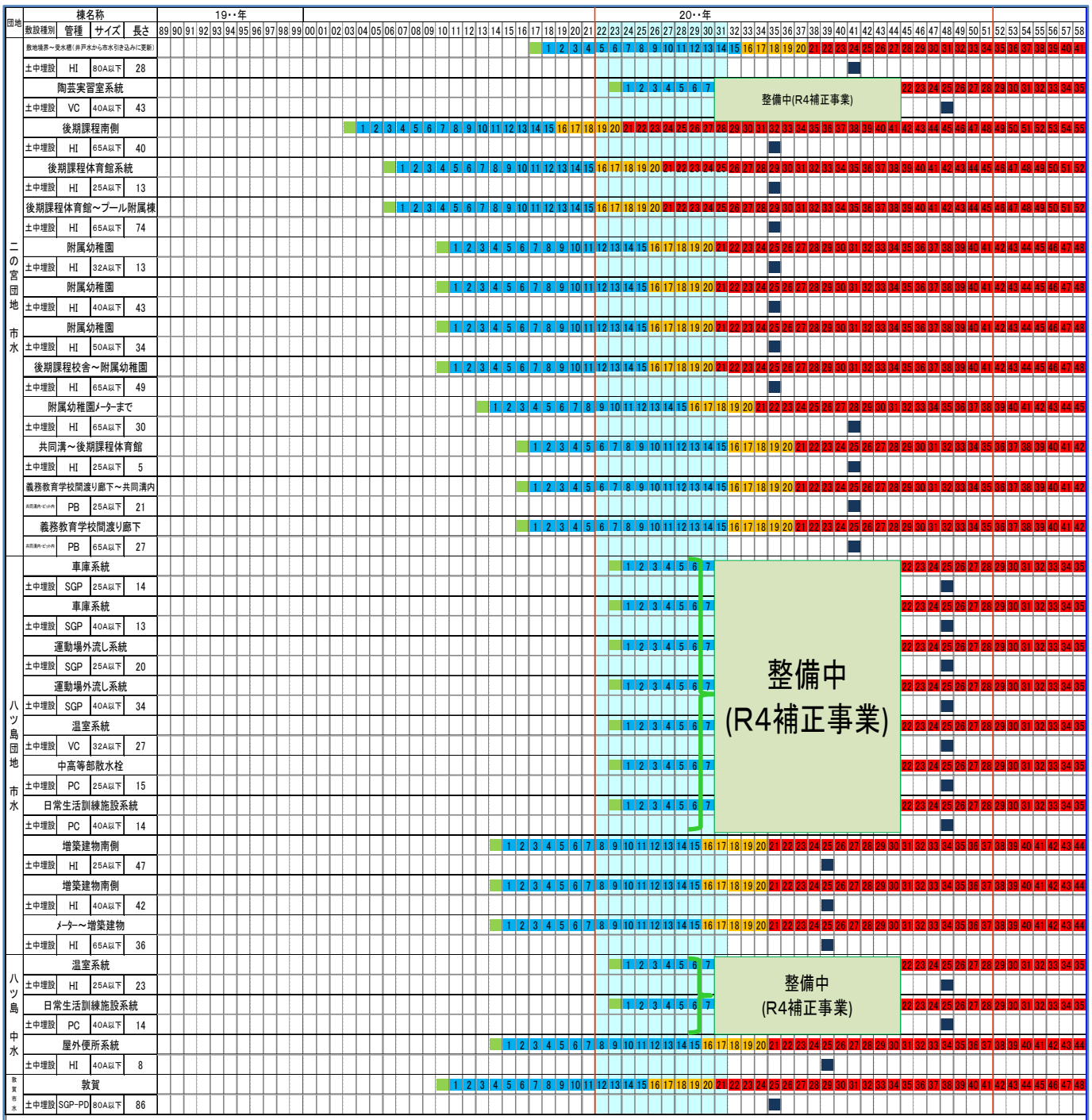
更新年	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035	2036	2037	2038	2039	2040	2041	2042	2043	2044	2045	2046	2047	2048	2049	2050	2051	合計
概算額（千円）	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	68,373	0	0	339,077	0	0	0	0	0	0	0	0	0	407,451

但し、大規模改修等により変更の必要があるため、適宜見直しを図る。

- 設置年を示す
- 更新計画年予定を示す
- 寿命超過
- 施工計画年を示す

	概算	概算金額	割合分	合計金額	
	学部	37,331	46,272	83,603	計
	医病Ⅰ期	23,043	100,862	123,905	334,450
	医病(消雪)	126,942		126,942	

学部/医病　57/43　＊上水使用量より案分
学部/医病　23/77　＊中水使用量より案分

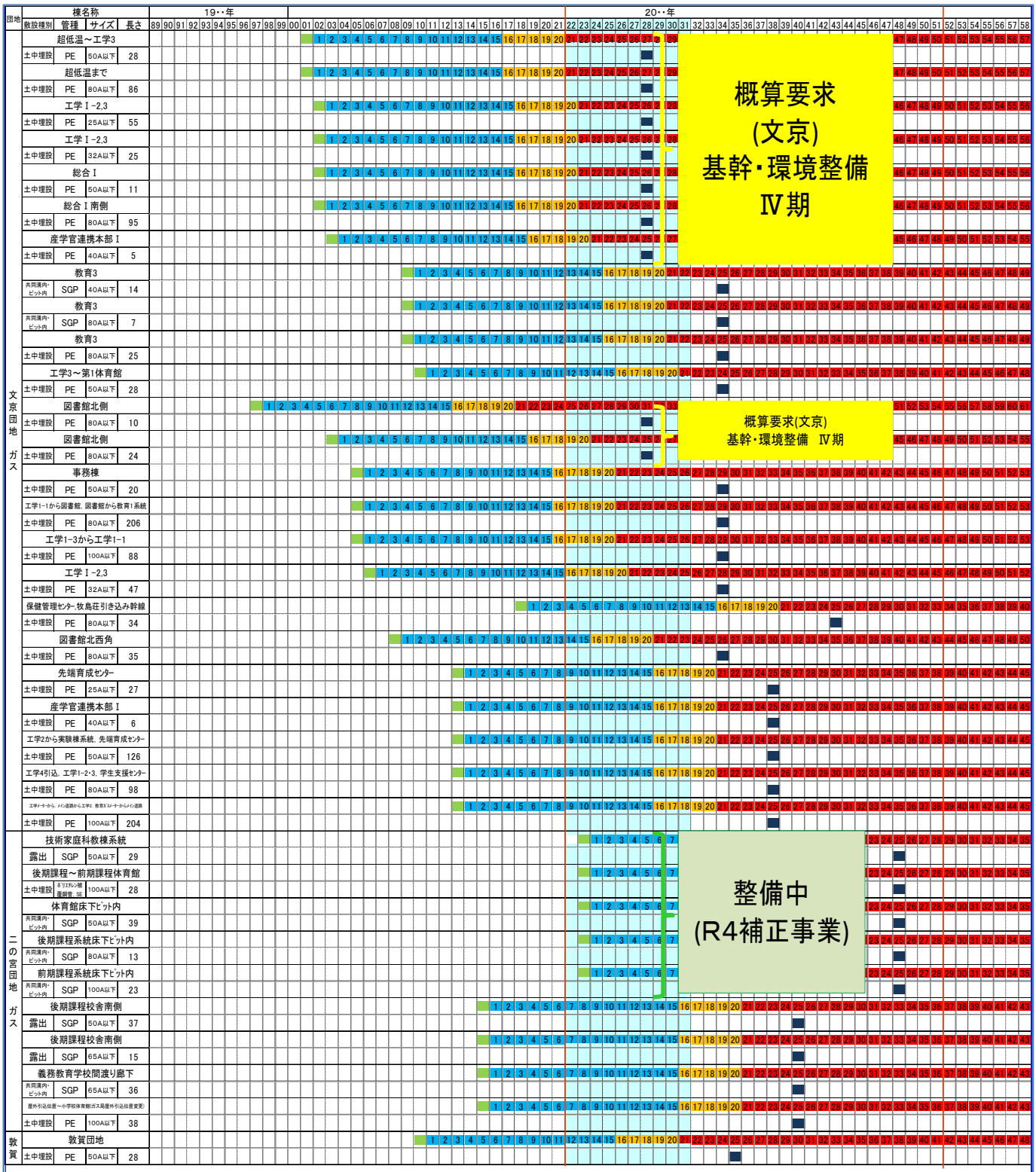


更新年度	団地	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035	2036	2037	2038	2039	2040	2041	2042	2043	2044	2045	2046	2047	2048	2049	2050	2051	計
概算額（千円）	二の宮市水	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7,435	0	0	0	0	0	3,034	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10,469
	八ツ島市水	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,883	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,883
	八ツ島中水	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	175	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	175
	敦賀市水	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3,122	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3,122
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10,556	0	0	0	3,058	0	3,034	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	16,648

但し、大規模改修等により変更の必要があるため，適宜見直しを図る。

- 設置年を示す
- 更新計画年予定を示す
- 寿命超過
- 施工計画年を示す

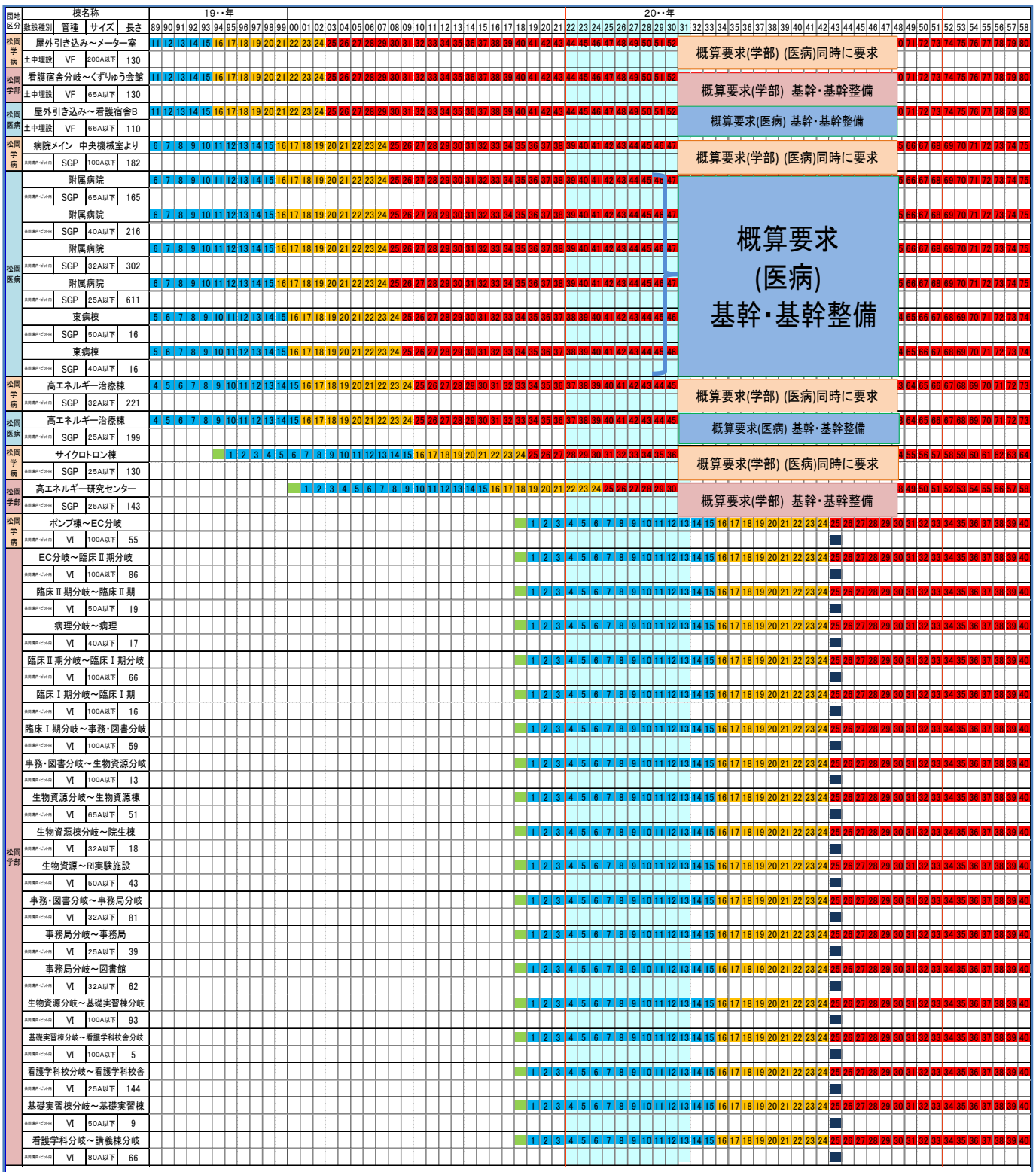
【図表Ⅵ－12：屋外ガス管の更新計画】



更新年	団地	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035	2036	2037	2038	2039	2040	2041	2042	2043	2044	2045	2046	2047	2048	2049	2050	2051	計
概算額(千円)	文京	0	0	0	0	0	0	0	0	0	831	0	0	11,461	0	0	0	13,694	0	0	0	0	835	0	0	0	0	0	0	0	0	26,821
	二の宮	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3627	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3,627
	敦賀	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	584	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	584
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	831	0	0	11,461	584	0	0	13,694	0	0	3,627	0	835	0	0	0	0	0	0	0	0	31,032

但し、大規模改修等により変更の必要があるため，適宜見直しを図る。

- 設置年を示す
- 更新計画年予定を示す
- 寿命超過
- 施工計画年を示す



更新年	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035	2036	2037	2038	2039	2040	2041	2042	2043	2044	2045	2046	2047	2048	2049	2050	2051	計
概算額(千円)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	25,637	0	0	0	0	0	0	0	0	25,637

但し、大規模改修等により変更の必要があるため，適宜見直しを図る。

- 設置年を示す
- 更新計画年予定を示す
- 寿命超過
- 施工計画年を示す

概算	概算金額	割合分	合計金額	
学部	4,966	10,819	15,785	計
医病	33,463	10,394	43,857	59,642

学部/医病　51/49　＊ガス使用量より案分

更新年	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035	2036	2037	2038	2039	2040	2041	2042	2043	2044	2045	2046	2047	2048	2049	計
概算額(千円)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	25,637	0	0	0	0	0	0	25,637

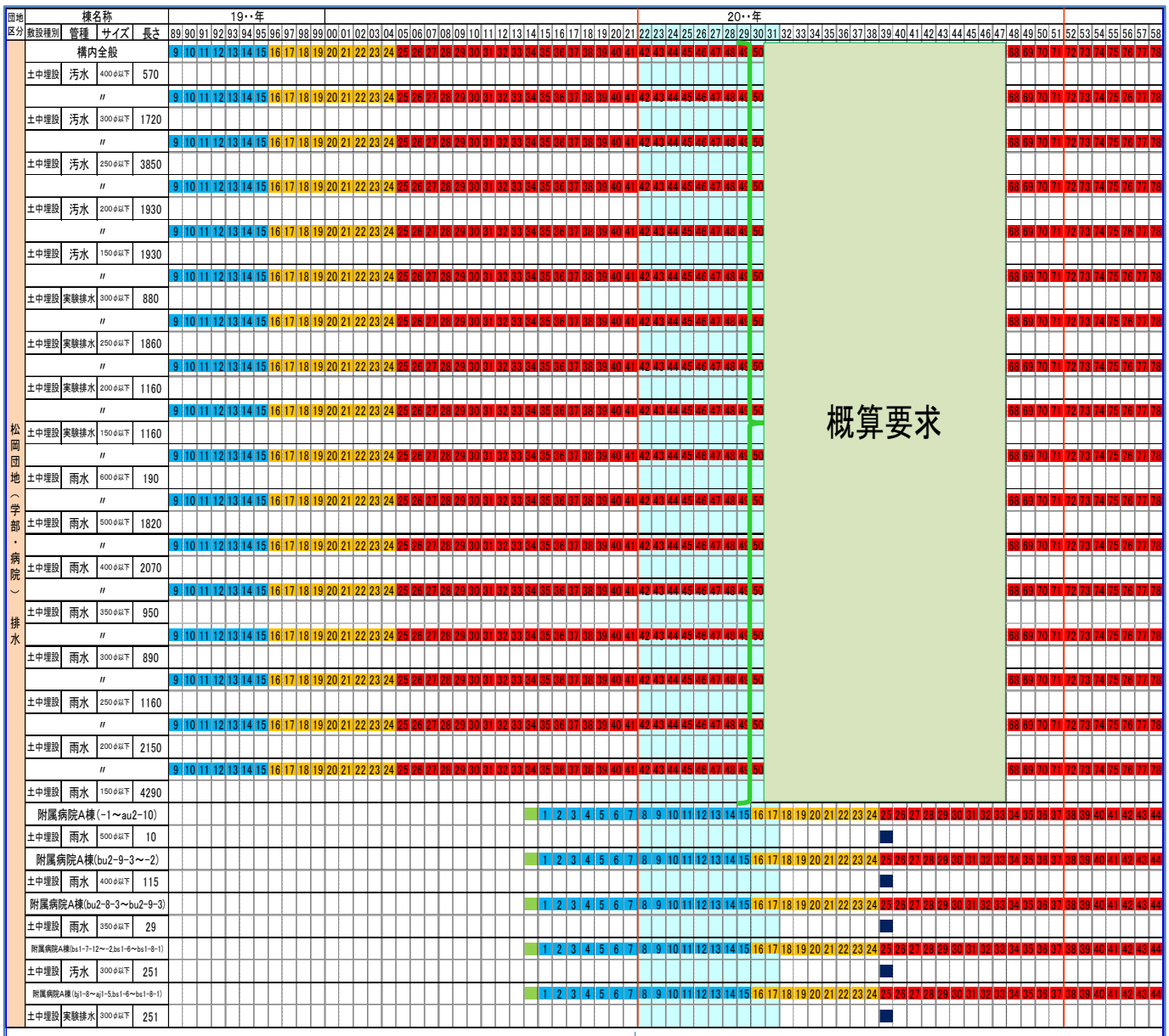
【図表Ⅵ－13：屋外排水管（汚水・雨水・実験）の更新計画】

団地	棟名称				19‥年	20‥年
	敷設種別	管種	サイズ	長さ		
文京団地排水	公共桝①					
	土中埋設	汚水	150φ以下	95		
	公共桝①					
	土中埋設	汚水	250φ以下	230		
	公共桝①					
	土中埋設	汚水	300φ以下	77		
	公共桝①					
	土中埋設	汚水	350φ以下	23		
	公共桝①					
	土中埋設	汚水	400φ以下	90		
	公共桝①					
	土中埋設	汚水	450φ以下	47		
	公共桝①					
	土中埋設	汚水	500φ以下	93		
	公共桝①					
	土中埋設	汚水	600φ以下	36		
	公共桝②					
	土中埋設	汚水	250φ以下	8		
	公共桝②					
	土中埋設	汚水	250φ以下	8		
	公共桝②					
	土中埋設	汚水	300φ以下	83		
	公共桝②					
	土中埋設	汚水	450φ以下	25		
	公共桝④					
	土中埋設	汚水	250φ以下	117		
	公共桝④					
	土中埋設	汚水	400φ以下	31		
	公共桝④					
	土中埋設	汚水	400φ以下	20		
	公共桝⑤					
	土中埋設	汚水	250φ以下	34		
	公共桝⑥					
	土中埋設	雨水	150φ以下	20		
	公共桝⑥					
	土中埋設	雨水	150φ以下	20		
	公共桝⑦					
	土中埋設	汚水	200φ以下	99		
	公共桝②					
	土中埋設	汚水	300φ以下	109		
	公共桝②					
	土中埋設	汚水	400φ以下	30		
	公共桝③					
	土中埋設	汚水	200φ以下	68		
	公共桝③					
	土中埋設	汚水	250φ以下	12		
	公共桝A					
	土中埋設	汚水	150φ以下	26		
	公共桝A					
	土中埋設	汚水	200φ以下	32		
	公共桝A					
	土中埋設	汚水	250φ以下	84		
	公共桝A					
	土中埋設	汚水	300φ以下	82		
	公共桝A					
	土中埋設	汚水	400φ以下	233		
	公共桝A					
	土中埋設	汚水	500φ以下	45		
	公共桝④					
	土中埋設	汚水	400φ以下	202		
	公共桝⑥					
	土中埋設	汚水	150φ以下	85		

更新年	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035	2036	2037	2038	2039	2040	2041	2042	2043	2044	2045	2046	2047	2048	2049	2050	2051	合計
概算額(千円)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

但し、大規模改修等により変更の必要があるため，適宜見直しを図る。

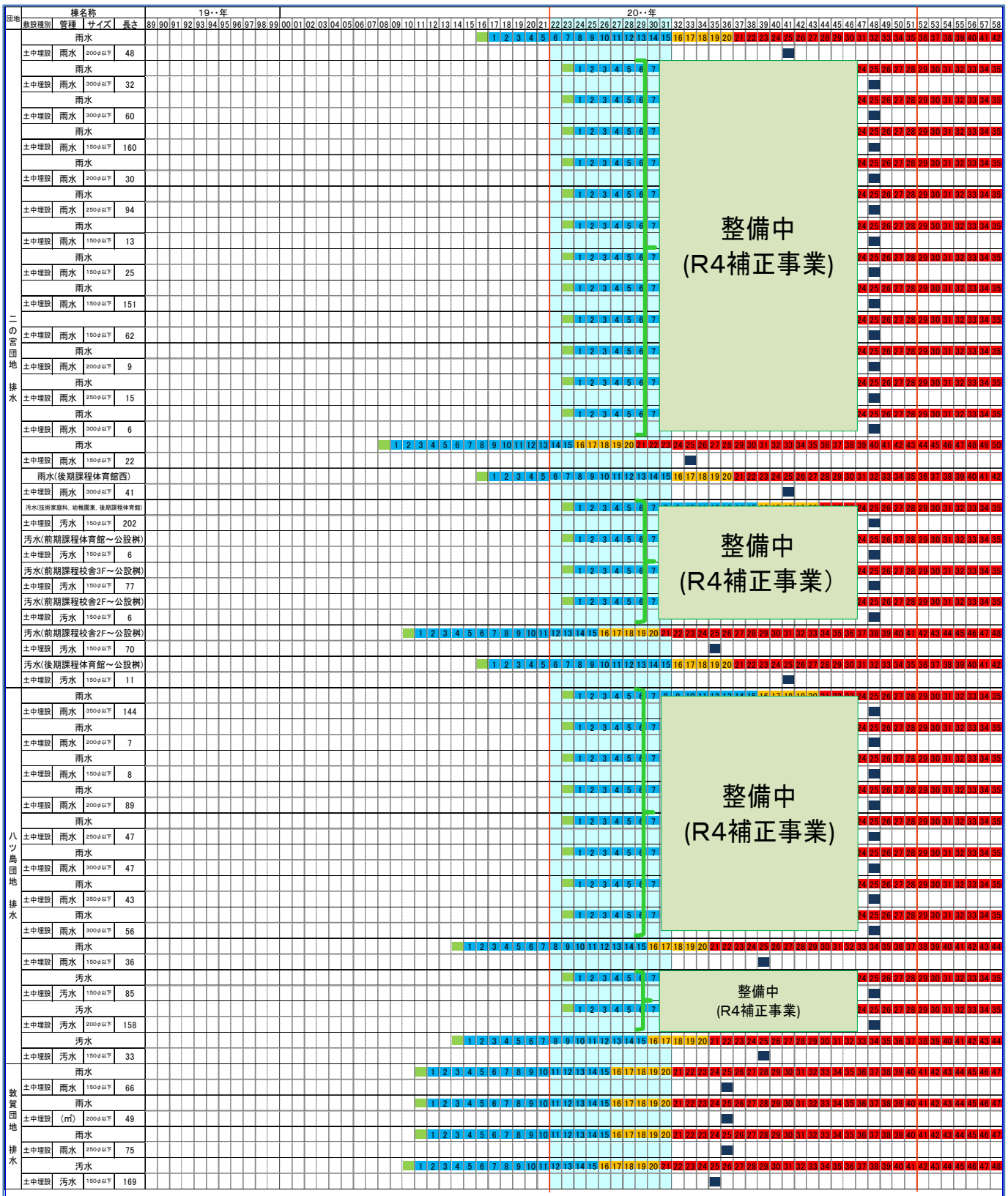
- 設置年を示す
- 更新計画年予定を示す
- 寿命超過
- 施工計画年を示す



更新年	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035	2036	2037	2038	2039	2040	2041	2042	2043	2044	2045	2046	2047	2048	2049	2050	2051	合計
概算額(千円)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

但し、大規模改修等により変更の必要があるため，適宜見直しを図る。

- 設置年を示す
- 更新計画年予定を示す
- 寿命超過
- 施工計画年を示す

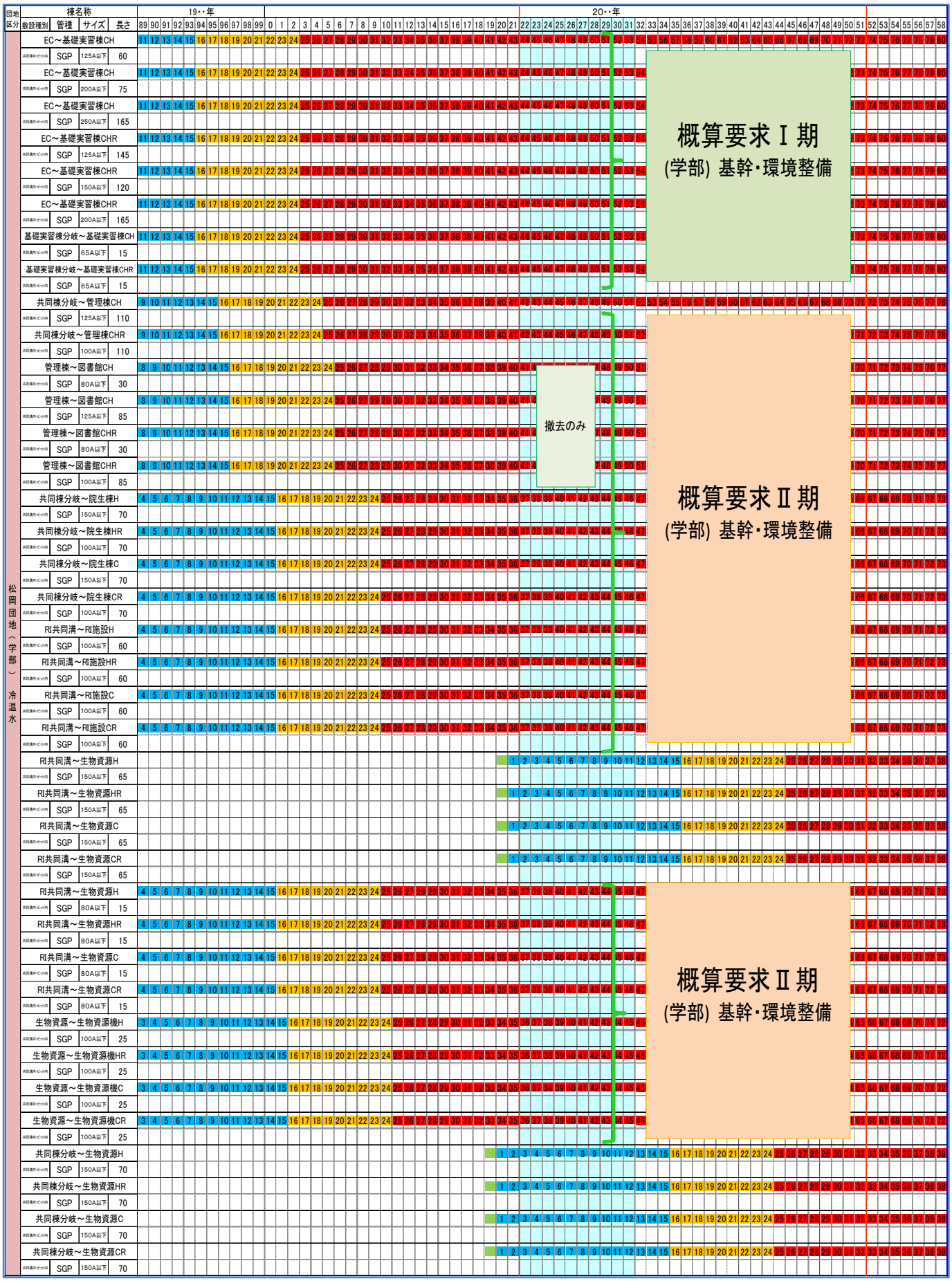


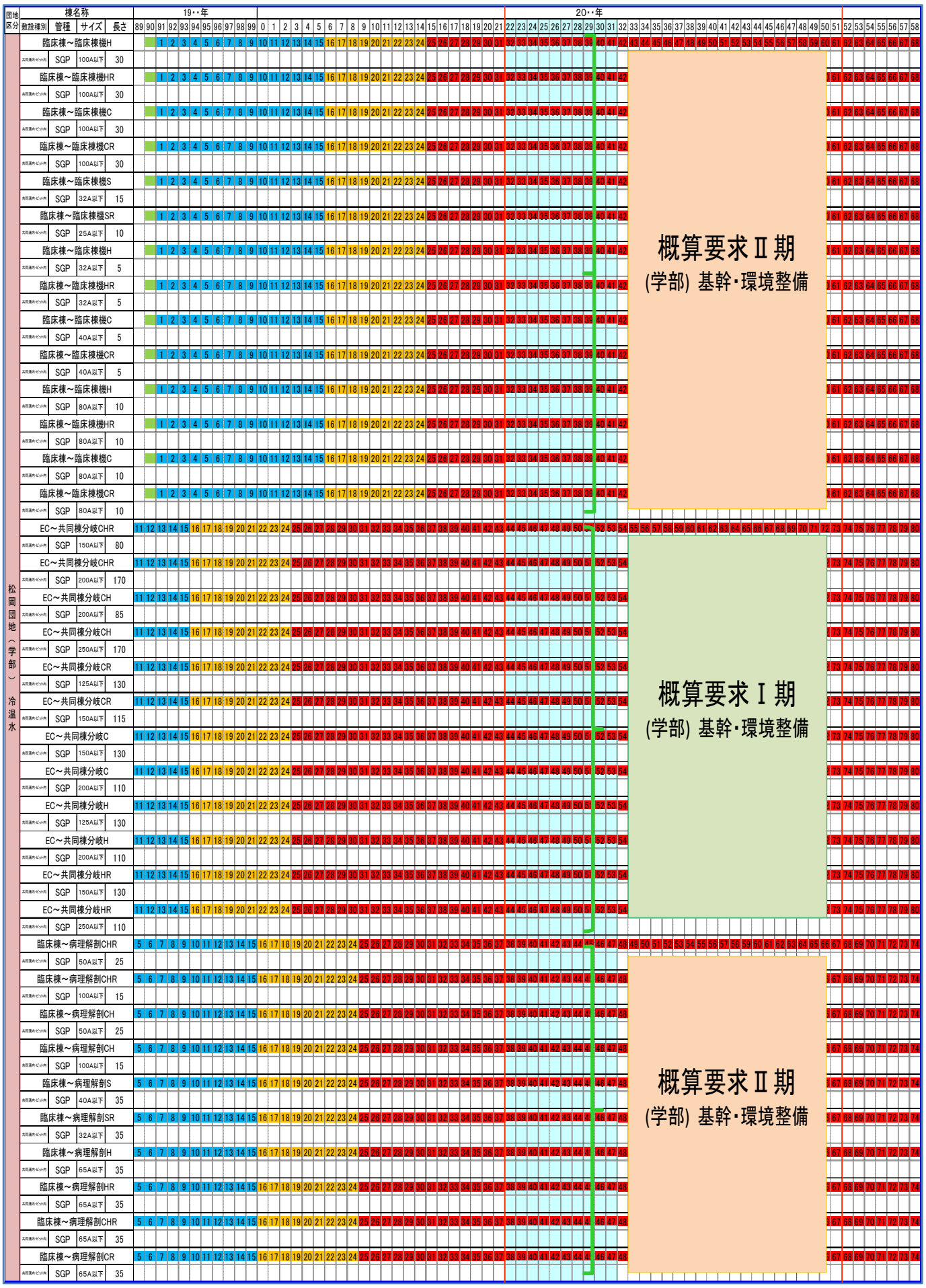
更新年	団地	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035	2036	2037	2038	2039	2040	2041	2042	2043	2044	2045	2046	2047	2048	2049	2050	2051	計
概算額(千円)	二の宮	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	931,216	0	2,963	0	0	0	0	0	4,356	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8,250
	八ツ島	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,921	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,921
	敦賀	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7,153	8,321	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	15,475
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	931	0	10,116	8,321	0	0	2,921	0	4,356	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	26,645

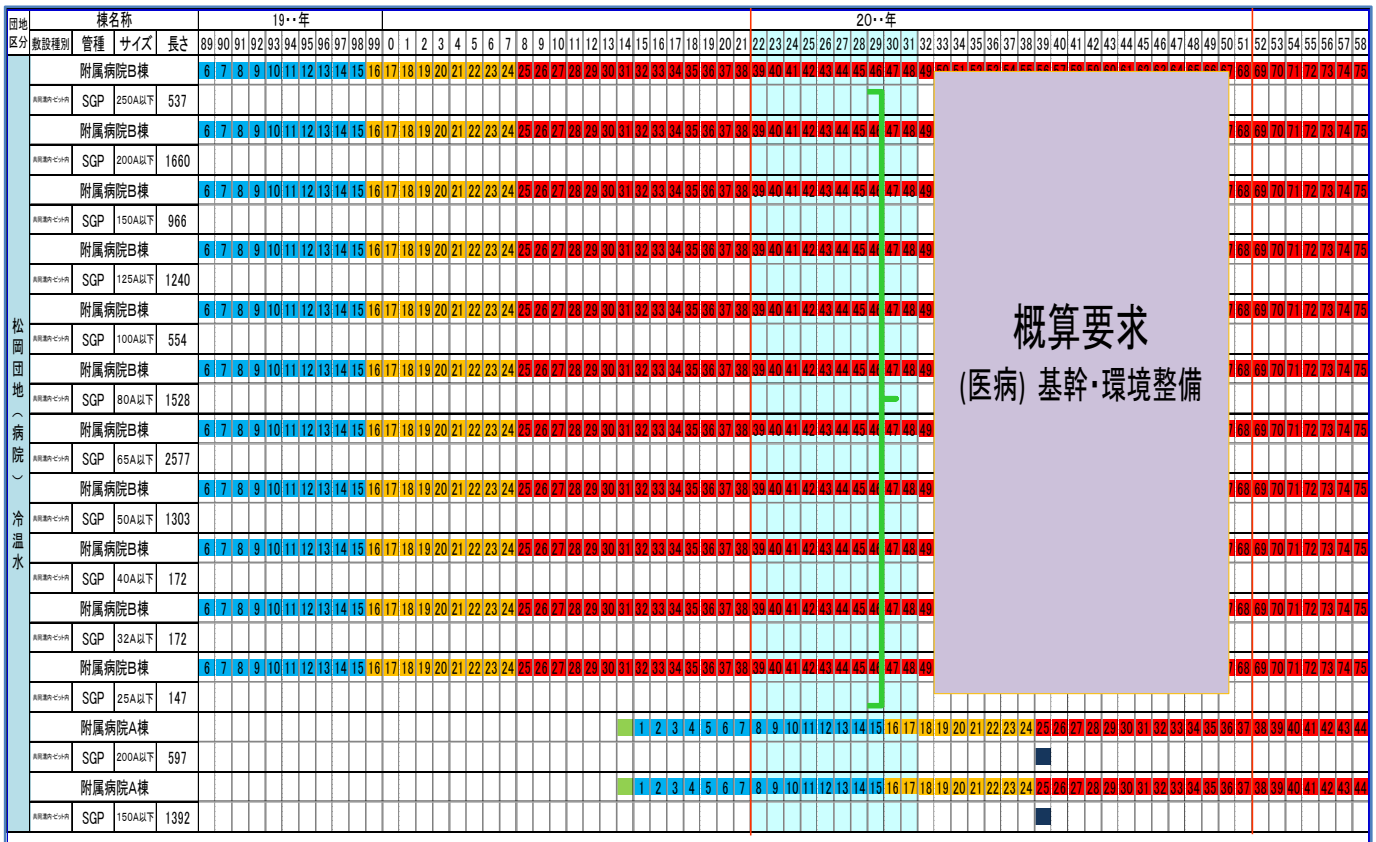
但し、大規模改修等により変更の必要があるため，適宜見直しを図る。

- 設置年を示す
- 更新計画年予定を示す
- 寿命超過
- 施工計画年を示す

【図表Ⅵ－14：屋外冷暖房管（冷温水）の更新計画】




団地区分
棟名称
敷設種別
管種
サイズ
長さ
19‥年
20‥年
松岡団地（学部）（冷温水）
臨床棟～臨床棟機H
臨床棟～臨床棟機HR
臨床棟～臨床棟機C
臨床棟～臨床棟機CR
臨床棟～臨床棟機S
臨床棟～臨床棟機SR
臨床棟～臨床棟機H
臨床棟～臨床棟機HR
臨床棟～臨床棟機C
臨床棟～臨床棟機CR
臨床棟～臨床棟機H
臨床棟～臨床棟機HR
臨床棟～臨床棟機C
臨床棟～臨床棟機CR
EC～共同棟分岐CHR
EC～共同棟分岐CHR
EC～共同棟分岐CH
EC～共同棟分岐CH
EC～共同棟分岐CR
EC～共同棟分岐CR
EC～共同棟分岐C
EC～共同棟分岐C
EC～共同棟分岐H
EC～共同棟分岐H
EC～共同棟分岐HR
EC～共同棟分岐HR
臨床棟～病理解剖CHR
臨床棟～病理解剖CHR
臨床棟～病理解剖CH
臨床棟～病理解剖CH
臨床棟～病理解剖S
臨床棟～病理解剖SR
臨床棟～病理解剖H
臨床棟～病理解剖HR
臨床棟～病理解剖CHR
臨床棟～病理解剖CR
概算要求Ⅱ期
(学部) 基幹・環境整備
概算要求Ⅰ期
(学部) 基幹・環境整備
概算要求Ⅱ期
(学部) 基幹・環境整備

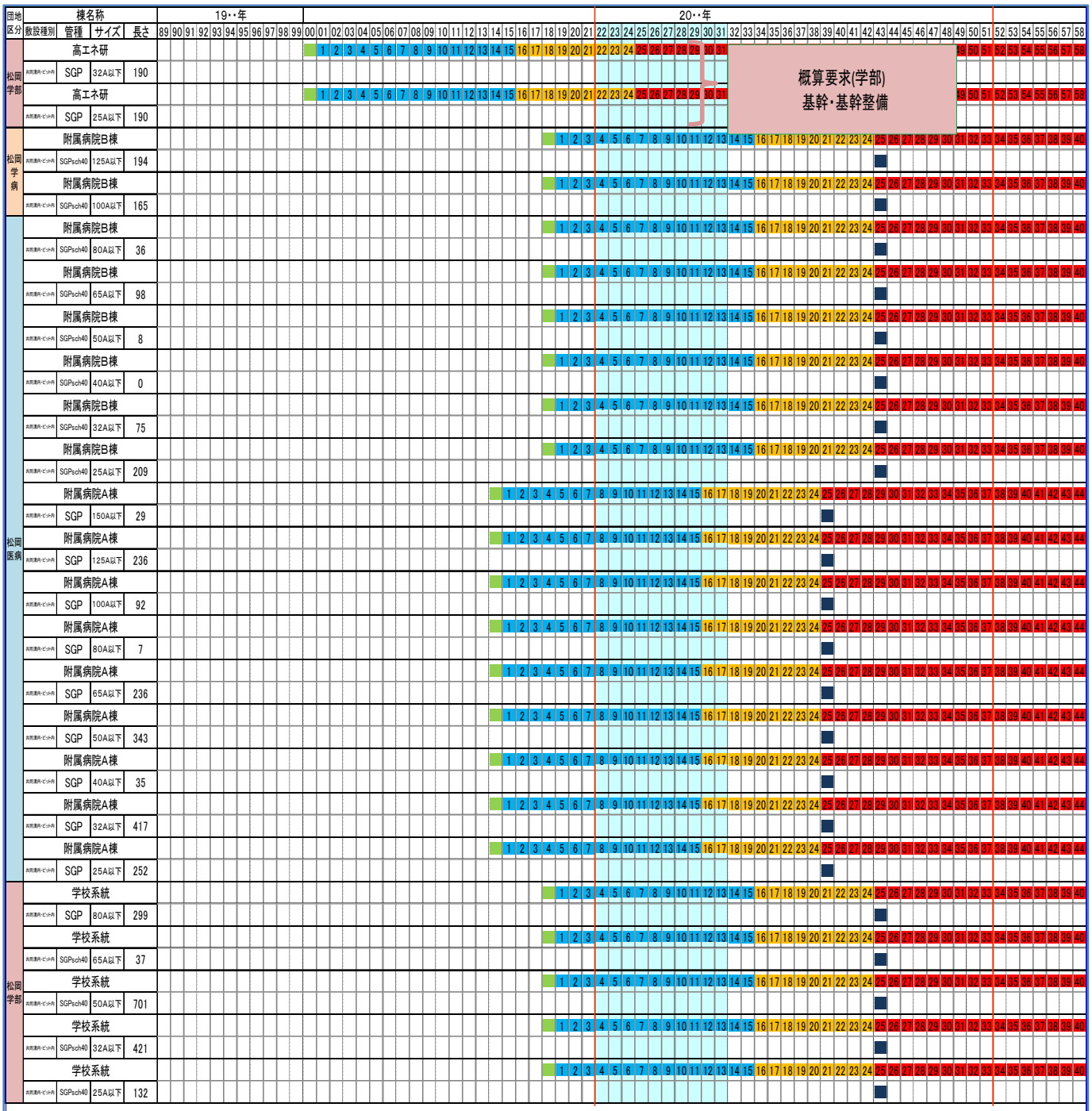


更新年度	松岡	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035	2036	2037	2038	2039	2040	2041	2042	2043	2044	2045	2046	2047	2048	2049	2050	2051	計
概算額（千円）	冷温水	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	152,724	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	152,724

但し、大規模改修等により変更の必要があるため，適宜見直しを図る。

- 設置年を示す
- 更新計画年予定を示す
- 寿命超過
- 施工計画年を示す

【図表Ⅵ－15：屋外冷暖房管（蒸気）の更新計画】



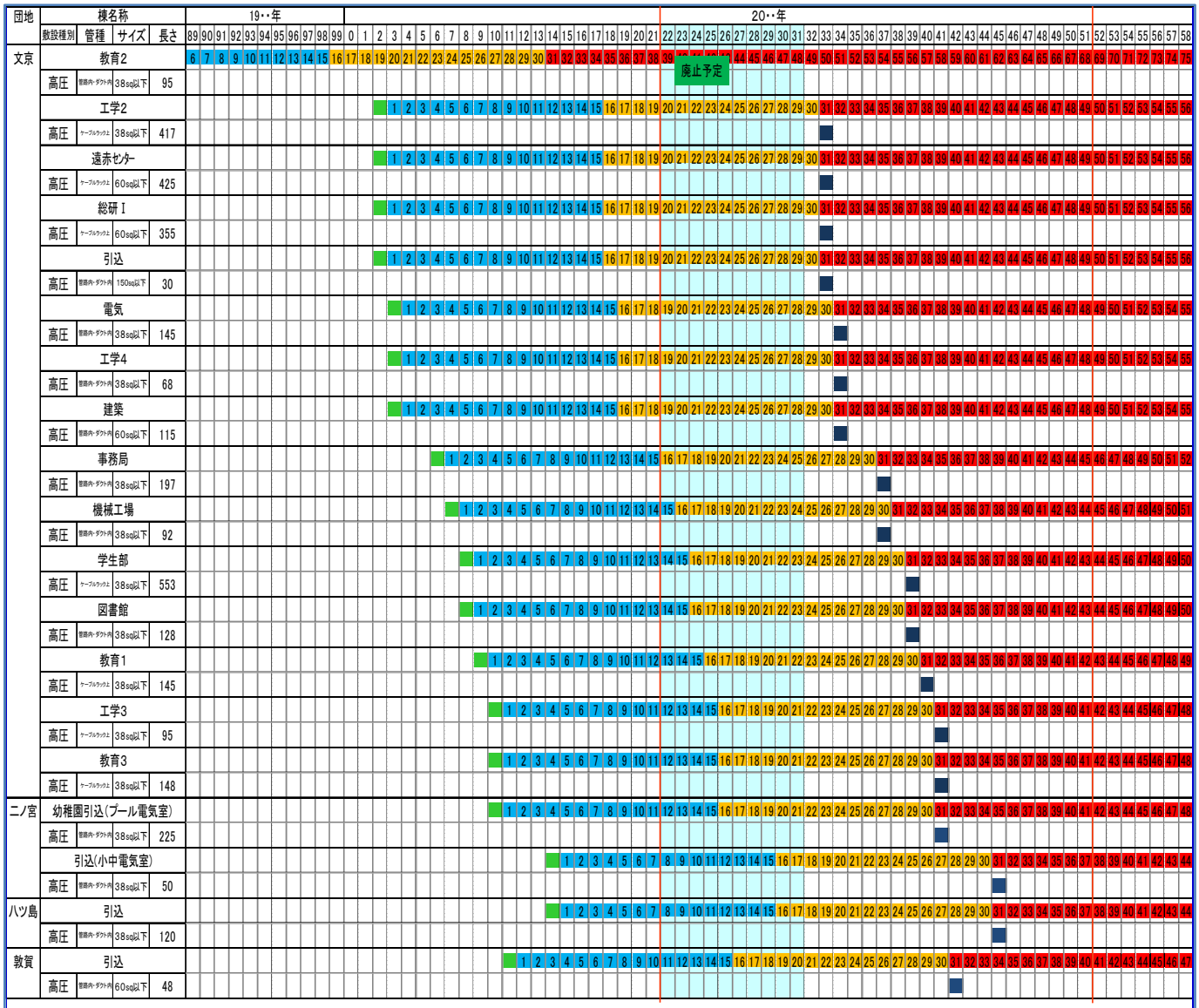
更新年	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035	2036	2037	2038	2039	2040	2041	2042	2043	2044	2045	2046	2047	2048	2049	2050	2051	計
概算額(千円)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	55,306	0	0	0	75,952	0	0	0	0	0	0	0	0	131,258

但し、大規模改修等により変更の必要があるため，適宜見直しを図る。

- 設置年を示す
- 更新計画年予定を示す
- 寿命超過
- 施工計画年を示す

概算	概算金額
学部	7,624

【図表Ⅵ－16：屋外電力線（高圧・低圧）の更新計画】

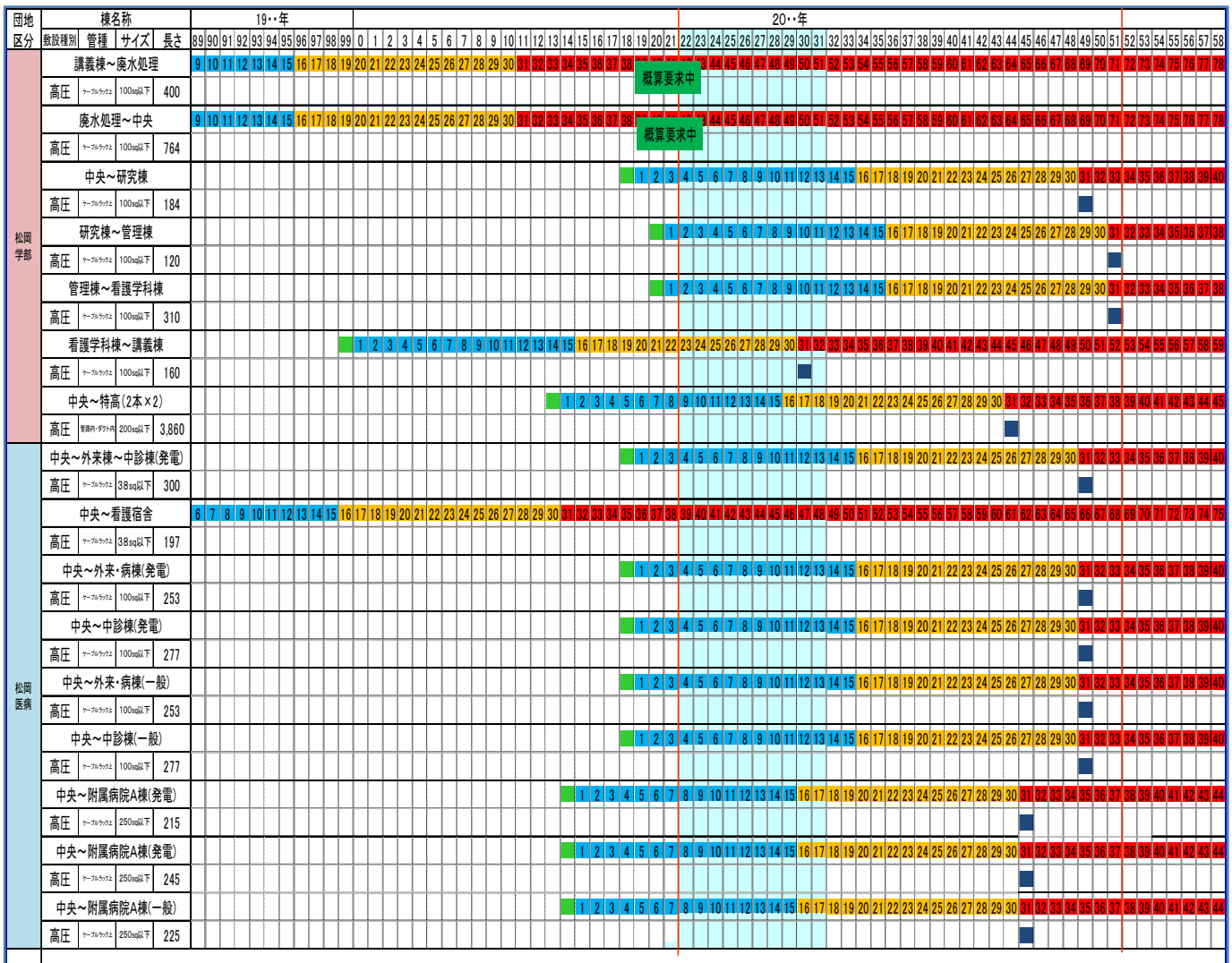


千円

更新年度	団地	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035	2036	2037	2038	2039	2040	2041	2042	2043	2044	2045	2046	2047	2048	2049	2050	2051	合計
概算額（千円）	文京	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	15,266	10,480	0	0	6,993	0	8,905	1,523	2,552	0	0	0	0	0	0	0	0	0	56,175
	ニノ宮	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5,445	0	0	0	1,210	0	0	0	0	0	
	ハツ島	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,904	0	0	0	0	0	
	敦賀	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	898	0	0	0	0	0	0	0	0	
	合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	15,266	10,480	0	0	6,993	0	8,905	1,523	7,997	898	0	0	4,114	0	0	0	0	0	

但し、大規模改修等により変更の必要があるため，適宜見直しを図る。

- 新築年度を示す
- 更新計画年予定を示す
- 寿命超過
- 施工計画年を示す



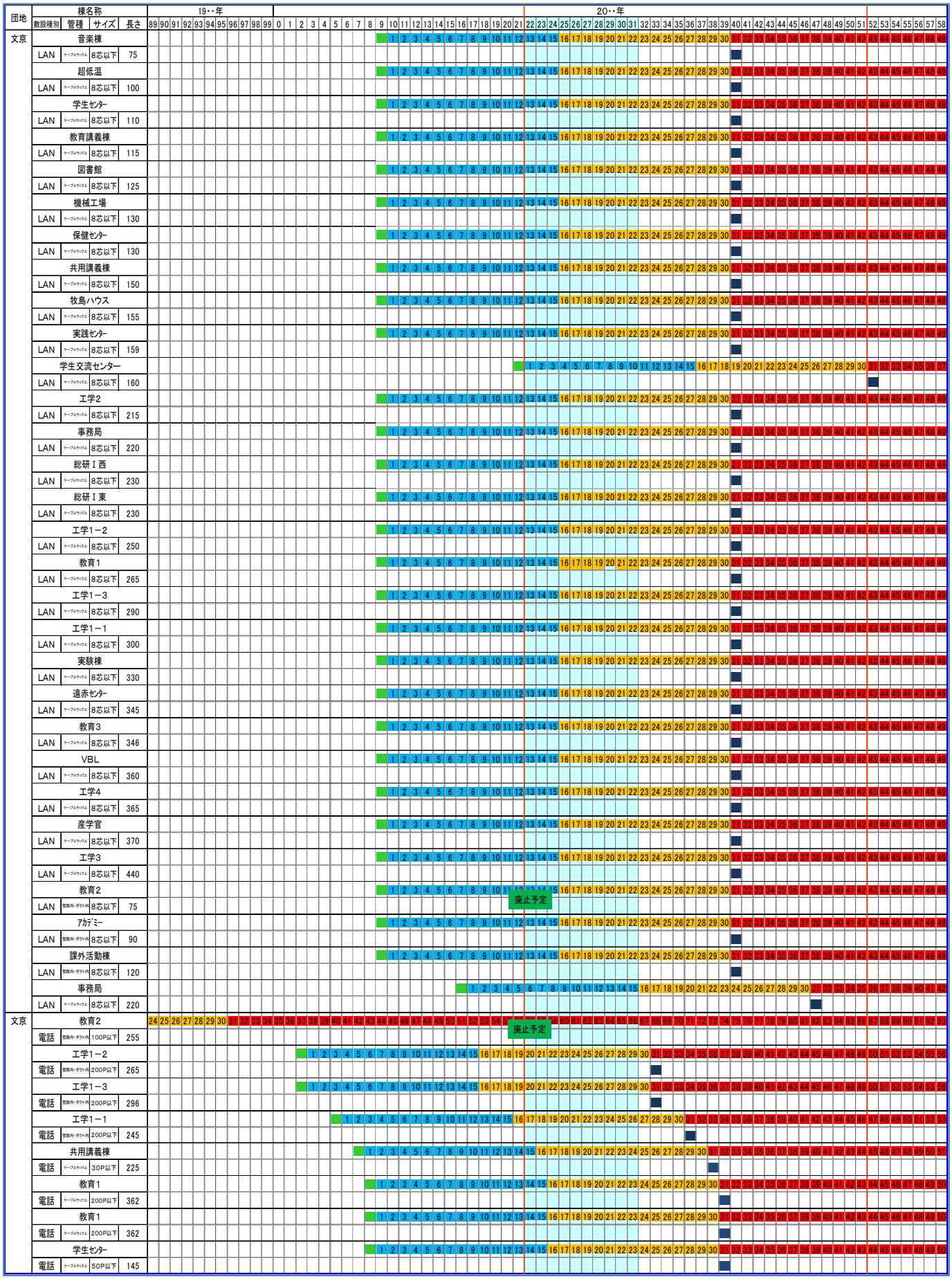
千円

更新年度	松岡	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035	2036	2037	2038	2039	2040	2041	2042	2043	2044	2045	2046	2047	2048	2049	2050	2051	合計
概算額（千円）	学校	0	0	0	0	0	0	0	0	9,212	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	90,710	0	0	0	0	3,606	0	0	151,650
	病院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	19,839	0	0	0	28,283	0	0	
	合計	0	0	0	0	0	0	0	0	9,212	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	90,710	19,839	0	0	0	31,889	0	0	

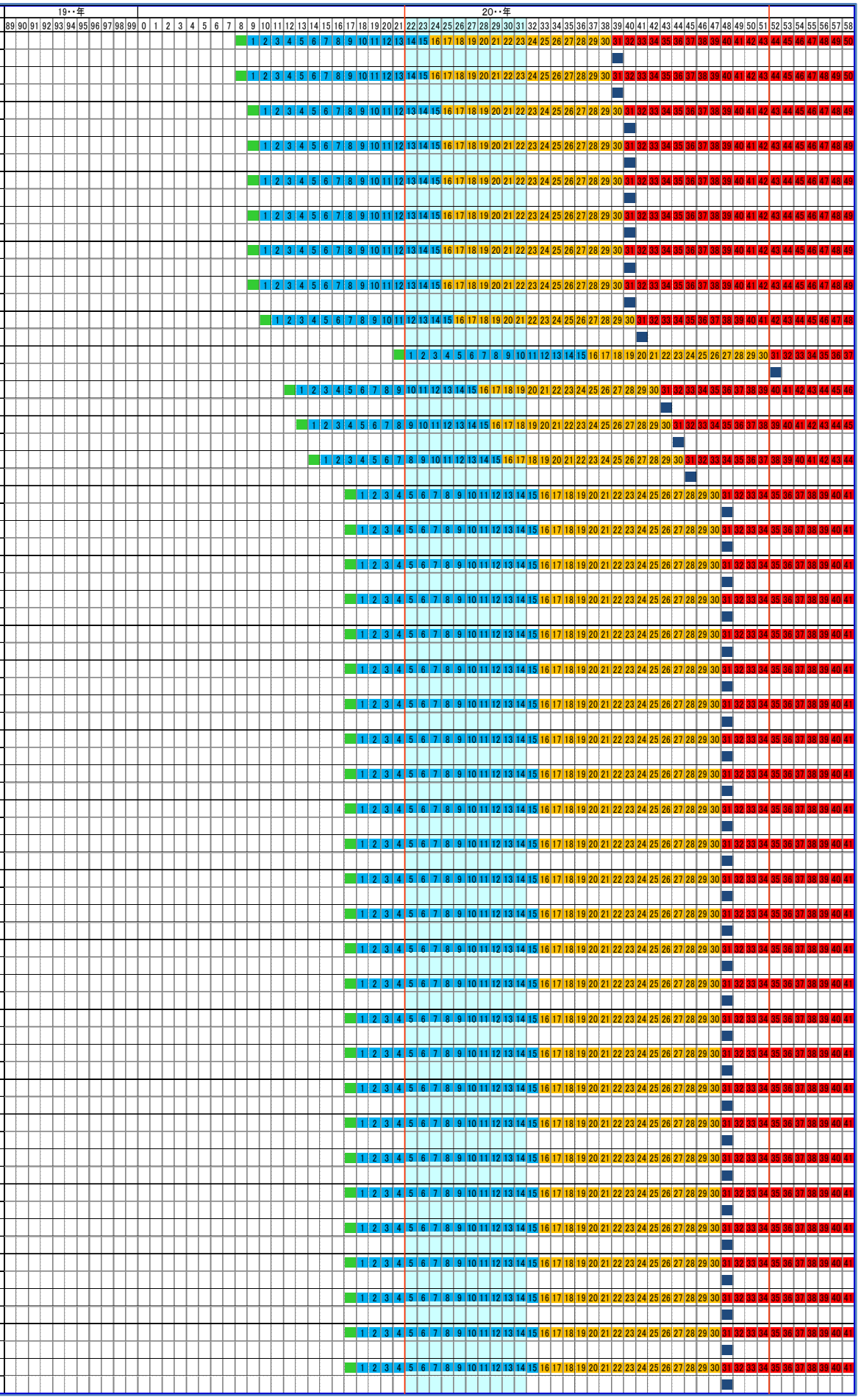
但し、大規模改修等により変更の必要があるため，適宜見直しを図る。

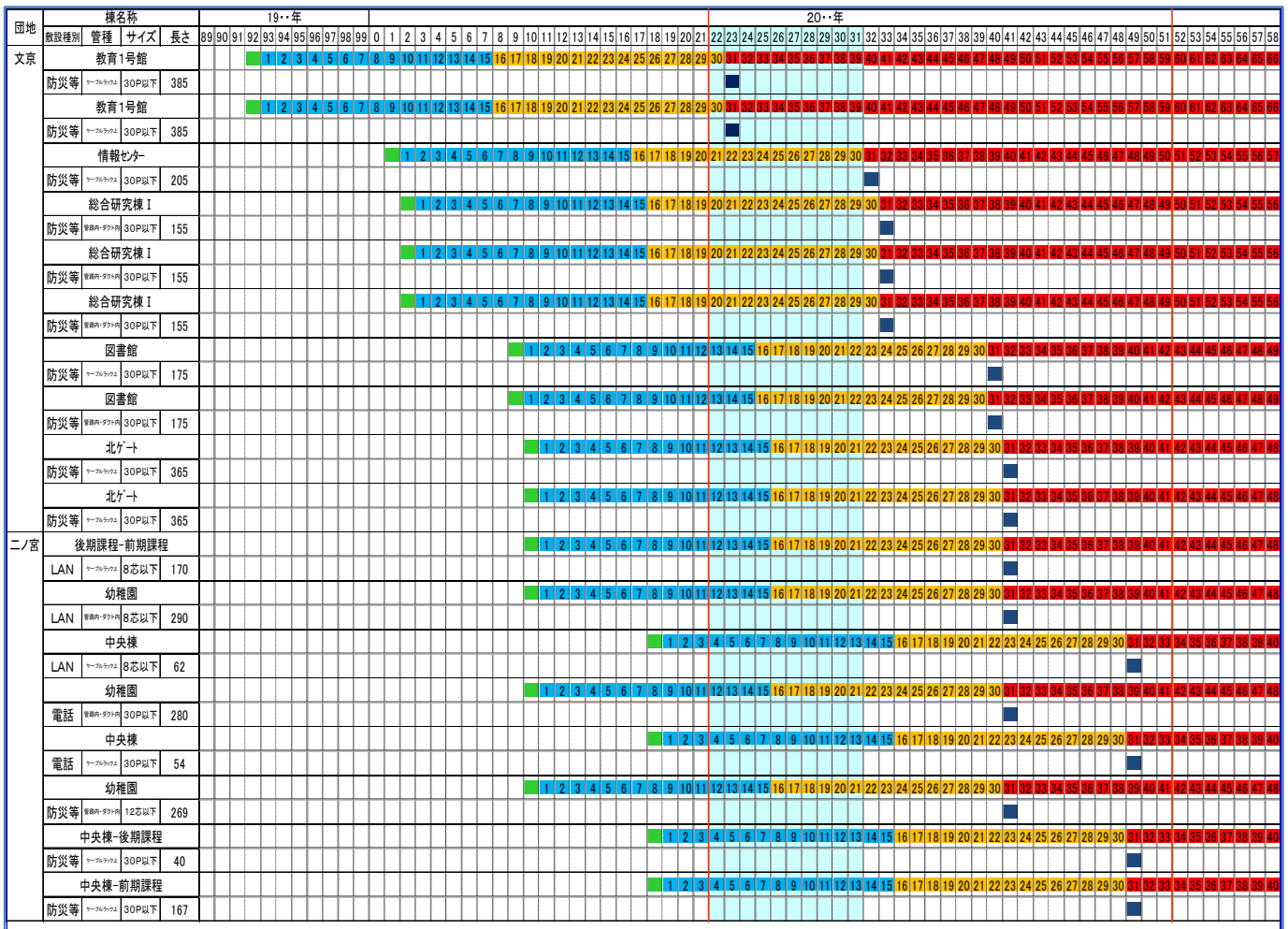
- 新築年度を示す
- 更新計画年予定を示す
- 寿命超過
- 施工計画年を示す

【図表Ⅵ－17：屋外通信線（ＬＡＮ・電話・防災等）の更新計画】



団地	棟名称	敷設種別	管種	サイズ	長さ
文京	図書館	電話	管路内・ダクト内	100P以下	135
	厚生会館	電話	管路内・ダクト内	30P以下	38
	教育3	電話	ケーブルラック	100P以下	125
	音楽棟	電話	ケーブルラック	30P以下	30
	教育実践	電話	ケーブルラック	30P以下	119
	超低温	電話	ケーブルラック	50P以下	65
	工学2	電話	管路内・ダクト内	200P以下	250
	機械工場	電話	管路内・ダクト内	30P以下	38
	工学3	電話	ケーブルラック	100P以下	258
	学生交流センター	電話	ケーブルラック	30P以下	125
	学生センター	電話	ケーブルラック	50P以下	270
	実験棟	電話	ケーブルラック	100P以下	192
	工学4	電話	ケーブルラック	50P以下	145
	本部棟	電話	ケーブルラック	4芯以下	291
	総研Ⅰ	電話	ケーブルラック	100P以下	27
	工学1－2	電話	ケーブルラック	100P以下	145
	工学1－3	電話	ケーブルラック	100P以下	156
	情報センター	電話	ケーブルラック	100P以下	163
	工学1－1	電話	ケーブルラック	100P以下	185
	図書館	電話	ケーブルラック	100P以下	196
	遠赤センター	電話	ケーブルラック	100P以下	205
	図書館電気室	電話	ケーブルラック	100P以下	205
	VBL	電話	ケーブルラック	100P以下	243
	学生センター	電話	ケーブルラック	100P以下	257
	本部棟	電話	ケーブルラック	100P以下	281
	工学3	電話	ケーブルラック	100P以下	282
	総研Ⅰ	電話	ケーブルラック	200P以下	27
	総研Ⅰ	電話	ケーブルラック	200P以下	53
	工学2	電話	ケーブルラック	200P以下	100
	教育1	電話	ケーブルラック	200P以下	343
	教育1	電話	ケーブルラック	200P以下	343
	守衛室	電話	ケーブルラック	30P以下	333
	図書館電気室	電話	ケーブルラック	50P以下	205
	産学官	電話	ケーブルラック	50P以下	253
	守衛室	電話	ケーブルラック	50P以下	333
	図書館電気室－ｱｶﾃﾞﾐｰ	電話	管路内・ダクト内	30P以下	85
	課外活動棟	電話	管路内・ダクト内	30P以下	87
	図書館電気室－保健センター	電話	管路内・ダクト内	30P以下	128
	図書館電気室－牧島ハウス	電話	管路内・ダクト内	30P以下	138



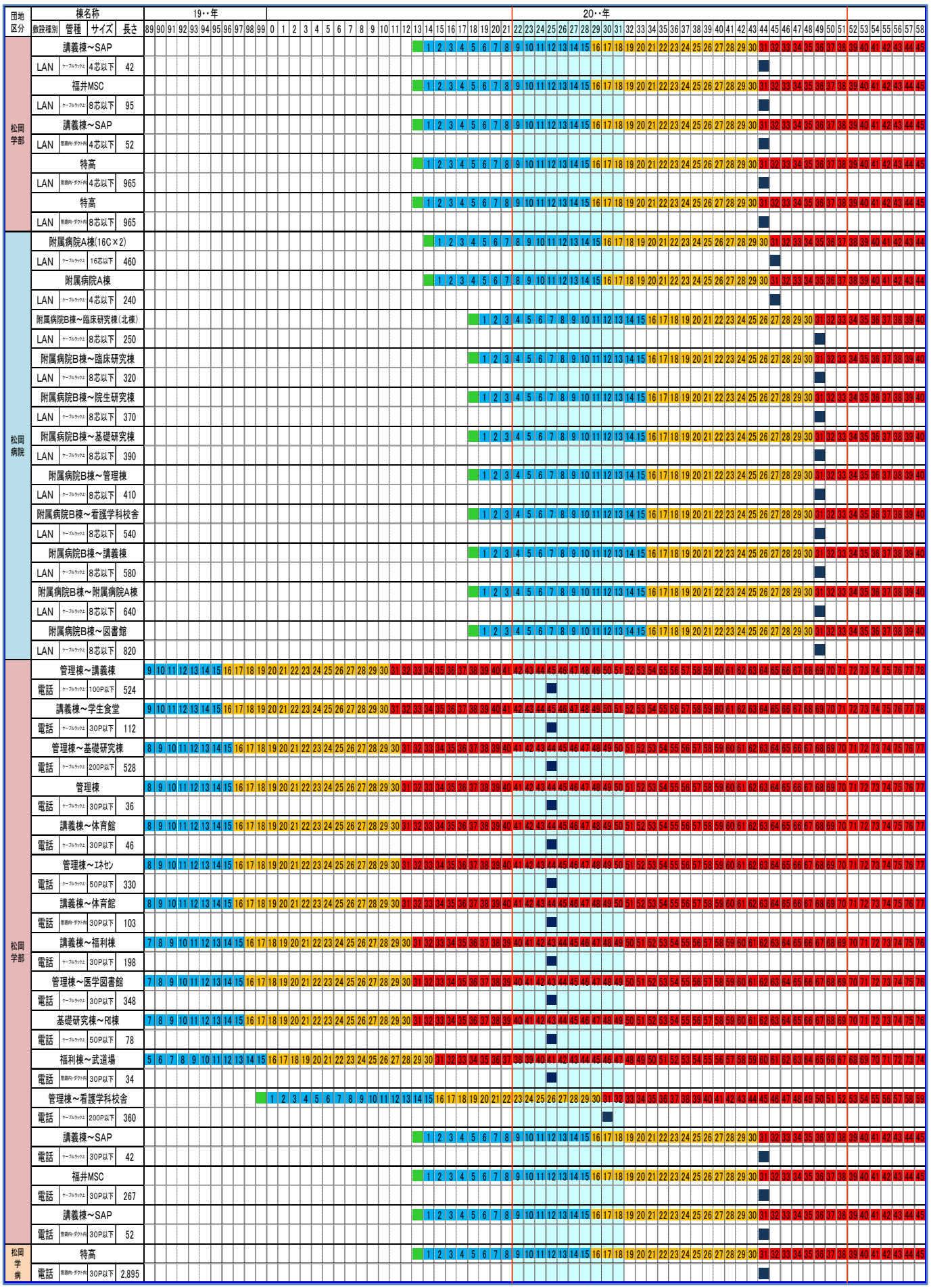


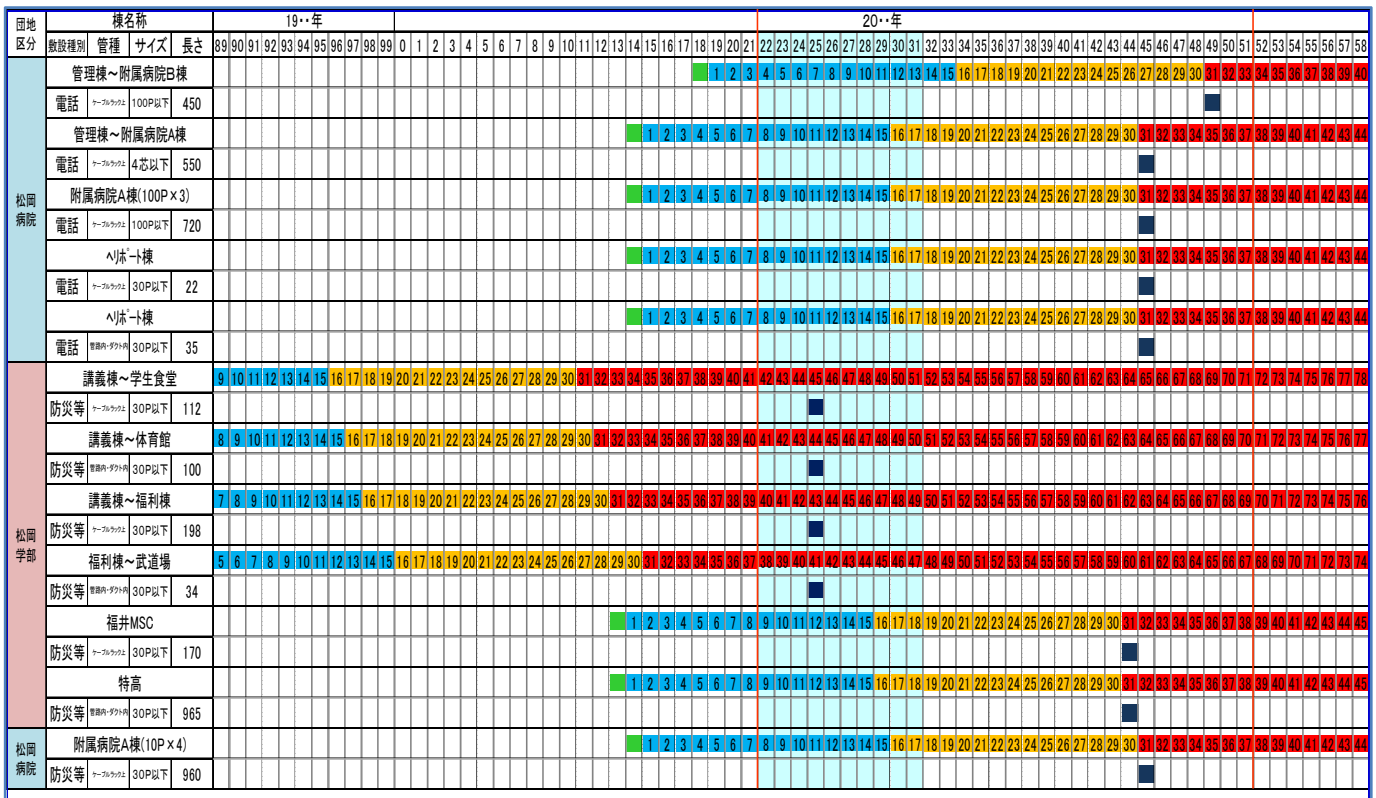
千円

更新年度	団地	種別	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035	2036	2037	2038	2039	2040	2041	2042	2043	2044	2045	2046	2047	2048	2049	2050	2051	合計
概算額（千円）	文京	LAN	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12,612	0	0	0	0	0	0	396	0	0	0	0	107,349
		電話	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10,435	0	0	4,557	0	585	10,893	4,577	1,625	0	972	1,210	522	0	0	33,441	0	0	0	
		防災等	0	2,695	0	0	0	0	0	0	0	0	718	5,906	0	0	0	0	0	0	2,678	2,555	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		小計	0	2,695	0	0	0	0	0	0	0	0	718	16,340	0	0	4,557	0	585	10,893	19,866	4,180	0	972	1,210	522	0	396	33,441	0	0	0	
	二ノ宮	LAN	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3,293	0	0	0	0	0	0	0	112	0	0	
		電話	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3,080	0		0	0	0	0	0	140	0	0	
		防災等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3,416	0	0	0	0	0	0	0	180	0	0	
		小計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9,789	0	0	0	0	0	0	0	752	0	0	
	合計		0	2,695	0	0	0	0	0	0	0	0	718	16,340	0	0	4,557	0	585	10,893	19,866	13,970	0	972	1,210	522	0	396	33,441	1,184	0	0	

但し、大規模改修等により変更の必要があるため，適宜見直しを図る。

新築年度を示す
更新計画年予定を示す
寿命超過


団地区分
棟名称
敷設種別
管種
サイズ
長さ
19・・年
20・・年
松岡学部
講義棟～SAP
LAN
ケーブルラック2
4芯以下
42
福井MSC
8芯以下
95
講義棟～SAP
管路内・ダクト内
4芯以下
52
特高
965
特高
8芯以下
965
松岡病院
附属病院A棟(16C×2)
16芯以下
460
附属病院A棟
4芯以下
240
附属病院B棟～臨床研究棟(北棟)
250
附属病院B棟～臨床研究棟
320
附属病院B棟～院生研究棟
370
附属病院B棟～基礎研究棟
390
附属病院B棟～管理棟
410
附属病院B棟～看護学科校舎
540
附属病院B棟～講義棟
580
附属病院B棟～附属病院A棟
640
附属病院B棟～図書館
820
松岡学部
管理棟～講義棟
電話
100P以下
524
講義棟～学生食堂
30P以下
112
管理棟～基礎研究棟
200P以下
528
管理棟
36
講義棟～体育館
46
管理棟～ｴﾈｾﾝ
50P以下
330
講義棟～体育館
30P以下
103
講義棟～福利棟
198
管理棟～医学図書館
348
基礎研究棟～RI棟
78
福利棟～武道場
34
管理棟～看護学科校舎
200P以下
360
講義棟～SAP
42
福井MSC
267
講義棟～SAP
52
松岡学病
特高
2,895



千円

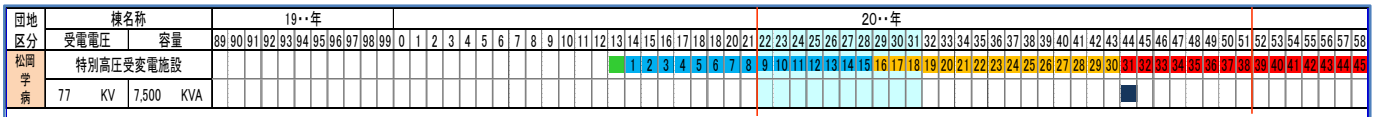
団地	種別	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035	2036	2037	2038	2039	2040	2041	2042	2043	2044	2045	2046	2047	2048	2049	2050	2051	合計
松岡学校	LAN	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	20,560	0	0	0	0	0	0	0	109,247
	電話	0	0	0	14,062	0	0	0	0	3,996	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	33,220	0	0	0	0	0	0	0	
	防災等	0	0	0	2,868	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12,152	0	0	0	0	0	0	0	
	小計	0	0	0	16,930	0	0	0	0	3,996	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	65,932	0	0	0	0	0	0	0	
松岡病院	LAN	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,490	0	0	0	7,776	0	0	
	電話	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5,968	0	0	0	2,835	0	0	
	防災等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		4,320	0	0	0	0	0	0	
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	11,778	0	0	0	10,611	0	0	
合計		0	0	0	16,930	0	0	0	0	3,996	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	65,932	11,778	0	0	0	10,611	0	0	

但し、大規模改修等により変更の必要があるため，適宜見直しを図る。

- 新築年度を示す
- 更新計画年予定を示す
- 寿命超過

【図表Ⅵ－18：特別高圧受変電設備・発電機設備の更新計画】

・特別高圧受変電設備



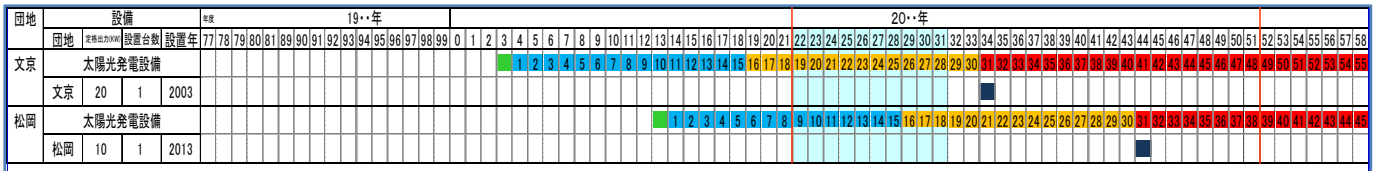
千円

更新年度	団地	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035	2036	2037	2038	2039	2040	2041	2042	2043	2044	2045	2046	2047	2048	2049	2050	2051	合計
概算額(千円)	松岡	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	415,000	0	0	0	0	0	0	0	0	415,000
	合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	415,000	0	0	0	0	0	0	0	0	

但し、大規模改修等により変更の必要があるため，適宜見直しを図る。

- 設置年度を示す
- 更新計画年予定を示す
- 寿命超過
- 施工計画年を示す

・太陽光発電設備



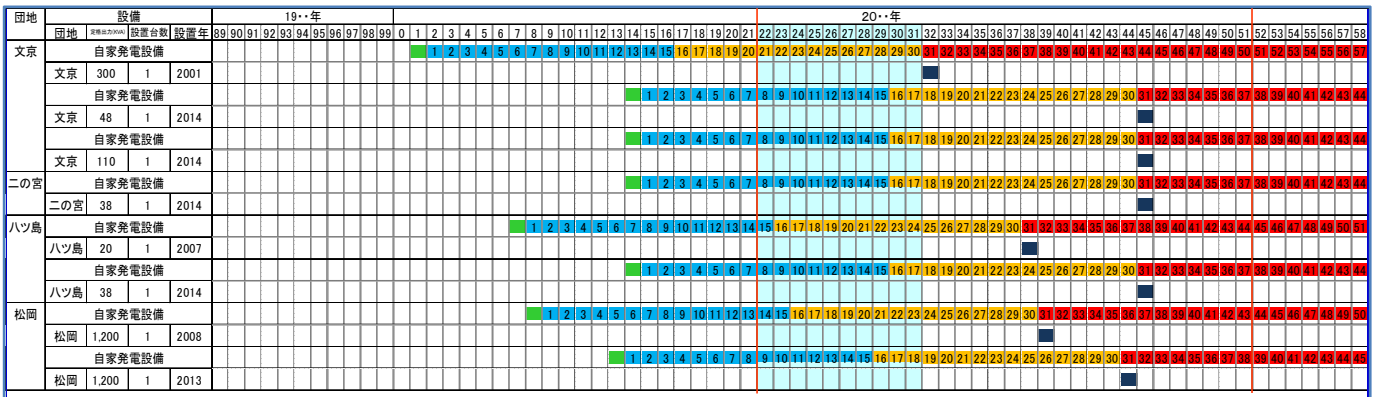
千円

団地	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035	2036	2037	2038	2039	2040	2041	2042	2043	2044	2045	2046	2047	2048	2049	2050	2051	合計
文京	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	17,171	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	25,776
松岡　病院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8,605	0	0	0	0	0	0	0	
合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	17,171	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8,605	0	0	0	0	0	0	0	

但し、大規模改修等により変更の必要があるため，適宜見直しを図る。

- 設置年度を示す
- 更新計画年予定を示す
- 寿命超過

・自家発電設備



千円

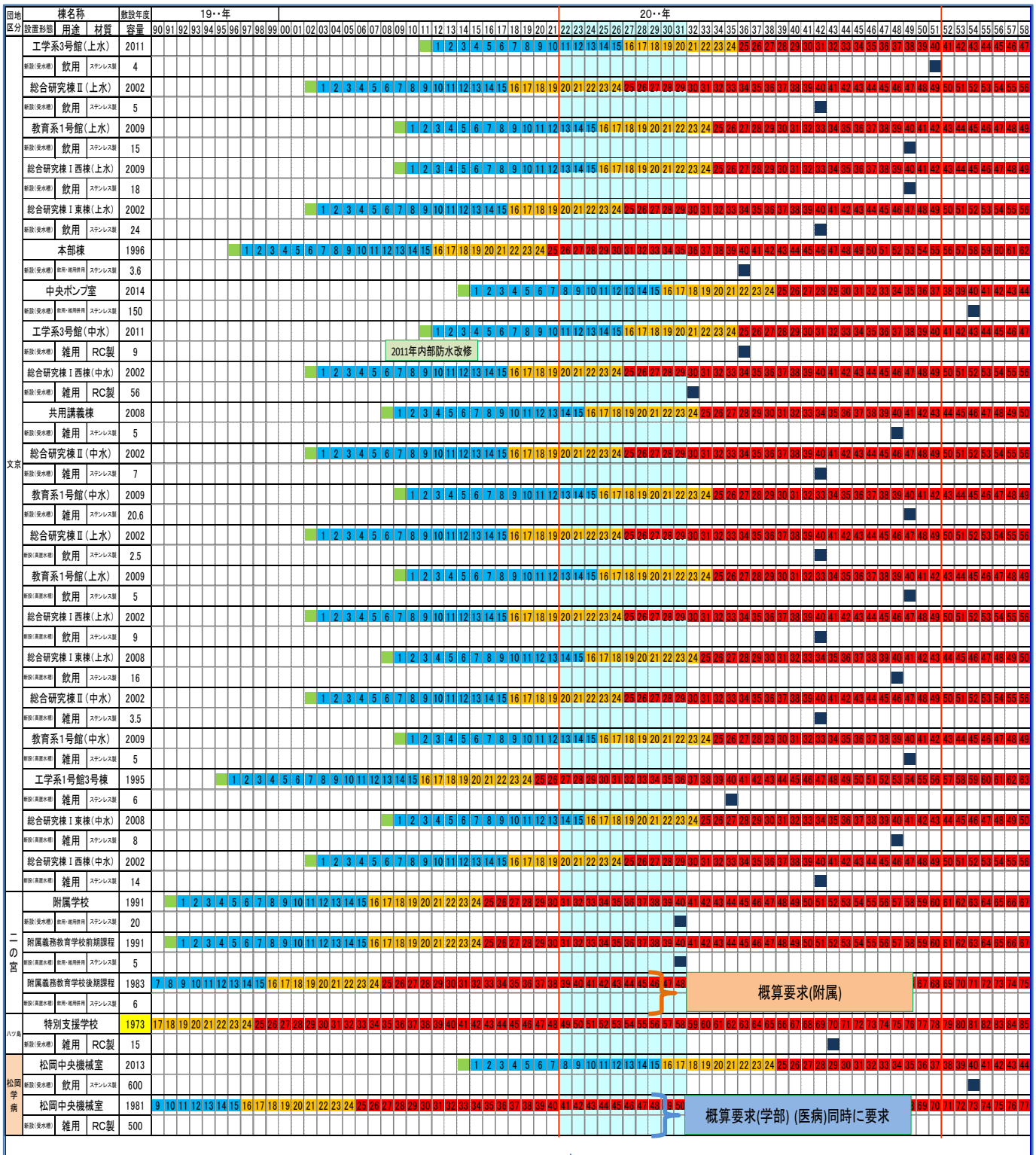
団地	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035	2036	2037	2038	2039	2040	2041	2042	2043	2044	2045	2046	2047	2048	2049	2050	2051	合計
文京	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	49,671	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	35,974	0	0	0	0	0	0	480,553
二の宮	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9,849	0	0	0	0	0	0	
ハツ島	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5,228	0	0	0	0	0	0	9,849	0	0	0	0	0	0	
松岡　病院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	184,991	0	0	0	0	184,991	0	0	0	0	0	0	0	
合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	49,671	0	0	0	0	0	5,228	184,991	0	0	0	0	184,991	55,672	0	0	0	0	0	0	

但し、大規模改修等により変更の必要があるため，適宜見直しを図る。

- 設置年度を示す
- 更新計画年予定を示す
- 寿命超過

【図表Ⅵ－19：その他大型設備の更新計画】

・受水槽設備



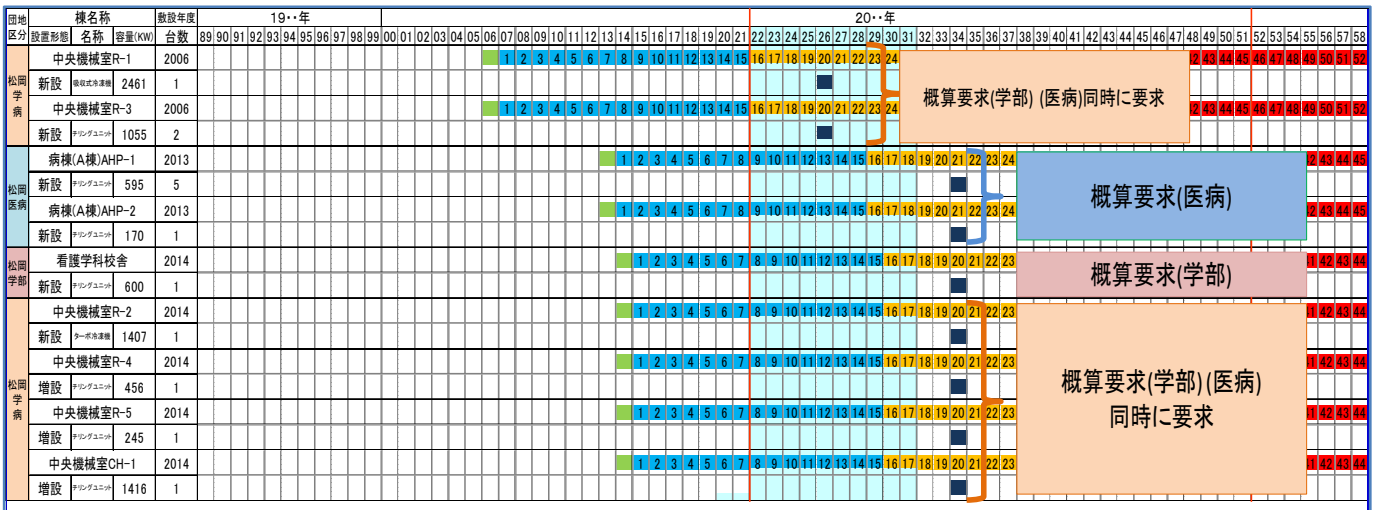
更新年	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035	2036	2037	2038	2039	2040	2041	2042	2043	2044	2045	2046	2047	2048	2049	2050	2051	計
概算額(千円)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	39,574	44,475	0	0	18,799	15,291	0	0	0	0	0	132,752	14,966	0	0	0	0	82,068	88,363	0	5,486	441,774

千円

但し、大規模改修等により変更の必要があるため，適宜見直しを図る。

- 設置年を示す
- 更新計画年予定を示す
- 寿命超過
- 施工計画年を示す

・冷凍機設備

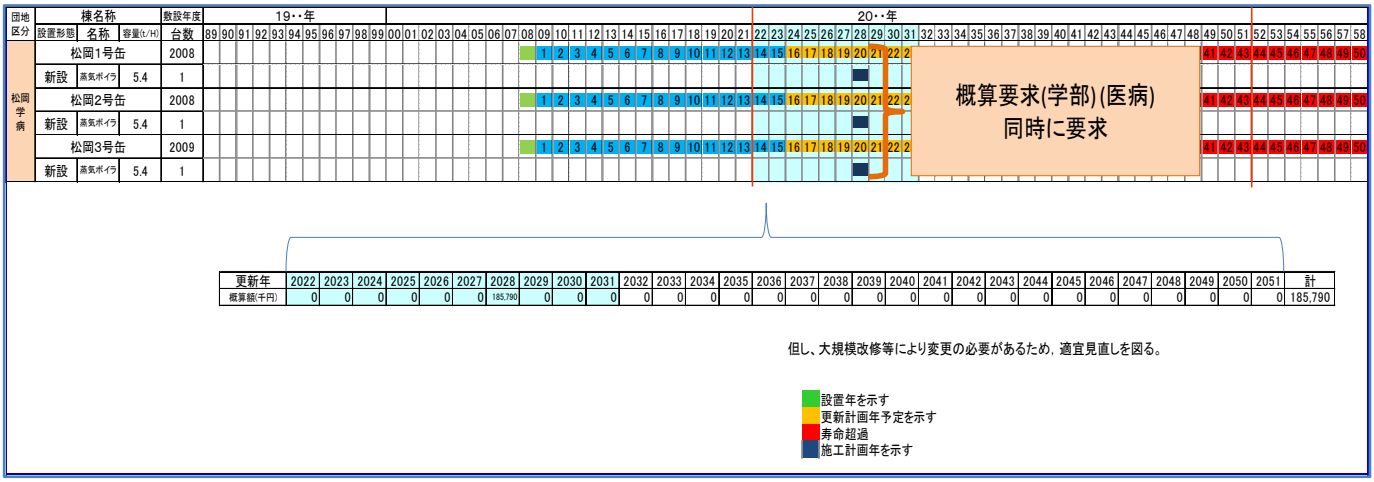


更新年	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035	2036	2037	2038	2039	2040	2041	2042	2043	2044	2045	2046	2047	2048	2049	2050	2051	計
概算額(千円)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	410,344	0	0	0	0	0	0	0	0	119,493	0	1,309,187	0	0	0	0	0	0	0	0	1,839,024

但し、大規模改修等により変更の必要があるため，適宜見直しを図る。

- 設置年を示す
- 更新計画年予定を示す
- 寿命超過
- 施工計画年を示す

・ボイラー設備

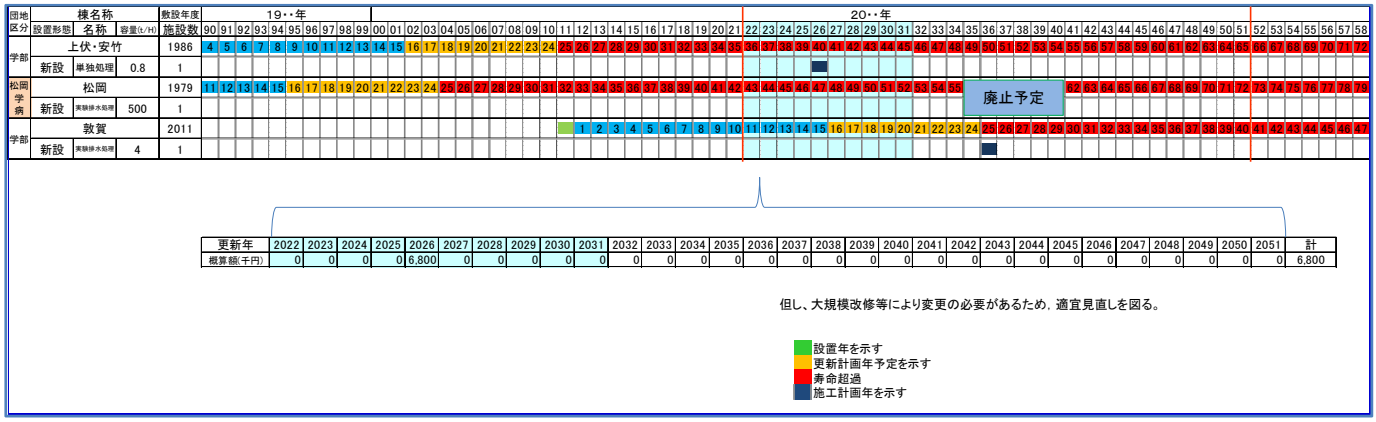


更新年	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035	2036	2037	2038	2039	2040	2041	2042	2043	2044	2045	2046	2047	2048	2049	2050	2051	計
概算額(千円)	0	0	0	0	0	0	185,790	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	185,790

但し、大規模改修等により変更の必要があるため，適宜見直しを図る。

- 設置年を示す
- 更新計画年予定を示す
- 寿命超過
- 施工計画年を示す

・排水処理設備



更新年	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035	2036	2037	2038	2039	2040	2041	2042	2043	2044	2045	2046	2047	2048	2049	2050	2051	計
概算額(千円)	0	0	0	0	6,800	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6,800

但し、大規模改修等により変更の必要があるため，適宜見直しを図る。

- 設置年を示す
- 更新計画年予定を示す
- 寿命超過
- 施工計画年を示す